

DVDFab 13 ユーザーマニュアル



目次

| | |
|--------------------------------|----|
| DVD Fab 13 ユーザーマニュアル..... | 1 |
| 1. 紹介..... | 2 |
| 2. DVD Fab をアップデートする | 3 |
| 2.1 ライブアップデート..... | 3 |
| 2.2 伝統的なアップデート方法..... | 5 |
| 3. DVD Fab 13 を起動する | 6 |
| 4. DVD Fab 13 を認証する | 7 |
| 5. メインインターフェース..... | 11 |
| 5.1 スキン設定..... | 12 |
| 5.2 ヘルプメニュー | 13 |
| 5.3 サイドメニュー..... | 19 |
| 6. 3 つの主要モード | 20 |
| 6.1 コピーモード..... | 20 |
| 6.1.1 コピーモードの紹介..... | 20 |
| 6.1.2 コピーモードでの製品の使い方..... | 26 |
| 6.2 リッピングモード..... | 36 |
| 6.2.1 リッピングモードの紹介..... | 36 |
| 6.2.2 リッピングモードでの製品の使い方..... | 49 |
| 6.3 作成モード..... | 53 |
| 6.3.1 作成モードの紹介..... | 53 |
| 6.3.2 作成モードでの製品の使い方..... | 57 |
| 7. 共通設定..... | 61 |
| 7.1 一般..... | 62 |
| 7.1.1 一般..... | 62 |
| 7.1.2 クラウドバックアップ..... | 64 |
| 7.1.3 プロファイル..... | 64 |
| 7.1.4 A/V コーデック | 68 |
| 7.1.5 メタ..... | 70 |
| 7.1.6 Cinavia..... | 70 |
| 7.1.7 リモート..... | 75 |
| 7.1.8 サウンド..... | 75 |
| 7.1.9 ネットワーク..... | 76 |
| 7.1.10 UniFab..... | 77 |
| 7.2 ドライブ..... | 77 |
| 7.2.1 ドライブ..... | 77 |
| 7.2.2 読み込み..... | 78 |
| 7.2.3 DVD/Blu-ray ライティング | 80 |
| 7.2.4 ハイブリッドディスク..... | 82 |
| 7.3 DVD..... | 84 |
| 7.3.1 DVD 保護 | 84 |
| 7.3.2 DVD コピー | 86 |
| 7.3.3 PathPlayer..... | 87 |
| 7.4 Blu-ray..... | 89 |
| 7.4.1 Blu-ray 保護 | 89 |
| 7.4.2 ディスクメッセージ..... | 91 |
| 7.4.3 Blu-ray コピー | 92 |
| 7.4.4 BDInfo..... | 93 |
| 7.5 ストリーム..... | 94 |
| 7.5.1 オーディオ..... | 94 |

| | |
|--------------------------|-----|
| 7.5.2 字幕..... | 94 |
| 7.6 変換..... | 96 |
| 7.6.1 変換..... | 96 |
| 7.6.2 出力..... | 98 |
| 7.6.3 PSP..... | 99 |
| 8. ユーザーマニュアルの更新について..... | 100 |

著作権と免責声明

DVDFab.org は、DVDFab 13 ユーザーガイドの著作権を持ち、全てのユーザー、発注者、ソフトウェアレビューの専門家に DVDFab 13 ユーザーガイドを無料で提供致します。このユーザーガイドについて、いかなるな商業目的に利用することは禁止されています。DVDFab.cn 会社の書面による許可なしに、いかなる部分も、複製、配布、またはあらゆる手段による複写（電子的、複写機、機械的、フォトコピー、録画など）は禁止されています。

1. 紹介

DVDFab へようこそ！DVDFab 会社は 16 年以上の間、世界一流の DVD/Blu-ray/4K UHD Blu-ray ディスクのコピー、作成、リッピング、クローン、オーサリング及び動画変換ソリューションを提供するソフトウェアベンダーです。DVDFab 13 は DVDFab 12 に続く 13 代目の製品として、プレーン且つシンプルな新フラットデザインを採用しました。

- 一新されたユーザーインターフェース、一目ですべてがわかります。
- フロートインプロンプトウィンドウにより、邪魔されたり、重要なことを見落とししたりすることはありません。
- タスクキューがメインウィンドウに統合され、リアルタイムのタスクステータスのチェックがより簡単になりました。
- ユーティリティパネルが再配置され、ソートされ、広くなりました。あらゆるツールが目の前にあります。


破壊的な革新と漸進的な改善は、ユーザーの心に一つのシンプルな信念をもたらしました。全く新しい DVDFab 13 は 2003 年のオリジナル DVDFab 以来、最高の DVDFab であり、ユーザーにより良いユーザー体験を提供いたします！

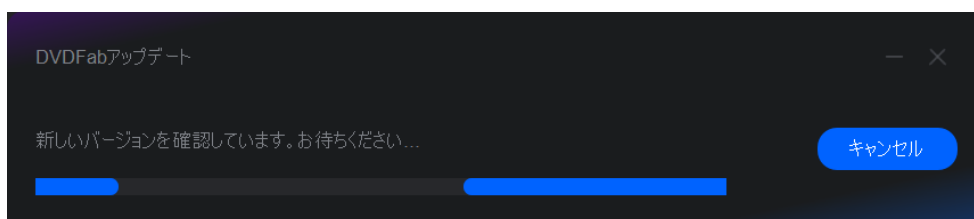
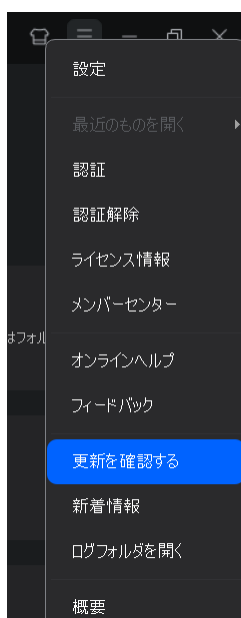
2. DVDFab をアップデートする

お使っている DVDFab バージョンによって、DVDFab 13 にアップデートする方法が様々です。

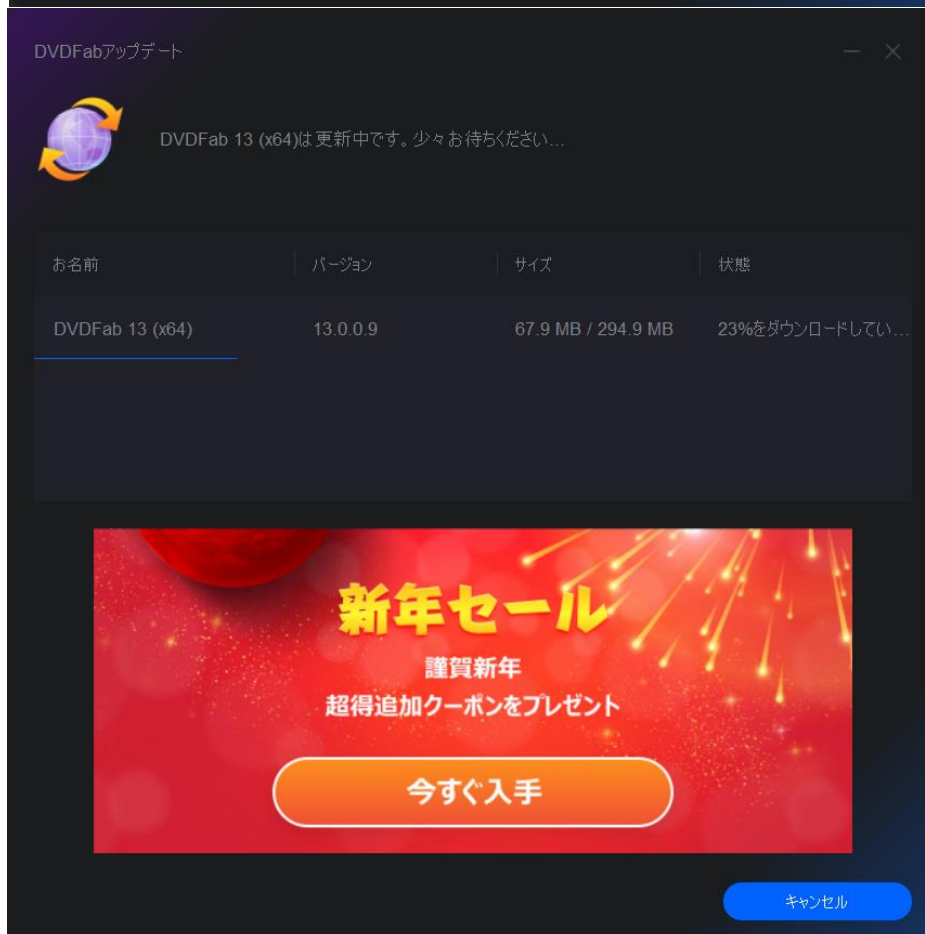
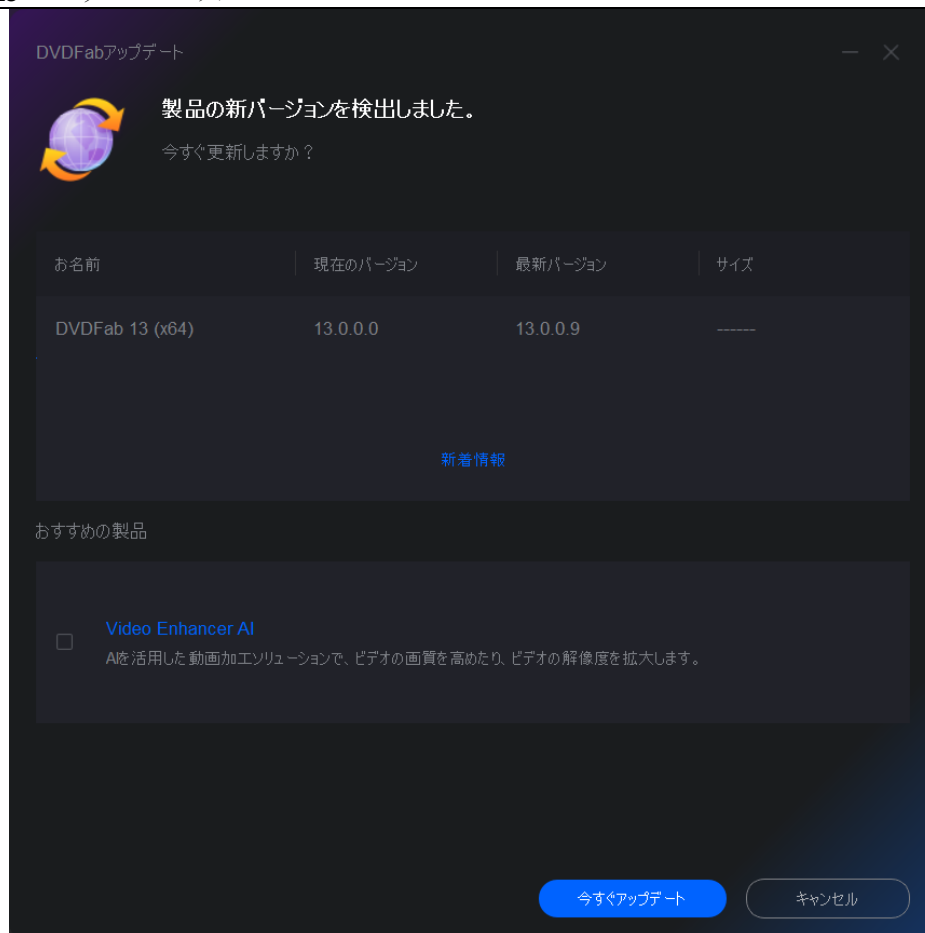
2.1 ライブアップデート

DVDFab 13 を既にインストールしたユーザーだけがこの方法でインストールしたバージョンを最新にアップデートことができます。以下のステップに従ってください。

1. メインインターフェイスの右上にある  ボタンをクリックし、ドロップダウンメニューから「更新を確認する」をクリックすることで、新しいバージョンがあるかどうかを確認します。

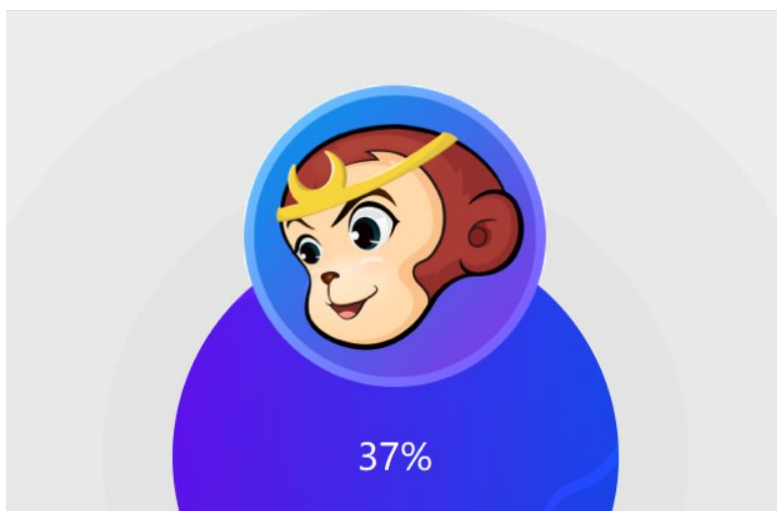


2. もし新しいバージョンがある場合、「今すぐアップデート」ボタンをクリックしてアップデートが開始されます。



アップデートパッケージがダウンロード中

3. ダウンロードが終了すると、プログラムのインストールが始まります。



アップデートパッケージがダウンロードされ、インストール中

4. インストールは数秒で終了します。完了したら、デスクトップのショートカットアイコンをクリックして、新しいバージョンを起動してください。

ご注意：ネットワークの原因で新しいバージョンの検索が失敗する可能性があります。このような場合で伝統的な方法でアップデートしてください。

2.2 伝統的なアップデート方法

まだ DVD Fab 12、または DVD Fab 11 や DVD Fab 10 を利用しているユーザーは、最新の DVD Fab 13 にアップデートするには、伝統的な方法を取る必要があります。そのために、DVD Fab 公式サイト <https://dvd fab. org/ download. htm> にアクセスして、最新の DVD Fab 13 のインストーラーをダウンロードして、指示に従ってコンピュータにインストールしてください。

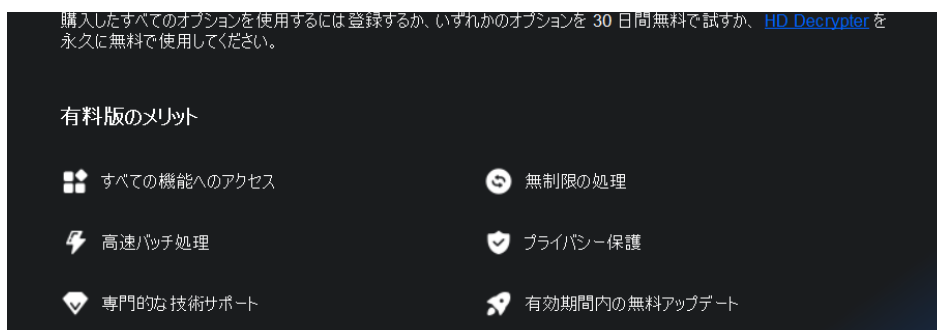
3. DVDFab 13 を起動する

DVDFab 13 を起動する前に、インターネットの接続が正常に動作していることを確認してください。インターネットに接続すると、サーバーにアクセスして DVDFab13 は正常に動作します。DVDFab 13 をインストールしてから、デスクトップにおける製品のショートカットアイコンをクリックします。起動画面が表示されたら、ユーザーはソフトウェアがサーバーにアクセスしているとの情報を画面上で確認できます。この過程はインターネットの速度に応じて、数秒がかかることもあります。しばらくお待ちください。




起動画面の別の情報：DVDFab のロゴ、商標、ソフトウェアバージョン、リリース時間、提供者、及び提供者の Web サイト。

ご注意：コンピュータがインターネットに接続していなかったら、DVDFab 13 がサーバー情報にアクセスできなくて、そんな場合下記の画面が表示されます。そんな時に、使用できる製品は無料版の HD Decrypter だけです。



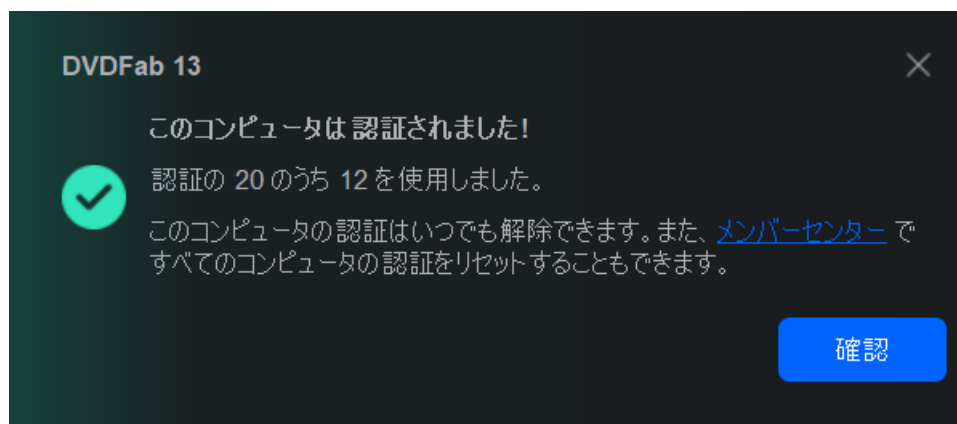
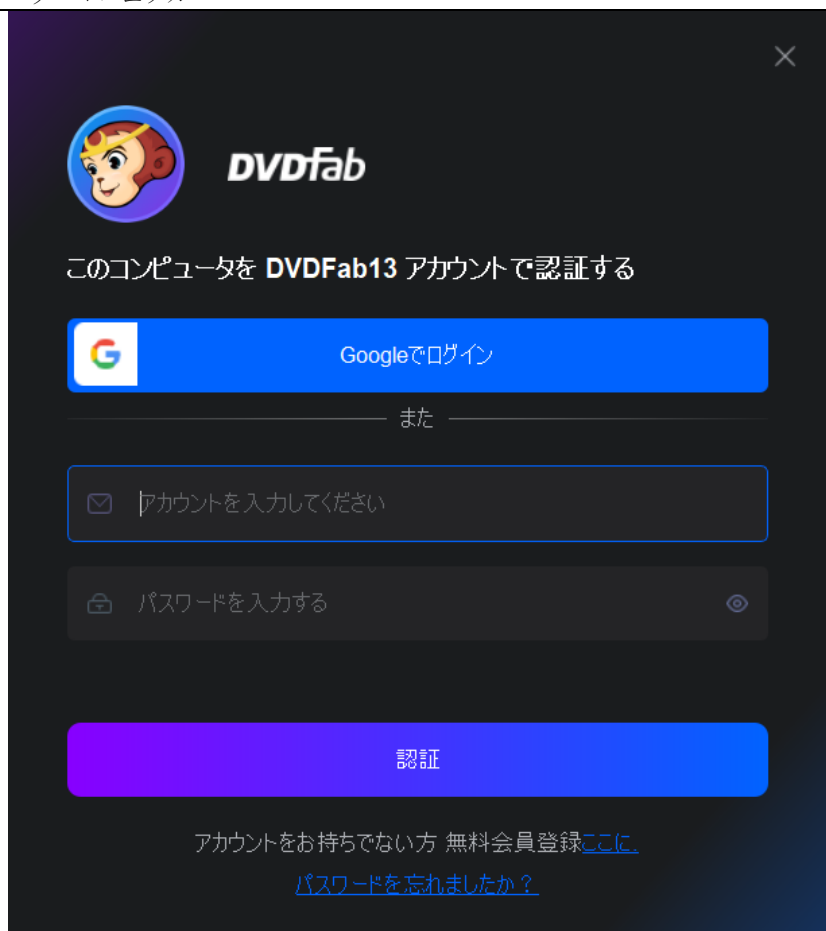
4. DVDFab 13 を認証する

DVDFab 12 と同様に、DVDFab 13 は、またオンライン検証方法を使用しています。このようにすれば、ライセンスコードを失うことを心配する必要はありません。注意をしておきたいことに、DVDFab 13 を認証するプロセスで、インターネットへの接続が必要であるので、ファイアウォールやウイルス対策ソフトウェアが DVDFab 13 のインターネットアクセスを許可するように設定してください。また、認証する前に、DVDFab メンバーセンターのメンバーであることを確認してください。そうでなければ、まず[アカウントを作成](#)してください。

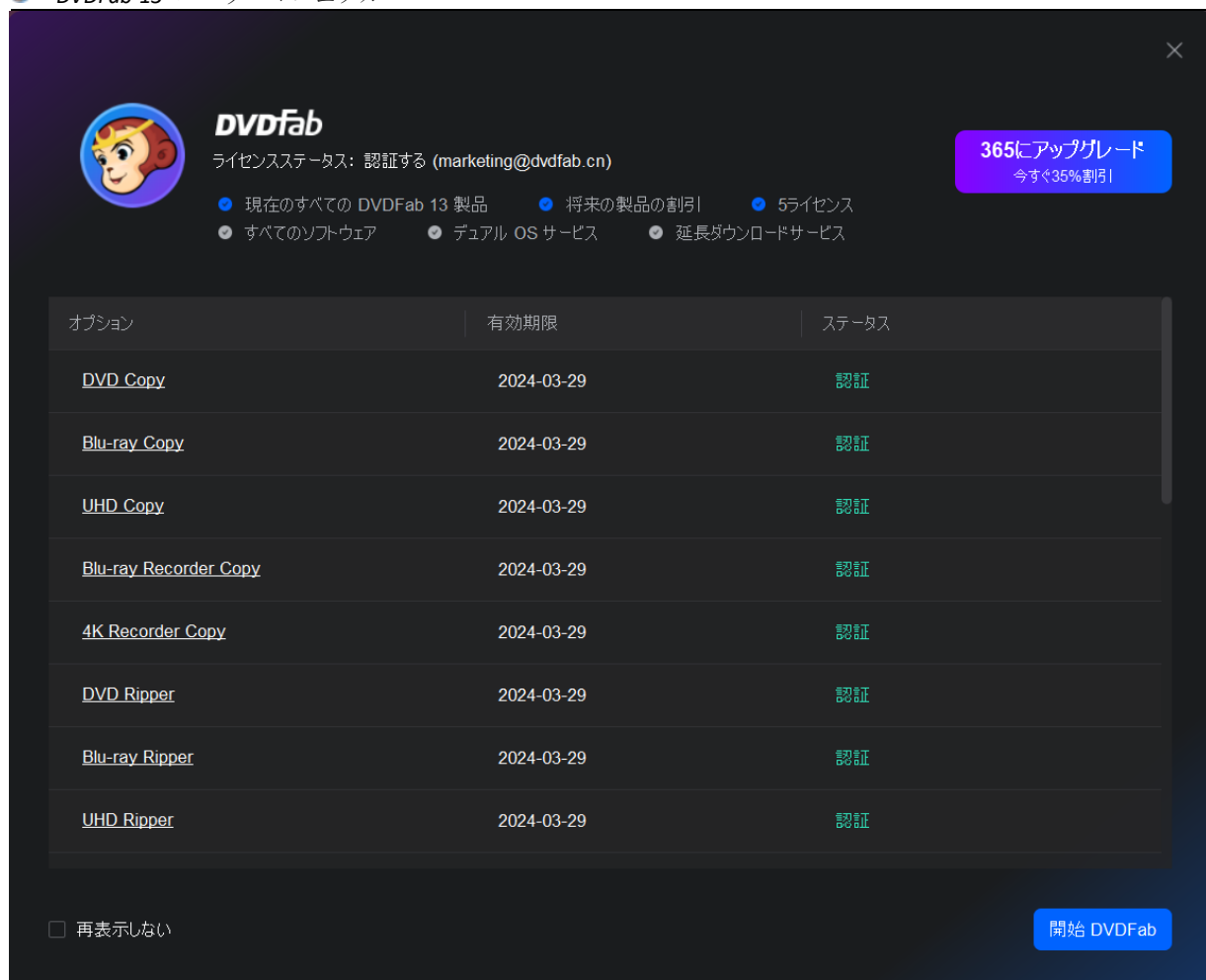
DVDFab 13 を起動したら、「今すぐ購入」、「認証」、「トライ」を求めるポップアップウィンドウで「認証」ボタンをクリックしてください。そのウィンドウをスキップしてしまっても、心配はいりません。メインインタフェースで右上隅のアイコンをクリックし、ドロップダウンメニューから「認証」タブをクリックして認証ウィンドウをポップアップします。



DVDFab メンバーセンターで登録したメールアドレスとパスワードを入力し、「認証」ボタンをクリックしてください。



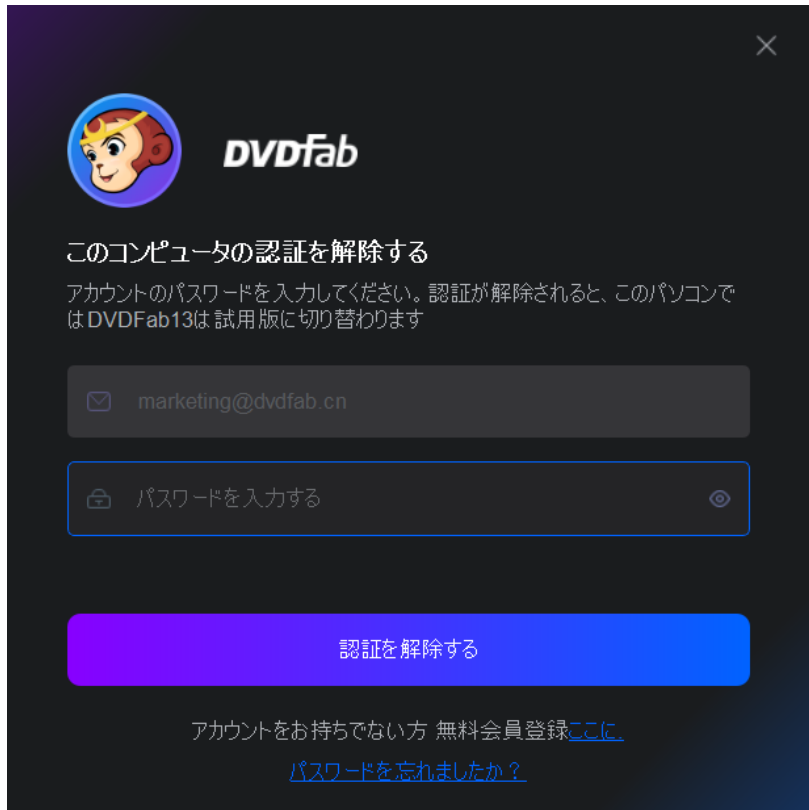
入力した情報が正しければ、購入した製品のライセンス情報が表示され、「開始 DVDFab」をクリックして製品を使用できます。



現在の PC で DVDFab 13 の認証を解除するには、ドロップダウンのヘルプメニューから「認証解除」タブをクリックしてください。



パスワードを入力し、「認証を解除する」ボタンをクリックして次に進みます。メンバーセンターで、現在お使いのすべての PC の認証を解除することもできます。



このコンピュータの認証を解除する

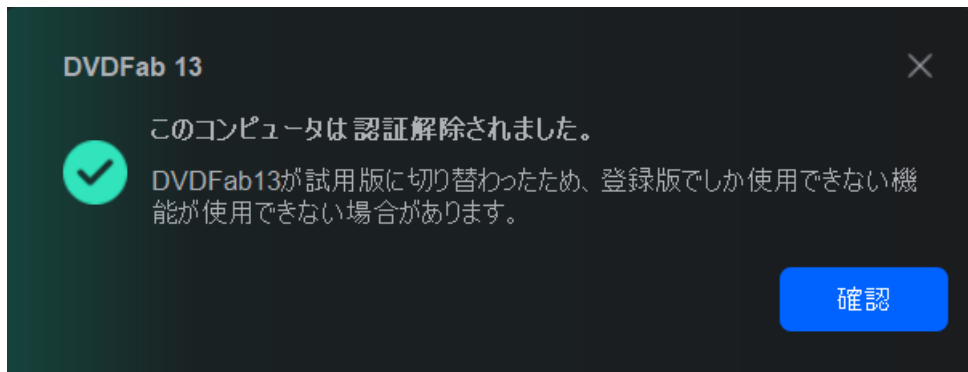
アカウントのパスワードを入力してください。認証が解除されると、このパソコンではDVD Fab 13は試用版に切り替わります

marketing@dvd fab.cn

パスワードを入力する

認証を解除する

アカウントをお持ちでない方 無料会員登録[ここへ](#)
[パスワードを忘れましたか?](#)



DVD Fab 13

このコンピュータは認証解除されました。

DVD Fab 13が試用版に切り替わったため、登録版でしか使用できない機能が使用できない場合があります。

確認

5. メインインターフェース

前バージョンと比べて、DVDFab 13 のメインインターフェースは非常に簡潔です。

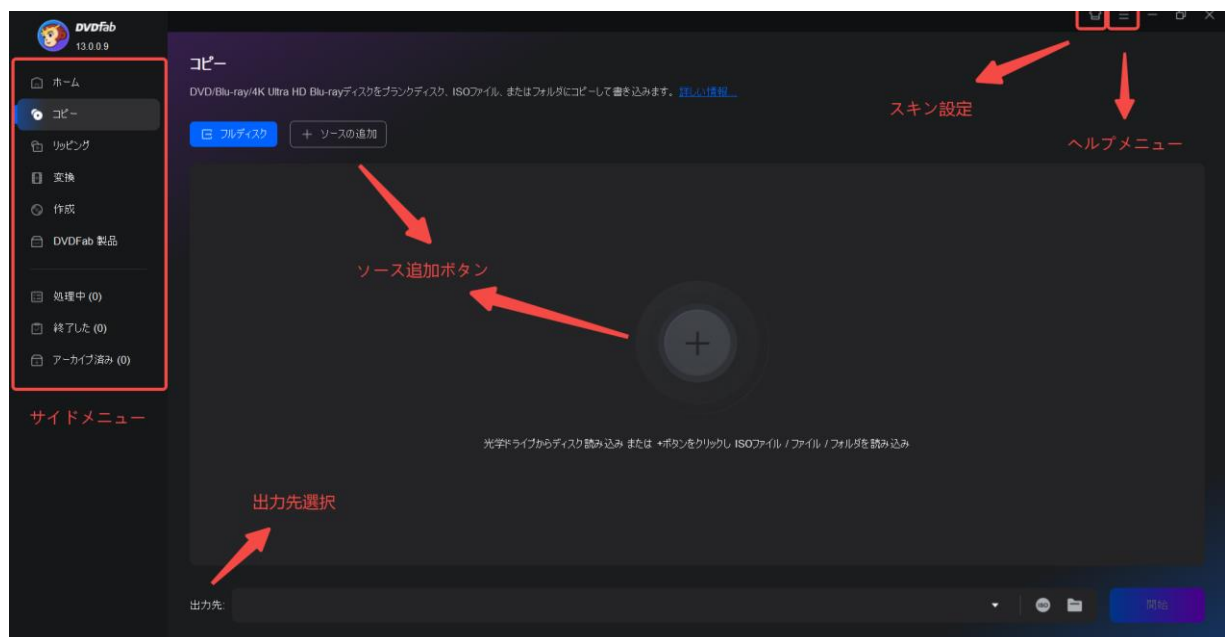
左側には**サイドメニュー**があり、3 つの主要モジュール（**コピー**モジュール、**リッピング**モジュール、**作成**モジュール）、ユーティリティツール UHD ドライブツール、4 つのフリーウェア（**Apple 用 DRM 削除**、**BDInfo**、**BDFix**、**ファイル転送**）、タスクキューマネージャー（処理中、終了した、アーカイブ済み）を切り替えることができます。

ご注意：動画変換は UniFab オールインワンに変更されました。DVDFab 動画変換をお持ちのユーザーは無料で UniFab 動画変換を利用できます。

左下には**出力先**選択ボックスがあり、光学式ドライブ又はコンピュータのハードディスクドライブから最終出力ファイルを保存する場所を選択できます。

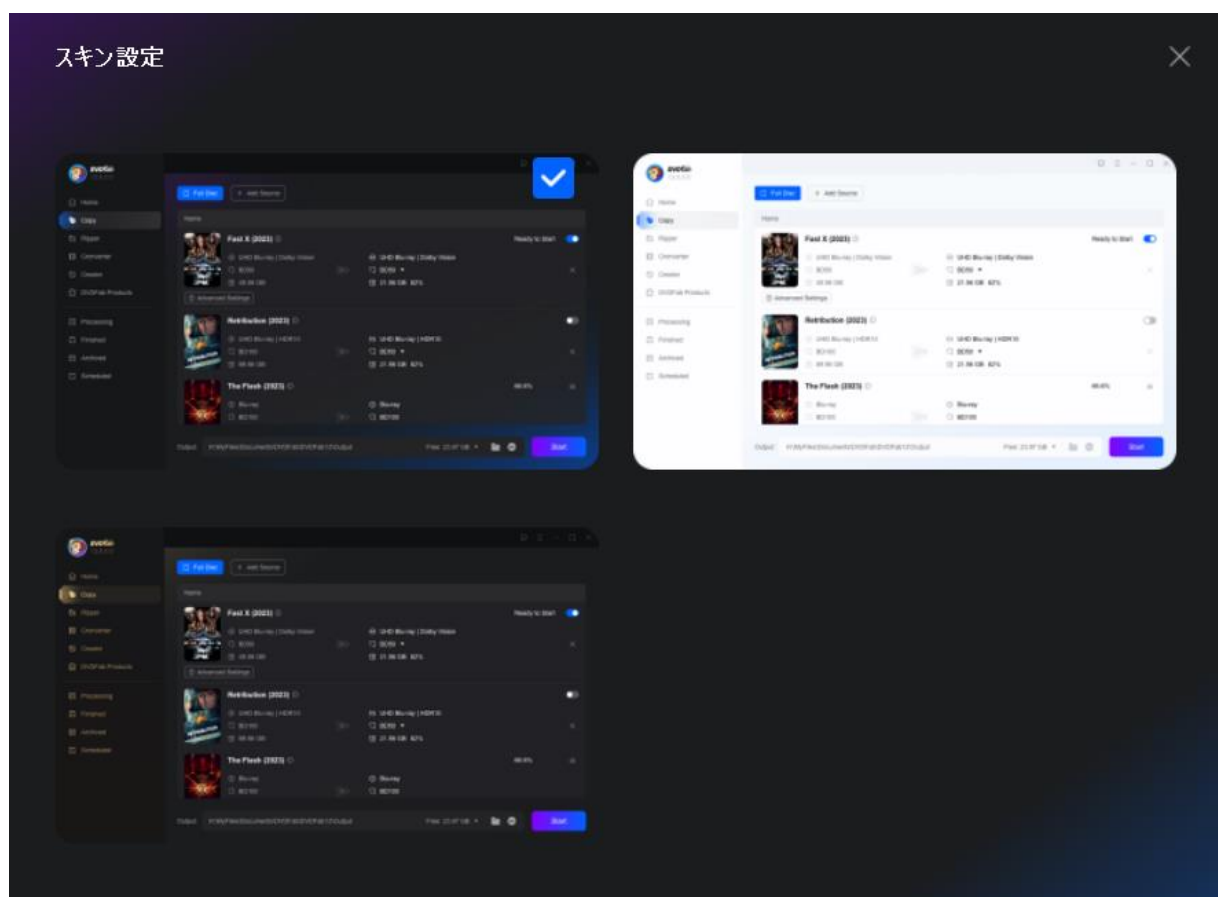
メインインターフェースの中央にあるのは**ソース追加**ボタンです。

右上には、**ヘルプメニュー**を開く三本線のボタンがあります。
三角ボタンの左側には T シャツのアイコンがあり、**スキン設定**パネルを開きます。



5.1 スキン設定

スキン設定パネルで、ユーザーは DVDFab 13 を特別に見せるために、複数種類のデザインされたスキンを選択できます。これらのスキンは現代的、ファッショナブル、スタイリッシュな要素でいっぱいです。新しいスキンは今後の新リリースの過程で絶えず追加されます。メインインタフェースの右上隅にある T シャツのアイコンをクリックすると、スキン設定パネルが現れます。



スキン設定パネル

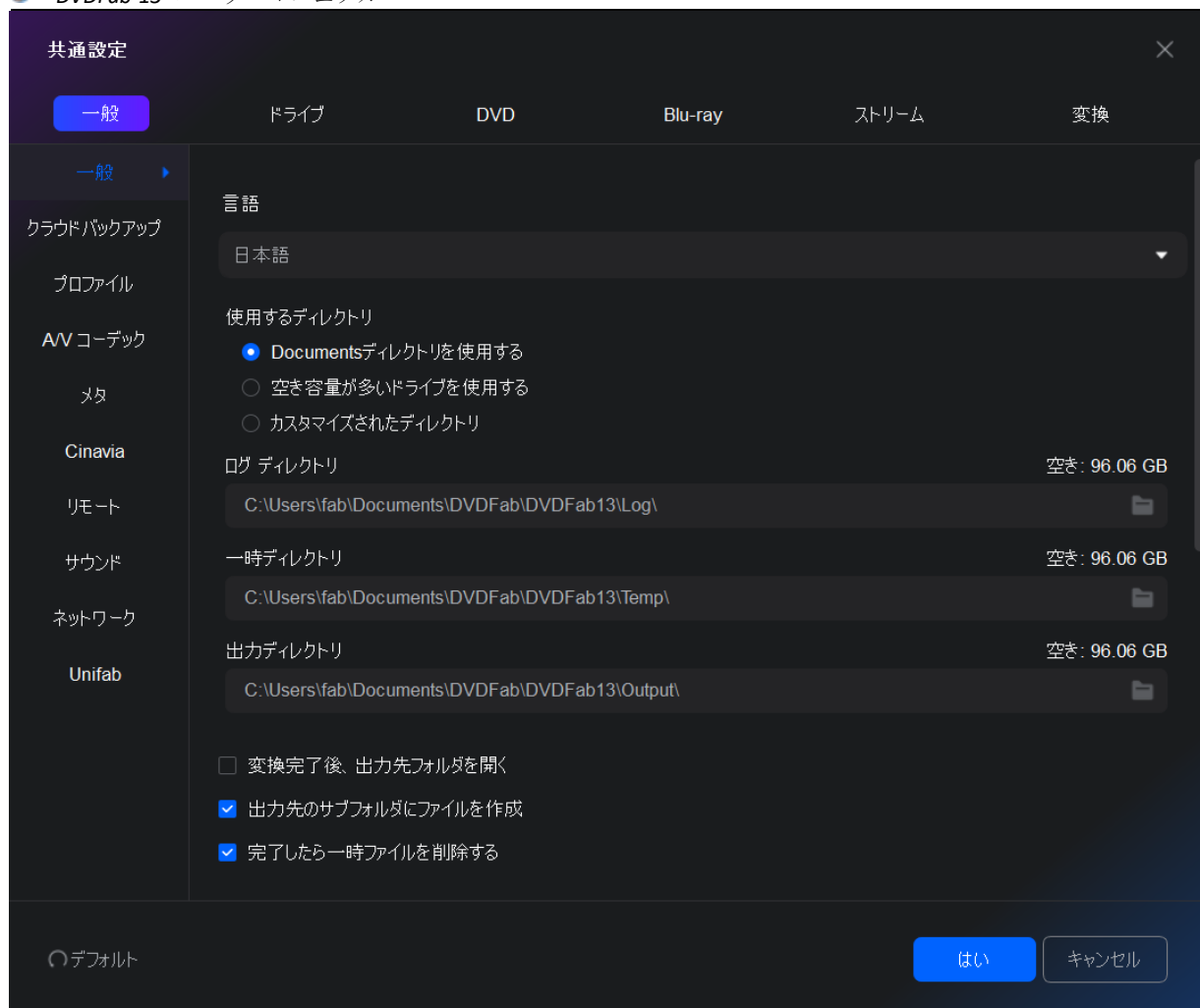
5.2 ヘルプメニュー



メインインターフェイスの右上にある三本線ボタンをクリックすると、ドロップダウンメニュー（ヘルプメニュー）が表示されます。



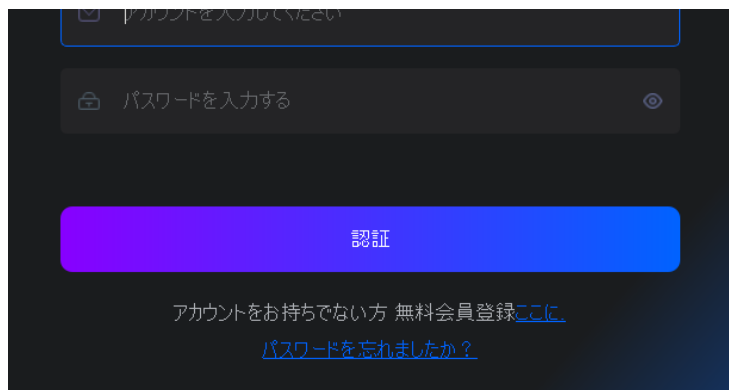
5.2.1 設定：このタブは、次のセクションで説明する **共通設定** パネルにつながります。



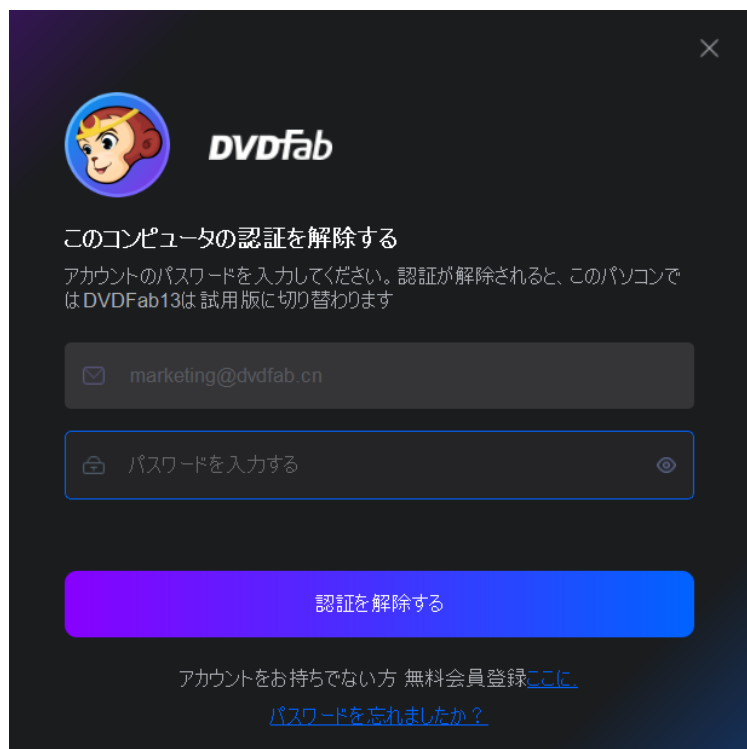
5.2.2 最近のものを開く：このタブでは、最近追加したリストからソースをすばやく追加することができます。



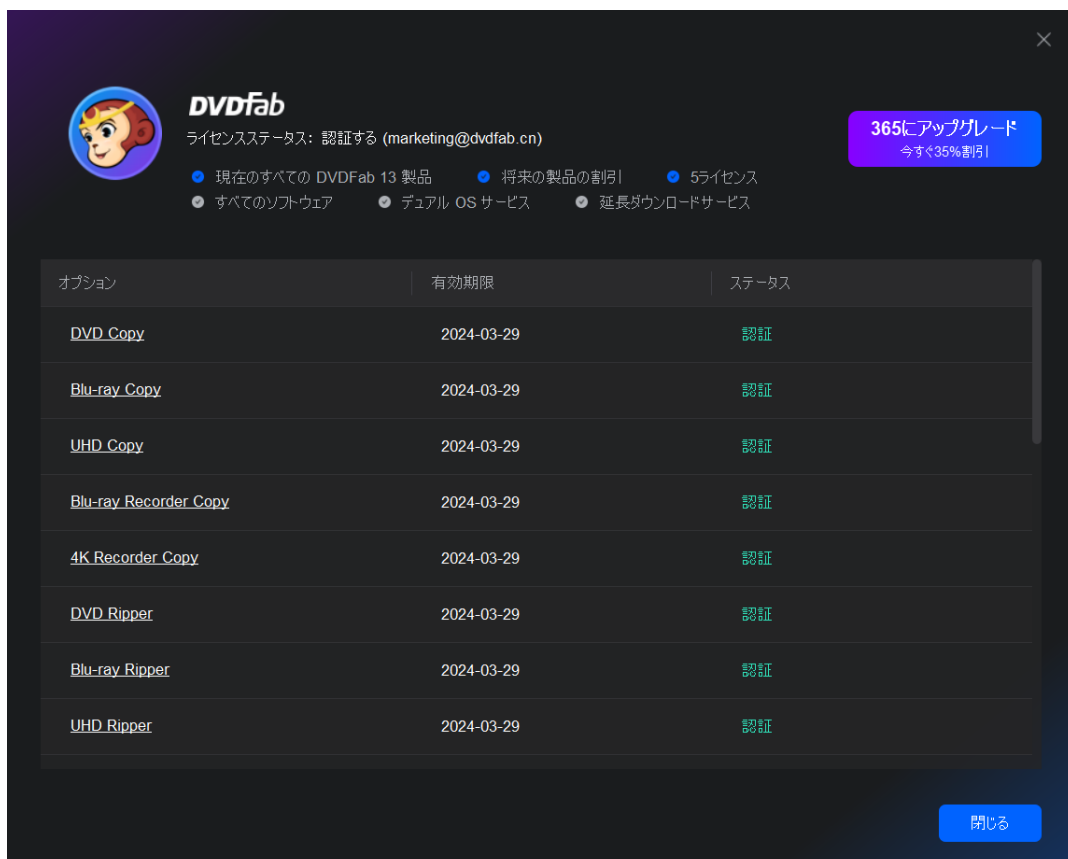
5.2.3 認証：このタブは、**認証ウィンドウ**につながります。



5.2.4 認証解除：このタブは、**認証を解除するウィンドウ**につながります。



5.2.5 ライセンス情報：このタブで**ライセンス情報**ウィンドウが開き、ユーザーは有料 DVDFab 製品の現在のステータスを確認できます。



5.2.6 メンバーセンター：このタブは**メンバーセンター**ページに移動させ、購入した製品をチェックできます。

5.2.7 オンラインヘルプ：このタブで DVD Fab オンラインヒントページにアクセスできます。

5.2.8 フィードバック：DVD Fab 13 で何か問題がある場合、このタブをクリックしてください。DVD Fab の開発者が効率的にトラブルシューティングを行い、お客様にご返信できるように、問題を詳しく説明することをお勧めします。このフォームを使用すると、DVD Fab ログが添付されます。

フィードバック

×

お問い合わせありがとうございました。

ご利用中、製品への不明な点、製品開発へのご意見・ご感想がございましたら、お気軽にメッセージをお寄せください。

ご質問を以下に記述してください。

E-mail

marketing@dvd fab.cn

主題

件名を入力してください。

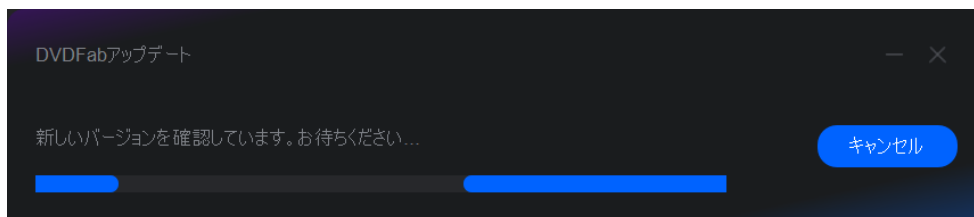
Description

発生した問題について説明してください

送信する

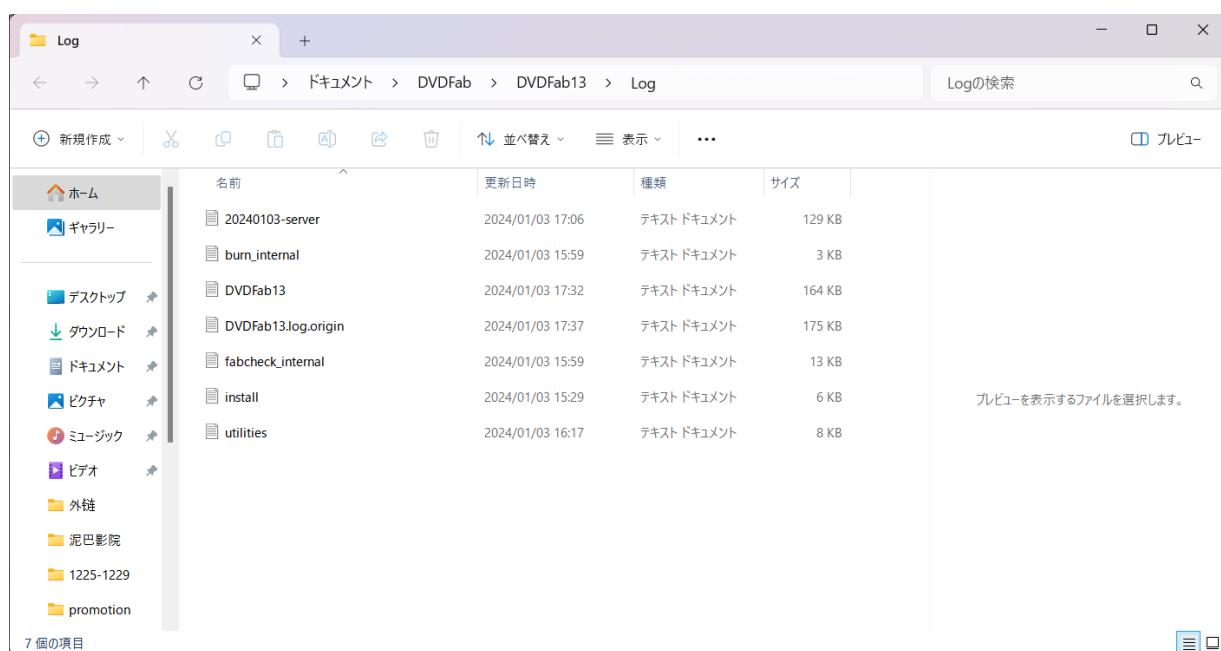
キャンセル

5.2.9 更新を確認する：これをクリックすると、利用可能な新しいバージョンがあるかどうかを確認できます。ライブインターネットが必要です。

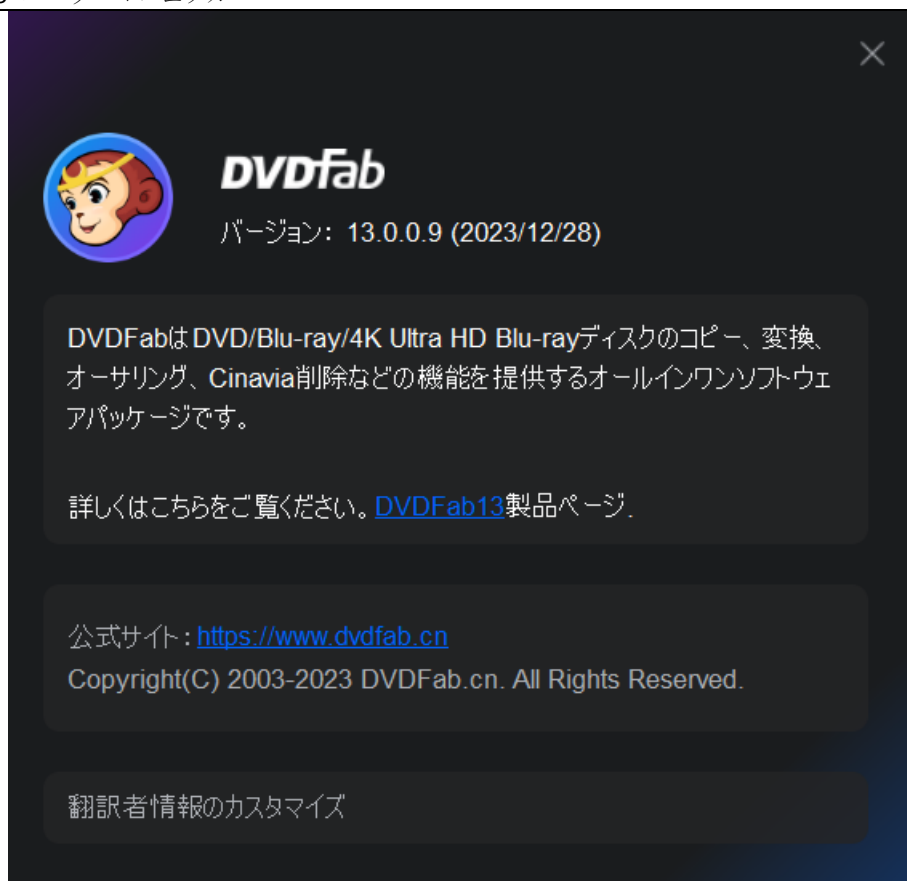


5.2.10 新着情報：このタブでは、リリースされた新製品を見ることができます。

5.2.11 ログフォルダを開く：これをクリックすると、すべてのログファイルがあるログディレクトリが開きます。



5.2.12 概要：このウィンドウには、ソフトウェアのバージョン、発行元、発行元のポータルサイトなどが表示されます。



5.3 サイドメニュー



サイドメニューは DVDFab モジュール、ユーティリティツールとタスクキューマネージャーを切り替えるためのものです。DVDFab 13 では、複数のモジュールを同時に実行できるため、現在のモジュールで既に 1 つ以上のタスクが実行されていても、他のモジュールに簡単に切り替えられます。

6. 3 つの主要モード

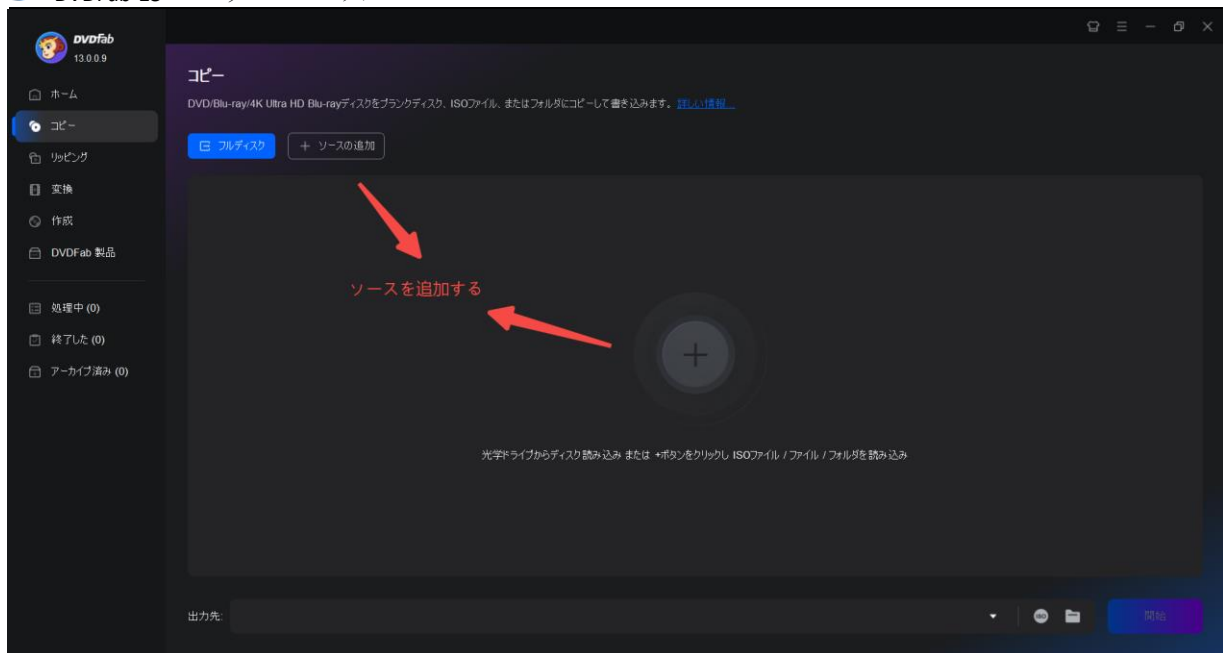
6.1 コピーモード

6.1.1 コピーモードの紹介

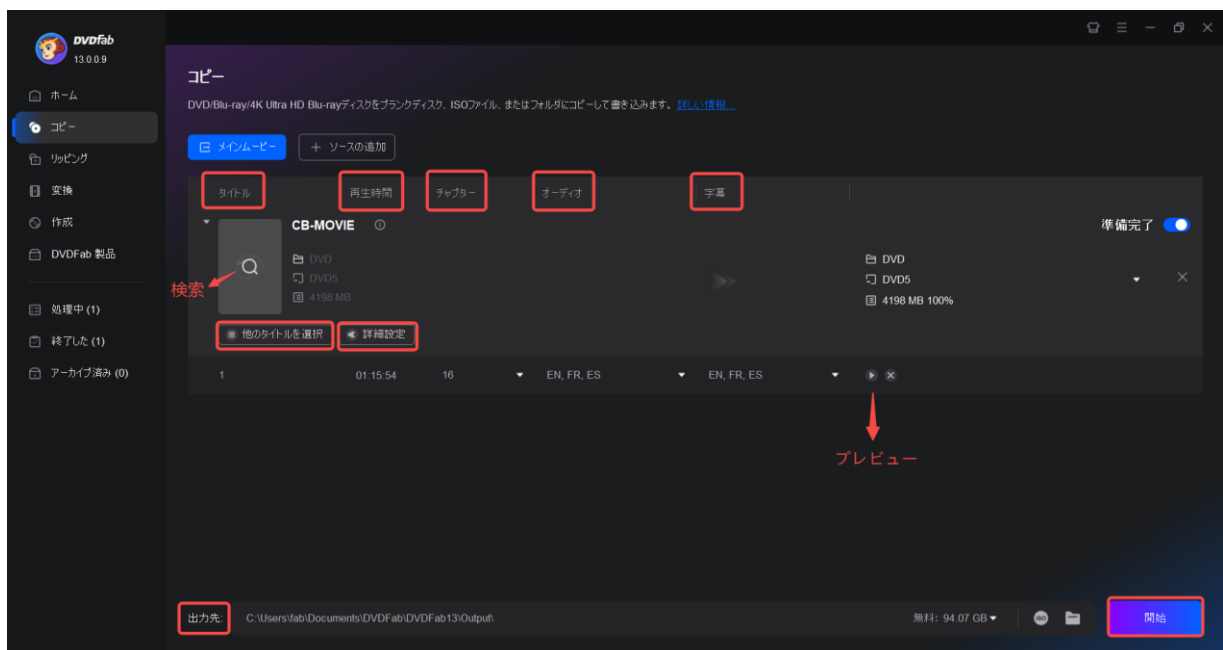
このボタンの名称は様々で、コピーツールでは**モードスイッチャー**と呼ばれ、**モードパネル**につながります。ここでフルディスク、メインムービー、カスタマイズ、分割、結合、クローン/ライティング、ブルーレイ DV 変換、DVD ブルーレイ変換、UHD ブルーレイ変換、ブルーレイ UHD 変換を選択し設定できます。




ここでは、DVD コピーやブルーレイコピー、UHD コピー、DVD ブルーレイ変換、ブルーレイ DVD 変換、ブルーレイ UHD 変換、UHD ブルーレイ変換などの DVDFab 製品を利用できます。ここで DVD、ブルーレイディスクと 4k UHD をロードしたら、直接に空白ディスクに出力、又は ISO/フォルダとして HDD に保存できます。



この製品を使用するには、まず**ソースを追加**する必要があります。2 つのソース追加ボタンがあり、1 つはメインインタフェースの左上隅、DVDFab ロゴの下にあり、もう 1 つは**操作ウィンドウの中央**にあります。それに、ソースをロードするために追加ボタンを使用したくない場合、同じ目的でソースをメインインタフェースに直接に**ドラッグ&ドロップ**できます。



コピーモードでは、ソースを追加した後、ソースの**タイトル**、**再生時間**、**チャプター**、**オーディオ**と**字幕**が表示されます。他のタイトルを選択することもできます。画面の下部には、**出力先**と**開始**ボタンがあります。拡大鏡のアイコンをクリックすると、映画/テレビ番組を**検索**できます。詳細設定では、ソースがロードされたときに表示され、**プレビュー**ボタンの左側にあります。

検索機能については、DVDFab 13 に表示された情報が映画またはテレビ番組のメタ情報と一致しない場合、 ボタンをクリックして、ソースのタイトルまたは年を変更して一致させることができます。

メタ情報或いはメタデータは映画ディスクのタイトル、ランタイム、オーディオ/ビデオフォーマ

ット、ジャンル、監督、俳優と近日などの情報を含みます。このような情報は出力 NFO ファイルに保存され、Plex、Kodi、Emby または DVDFab ムービーサーバーなどのメディアサーバーはインポートされた映画やテレビ番組をよりよく認識、分類、整理できます。

保存先については、**出力先:** は出力されたファイルの保存先を指します。コピーと作成オプションのデフォルトの保存先は `C:\Users\fab\Documents\DVDFab\DVDFab13\Output\` です。📁 または ISO をクリックして DVD/Blu-ray ムービーフォルダまたは ISO イメージファイルを出力し、コンピュータの HDD に保存できます。または、小さな三角ボタンをクリックしてドロップダウンメニューから DVDFab ムービーサーバーを選択し、出力バックアップを DVDFab ムービーサーバーに直接に保存できます。リッピングオプションでは、デフォルトの保存先はコンピュータの C:¥、📁 をクリックして好きな保存先を変更でき、🌐 をクリックして変換された動画を直接に YouTube、Vimeo、Facebook などのソーシャルネットワークにアップロードでき、又はドロップダウンメニューにより直接に DVDFab ムービーサーバー又はスマホに保存できます。

DVD コピーとブルーレイコピーを含むコピーツールの詳細設定には、以下のような設定があります。

詳細設定

×

出力

ボリュームラベル: 20170213_1706

出力: DVD5

コピー

☒ DVD ビデオ (VIDEO_TSフォルダ) をコピー
☐ DVD オーディオ (Audio_TSフォルダ) をコピー
☐ 非DVD ファイルをコピー

削除


☐ Cinavia保護を解除
☐ DTS を削除

OK

ソースが DVD の場合の詳細設定パネル



ソースがブルーレイの場合の詳細設定パネル

コピー中に、自分の字幕を追加したい場合、字幕セクションをクリックし、「外部字幕を追加」タブをクリックして、下図のような字幕編集ウィンドウをポップアップします。ここで、フォルダアイコン  をクリックして、PC ハードドライブから字幕ファイルをロードし、言語、サイズ、フォント、色、文字セット、スタイルなどの関連プロパティを設定します。ユーザーは、サンプルセクションで各プロパティを設定しながら、実際の効果をプレビューすることができます。



タスクキューマネージャー

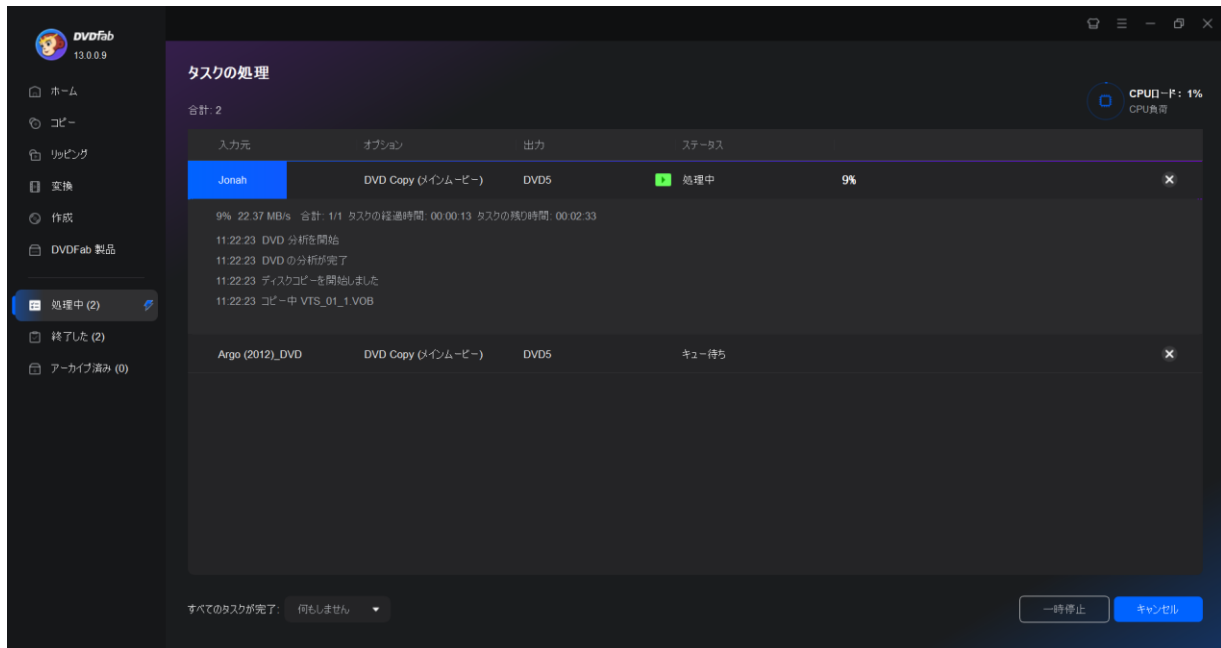
前バージョンと比べて、DVDFab 13 のタスクキューマネージャーは別ウィンドウではなく、**サイドメニュー**にはめ込まれました。しかし、ほとんどの機能は以前と同じです。サイドメニューから、ユーザーは全く新しいタスクマネージャーを開くことができ、**処理中**のタスク、**終了したタスク**、**アーカイブ済み**のタスクが一箇所に表示され、各タスクの詳細な情報、開始準備、処理中、キュー待ち、成功、失敗、キャンセル、未処理、予期しない終了などが一目でわかります。

ユーザーが自由にタスクキューマネージャーに新しいタスクを追加することができます。つまり、

現在進行中のタスクが1つ、またはそれ以上のタスクがある場合でも、同じモジュールまたは他のモジュールに新しいソースをロードし、新しいタスクを追加することができます。

A. 処理中のタスク

処理中のタスクリストは現在処理中のタスクと処理待ちのタスクが表示される場所です。もしユーザーが新しいタスクを追加したい場合、現在処理中のタスクの邪魔をすることなく、タブをクリックして好きなモジュールを選択するだけで、新しいタスクを追加することができます。新しく追加されたタスクはこのリストの一番下で待機していることに注意してください。



ユーザーは処理中タスクリストから特定のタスクを選択して削除したり、アーカイブタスクリストに入れたりすることができます。

いくつかのタスクステータスの説明：

準備完了: タスクに関連する設定や編集を行ったが、まだタスクが起動されていないことを意味します。メイン操作ウィンドウから開始ボタンを押す前に、まだ相対的な設定や編集を変更することができます。開始ボタンを押すと、そのタスクのステータスは直ちに処理中に切り替わります。一度に複数のタスクを起動した場合、リストの一番上のタスクだけが処理中と表示され、他のタスクはキュー待ちと表示されます。

処理中: タスクが開始され、現在進行中であることを意味します。この時点で、そのタスクに関する設定の変更や編集はできなくなります。

キュー待ち: タスクが現在処理待ちであり、前のタスクが終了した直後に開始されることを意味します。

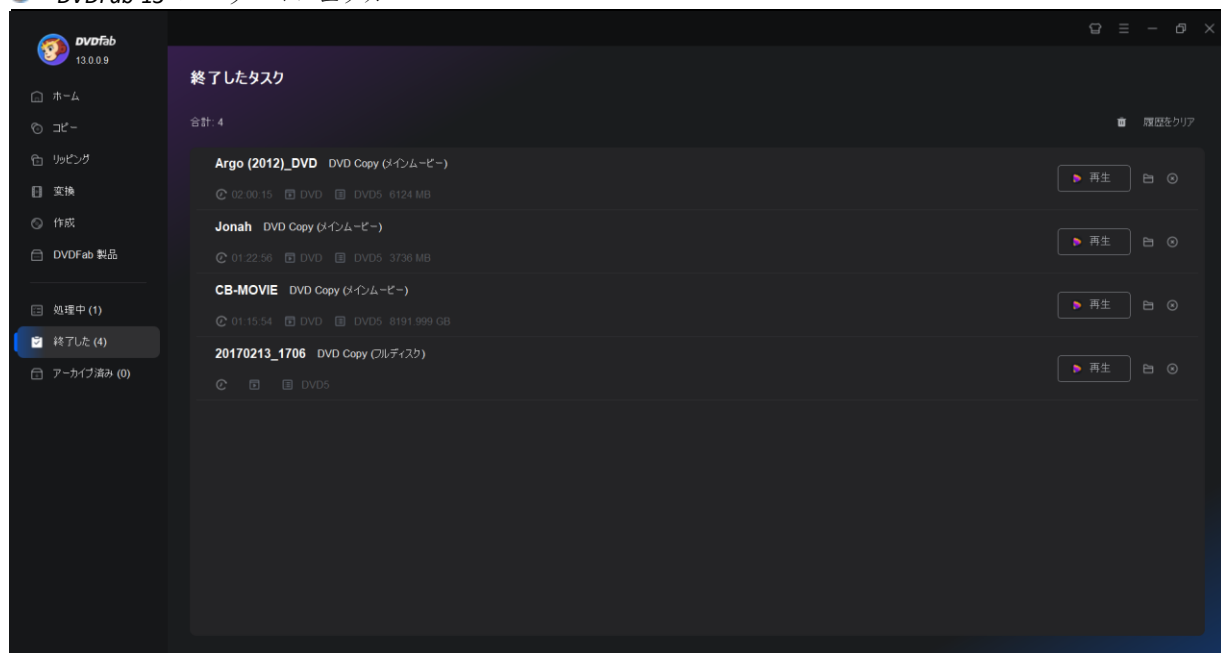
成功: タスクがすでに正常に終了したことを意味します。

失敗: タスクが失敗したことを意味します。

キャンセル: タスクがユーザーによって手動でキャンセルされたことを意味します。

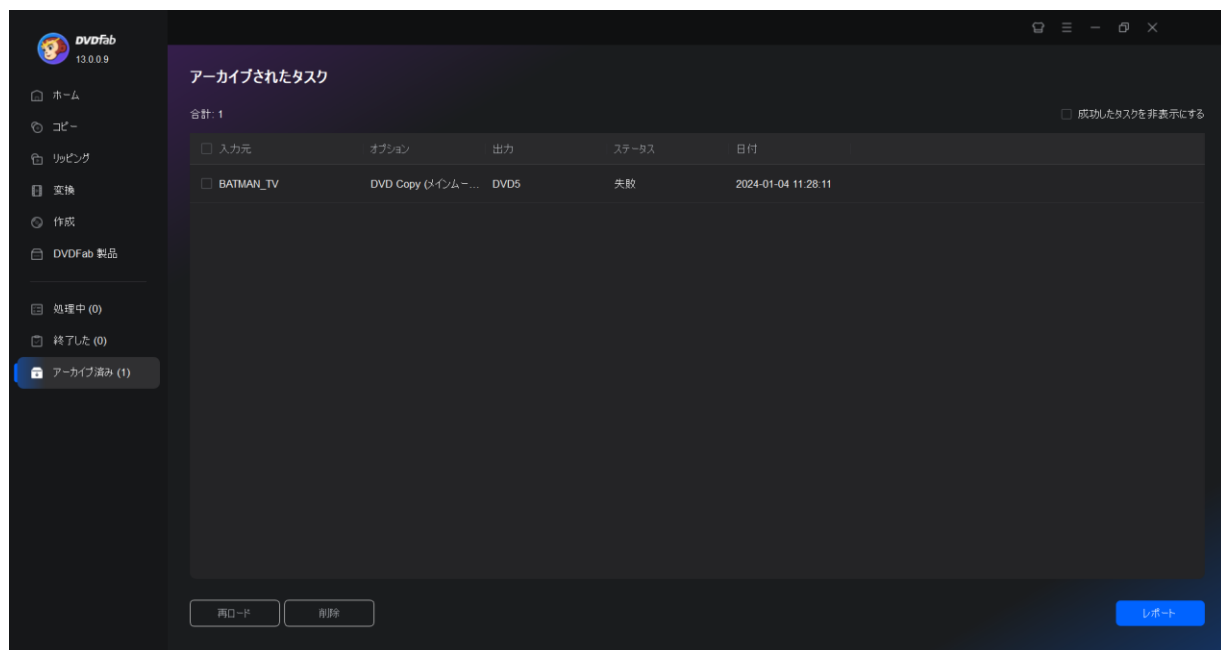
B. 終了したタスク

終了したタスクは、正常に完了したすべてのタスクが保存されている場所です。



C. アーカイブされたタスク

アーカイブされたタスクは、失敗したタスクやクラッシュしたタスク、予期せず終了したタスクが保存される場所です。これらのタスクは一からやり直すことなく、ここから直接再ロードすることができます。各タスクがどのように処理されたかによって、ユーザーはステータスタブの下に「成功」、「失敗」、「予期せず終了」が表示されます。



いくつかのタスクステータスの説明：

成功：タスクが正常に終了したことを意味し、現在のタスクから次のタスクでクラッシュが発生したときに完了した成功イベントのみがここに保存されます。

失敗：タスクが失敗したことを意味します。

予期せず終了：タスクの途中でプログラムが予期せず終了したことを意味します。

未処理：前のタスクを処理する時、プログラムがクラッシュ、または予期しない終了により、タスクが処理されませんでした。

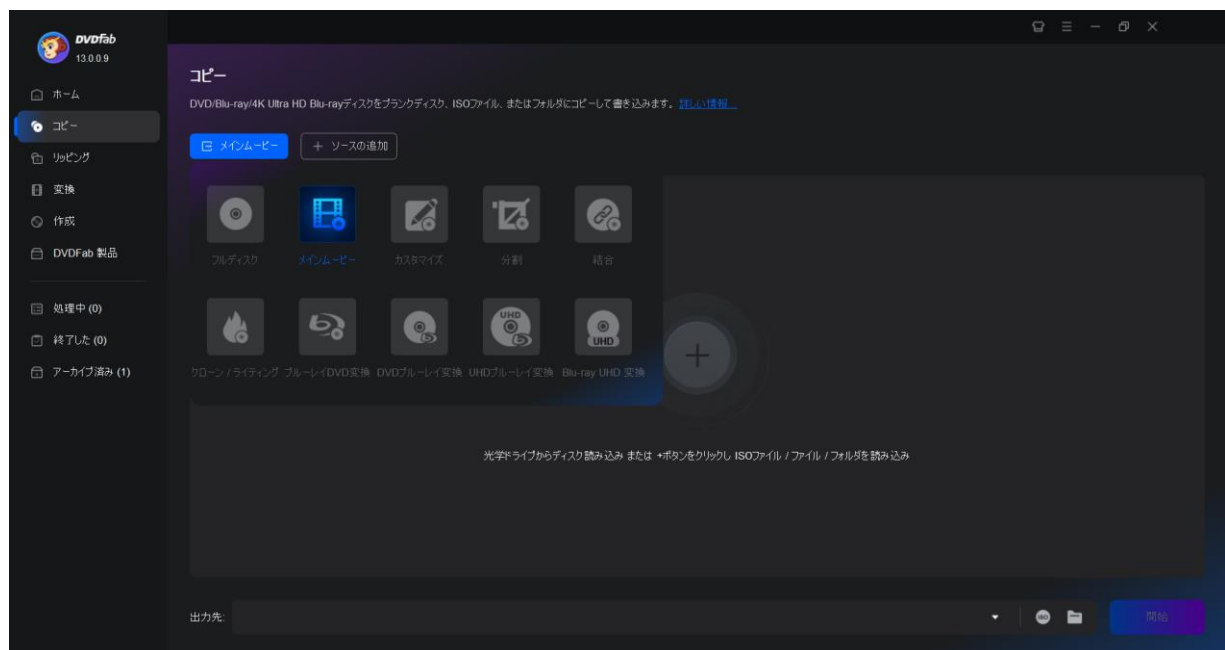
後者の3つの状況に対して、ユーザーはタスクを選択し、タスクキューウィンドウの左下隅にある再ロードボタンをクリックできます。ユーザーがアーカイブされたタスクリストから特定のタスクを再実行すると、そのタスクは処理タスクリストに移動します。

6.1.2 コピーモードでの製品の使い方

6.1.2.1 DVD コピーの使い方

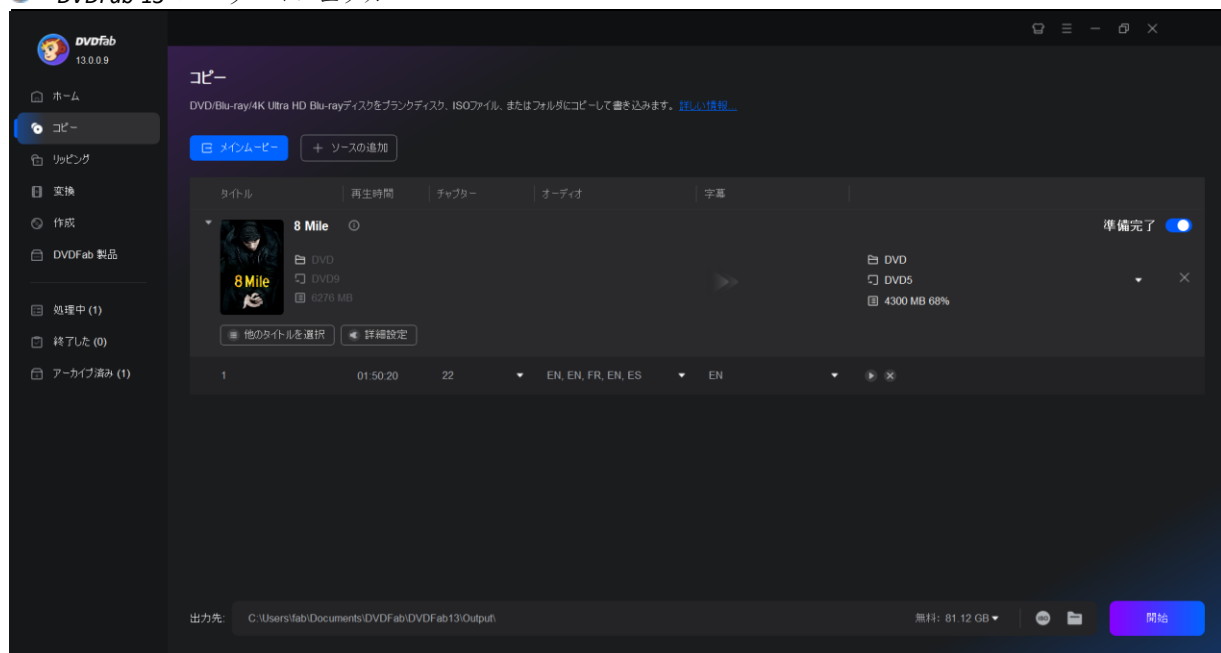
ステップ 1：DVDFab を起動し、DVD ソースをロードします。

DVDFab 13 を起動し、コピーオプションを選択してください。DVD を光学ドライブに挿入するか、或いは追加ボタンから DVD に移動してください。ソースが ISO 又はフォルダの場合、ファイルをメインページにドラッグ&ドロップするだけです。



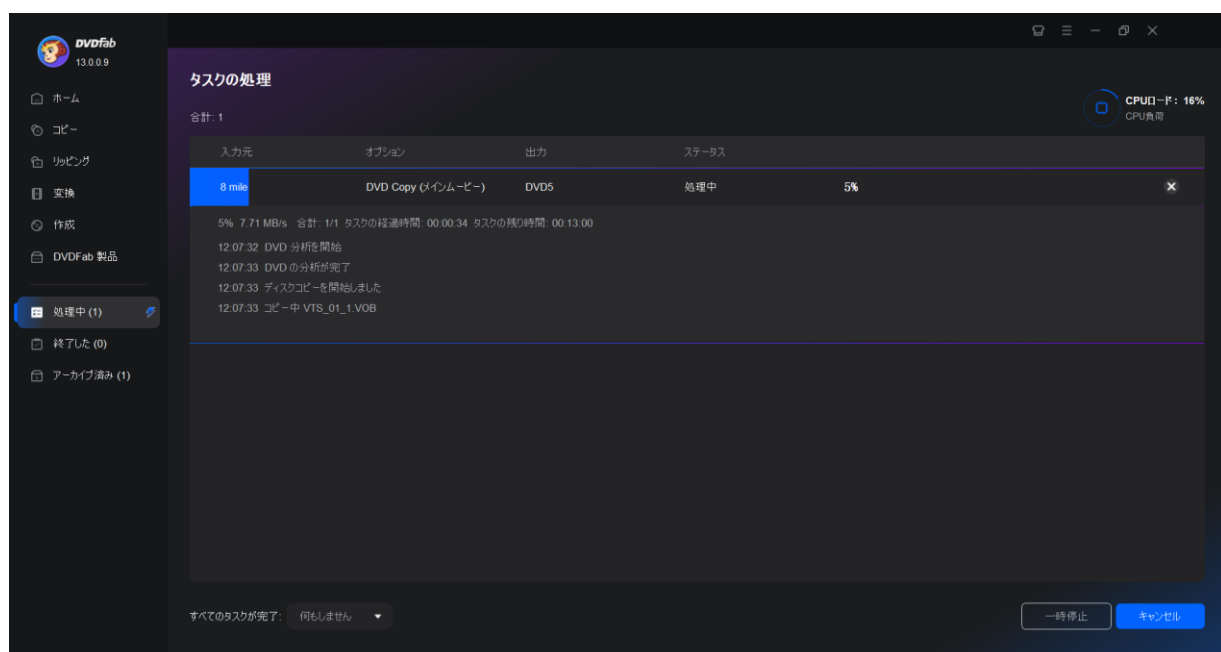
ステップ 2：コピーモードを選択し、出力 DVD をカスタマイズします。

必要に応じてコピーモードをクリックしてください。それから、出力 DVD サイズ(DVD-9/5)を選択します。ボリュームラベルを定義し、他のコピーオプションを変更することもできます。最後に、出力先をブランクディスク、ISO ファイルまたはフォルダとして選択します。



ステップ 3：無料かつ高速に DVD をコピーし始めます。

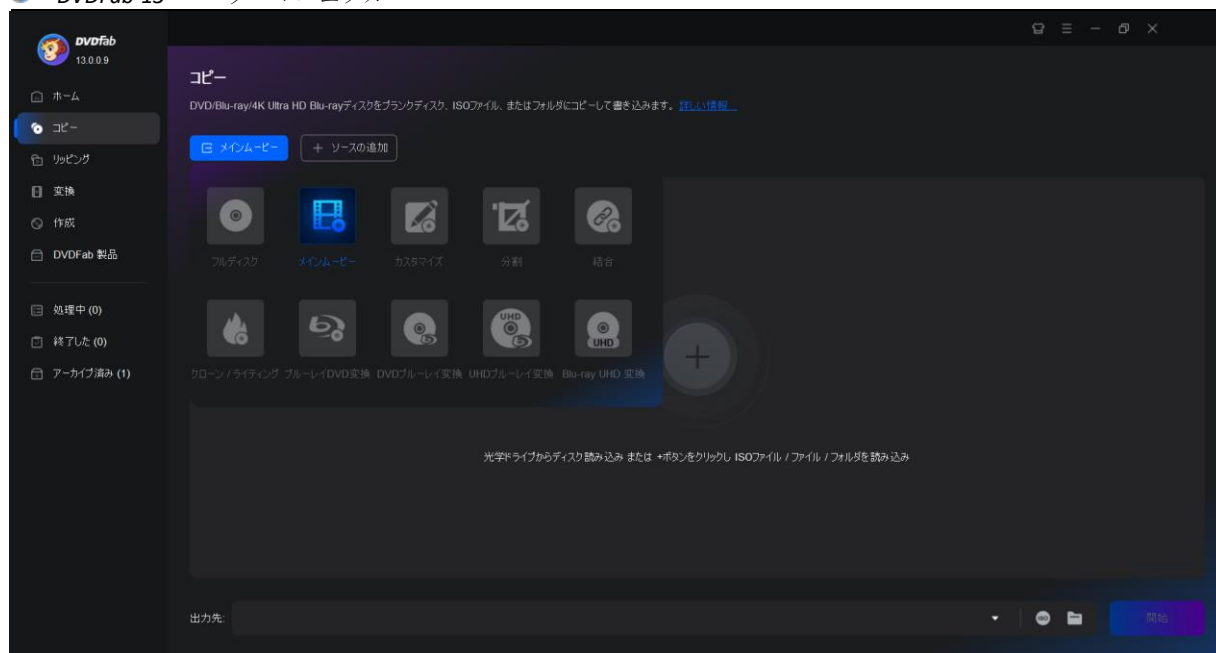
開始ボタンをクリックすると、光速と最高品質で DVD をコピーします。いつでもプロセスをキャンセルしたり、PC を自動的にシャットダウンしたり、休止状態にしたり、プログラムを終了したり、プロセスの最後に何もしないように設定したりできます。



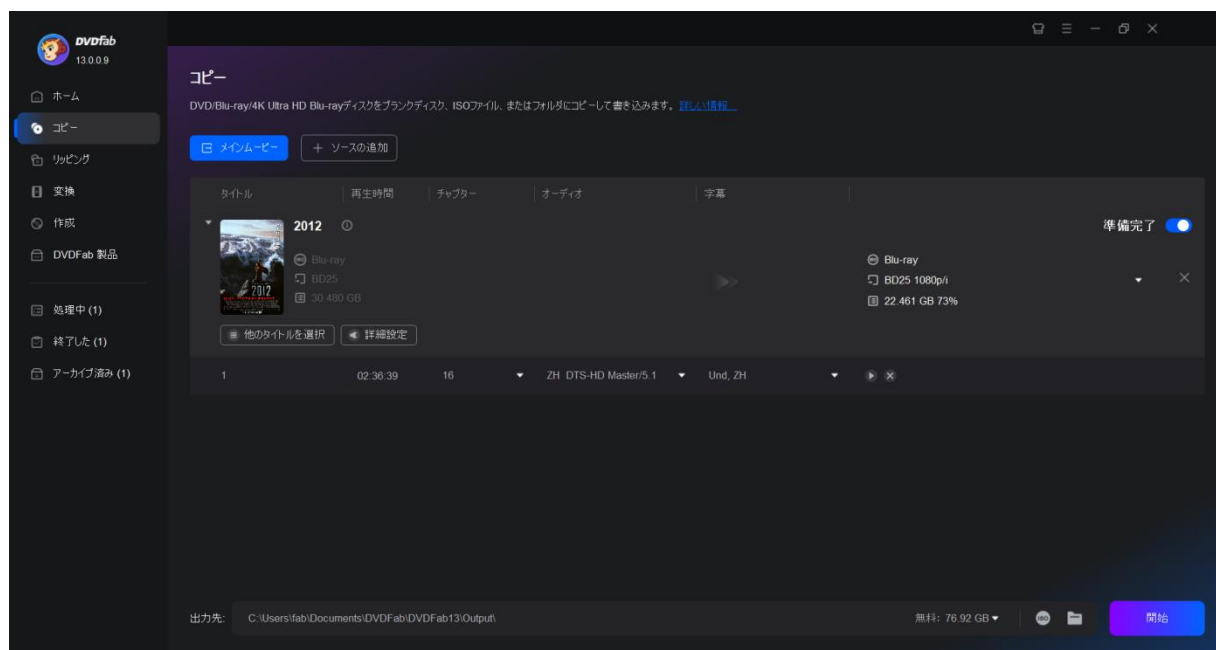
6.1.2.2 ブルーレイコピーの使い方

ステップ 1：DVDFab を起動し、ブルーレイソースをロードします。

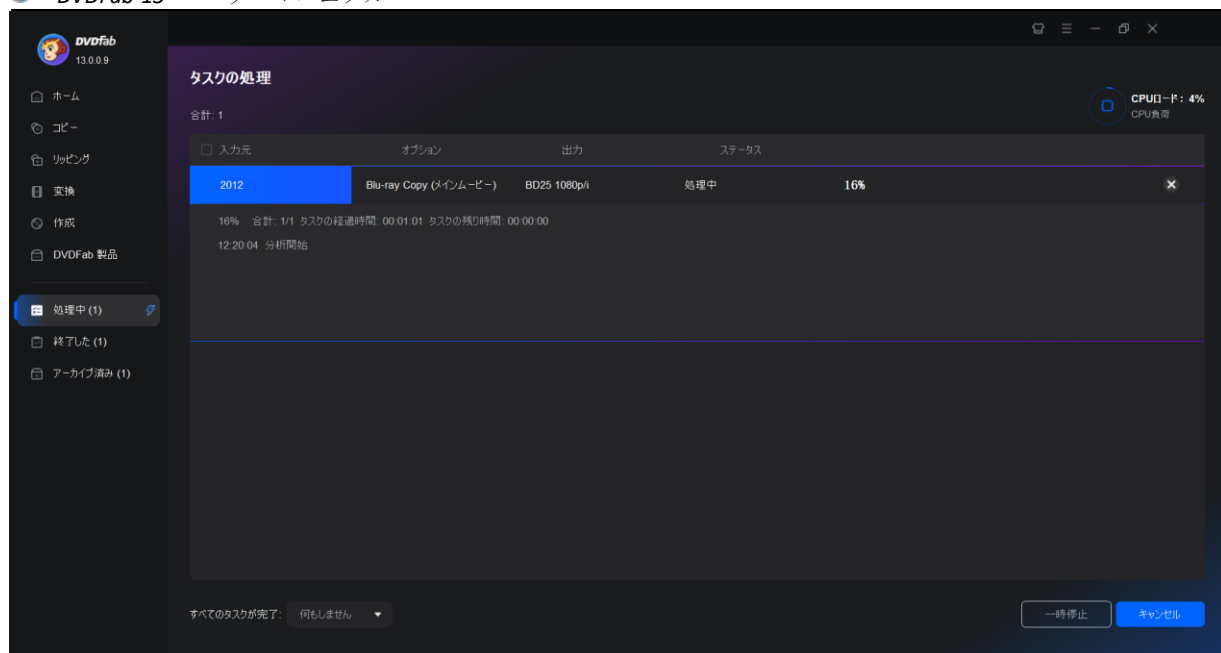
DVDFab 13 を無料ダウンロード、実行し、コピーモジュールを選択します。BD ディスクを接続されたブルーレイドライブに挿入します。追加ボタンをクリックするか、ISO ファイルまたはフォルダをメイン UI にドラッグ&ドロップすることもできます。



ステップ 2：コピーモードを選択し、出力ブルーレイをカスタマイズします。
左ペインに移動し、コピーモードスイッチャーをクリックし、希望のものを選択する。次に、ボリュームラベルと出力サイズを定義します。BD-50、BD-25、BD-9、または BD-5 はあなた次第です。

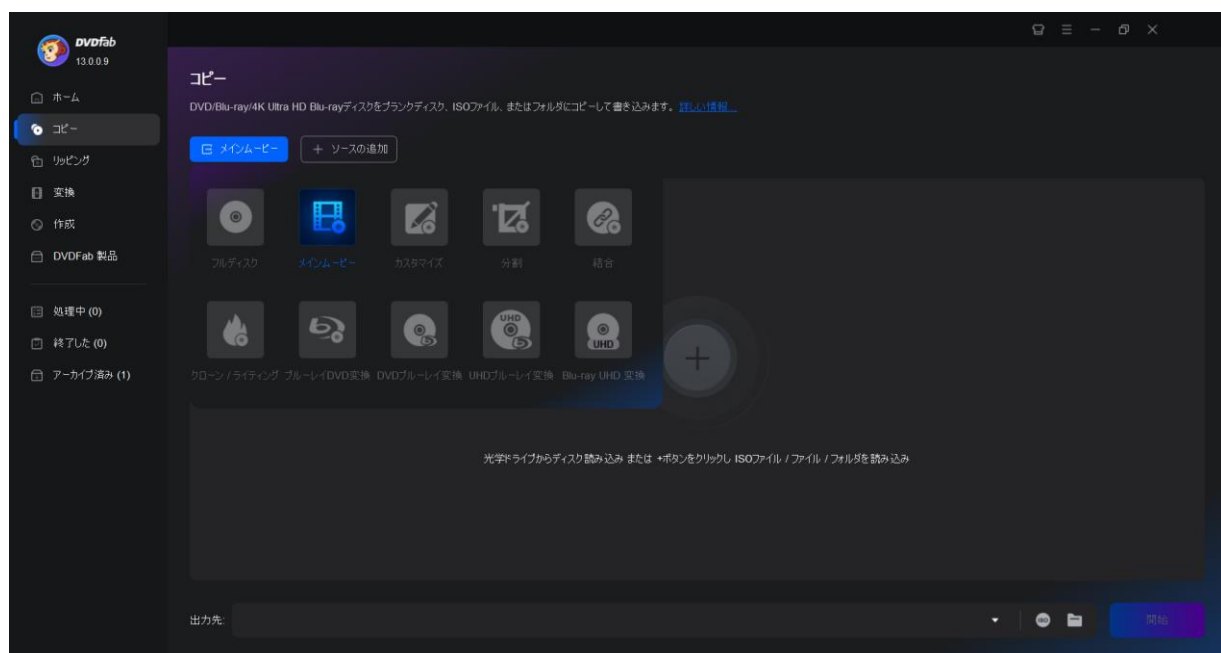


ステップ 3：無料かつ高速にブルーレイをコピーし始めます。
出力先をブランクディスク、ISO ファイルまたはフォルダとして選択し、「開始」ボタンをクリックします。好きな時に詳細なプログレス情報を取得したり、ブルーレイコピータスクをキャンセルしたりすることができます。

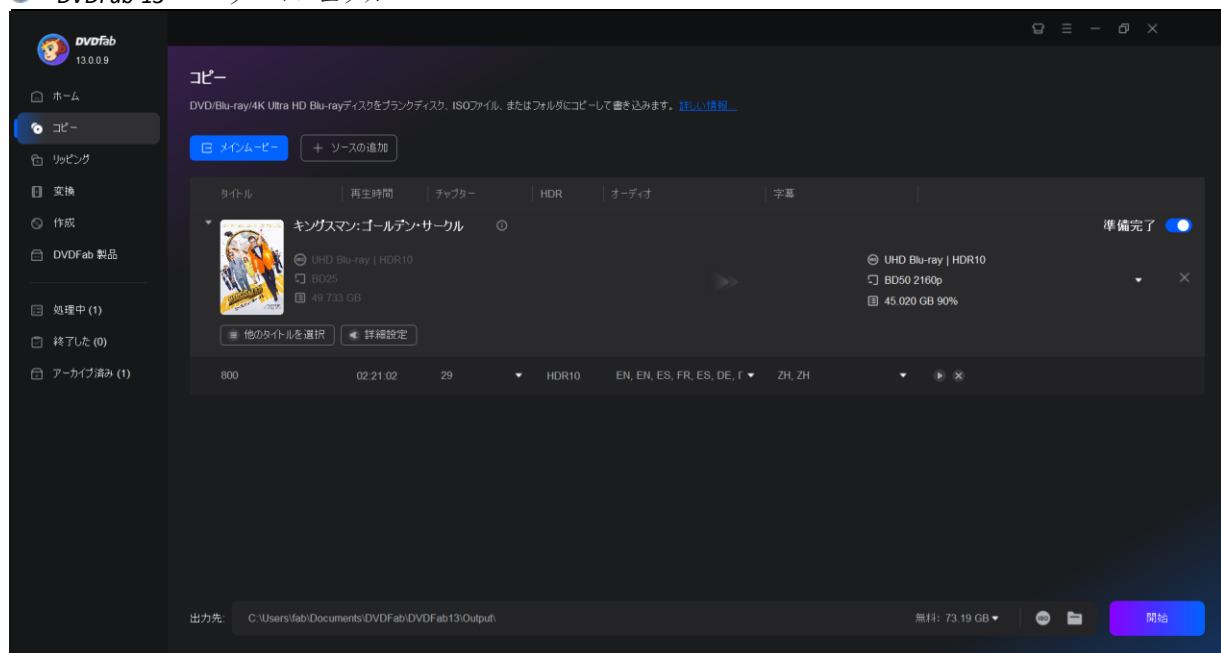


6.1.2.3 UHD コピーの使い方

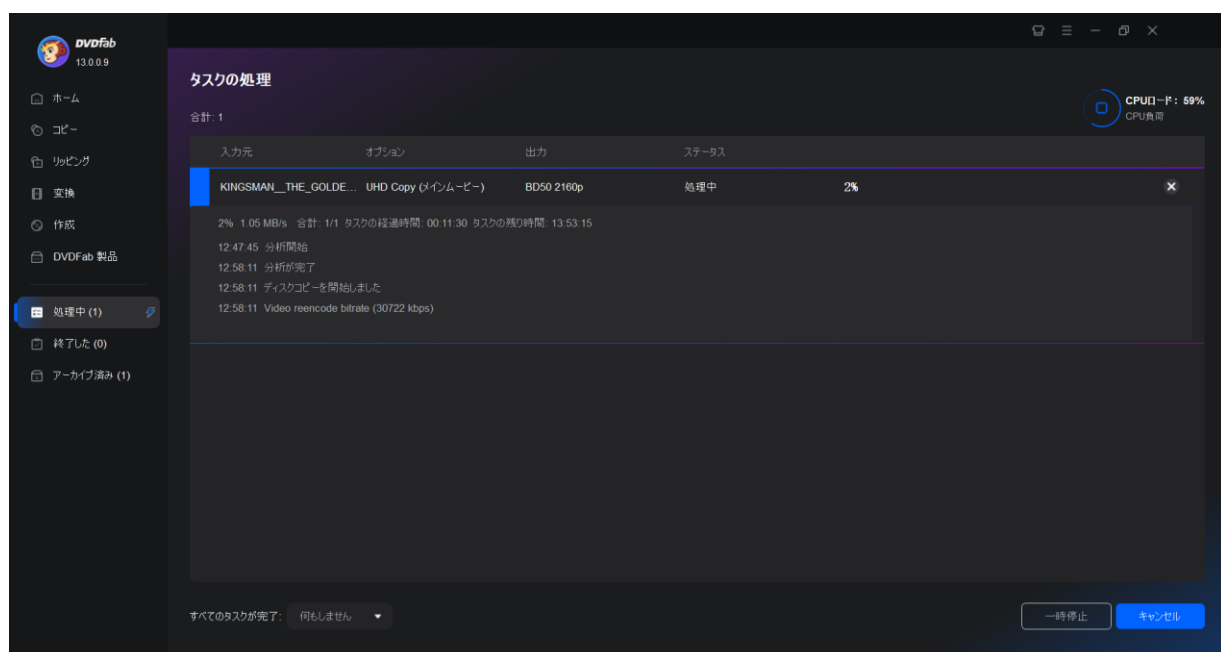
ステップ 1 : DVDFab 13 の 64-bit バージョンをダウンロードしてインストールします。
DVDFab 13 の 64-bit バージョンだけが UHD コピーモジュールを含むので、正しいバージョンの DVDFab 13 を PC にダウンロード、インストールしてください。



ステップ 2 : DVDFab 13 を起動し、コピーモジュールのメインメニュー/フルディスク/クローンモードに入ります。
DVDFab 13 を起動して、コピーモジュールの下のメインメニュー/フルディスク/クローンモードに移動してください。今のところ、メインメニュー/フルディスク/クローンモードだけが 4K Ultra HD 映画をサポートしますが、将来のアップデートコースを通じて、より多くのバックアップモードをサポートします。

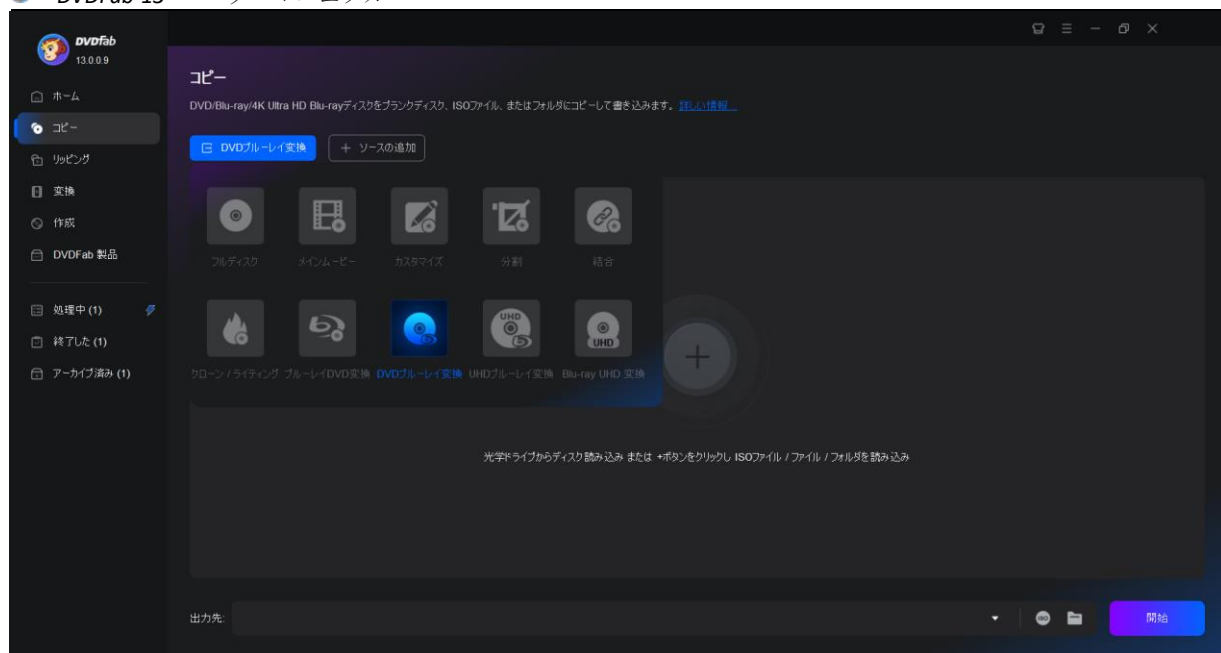


ステップ 3 : コピーする 4K Ultra HD ソースを読み込みます。
4K Ultra HD ソース（ディスク、ISO ファイルまたはフォルダ）をロードし、4K UHD ロゴの後ろにあるレンチアイコンをクリックしてお好みの出力サイズを選択し、「出力先」セクションで保存先を選択し、最後に「開始」ボタンをクリックしてコピープロセスを開始します。



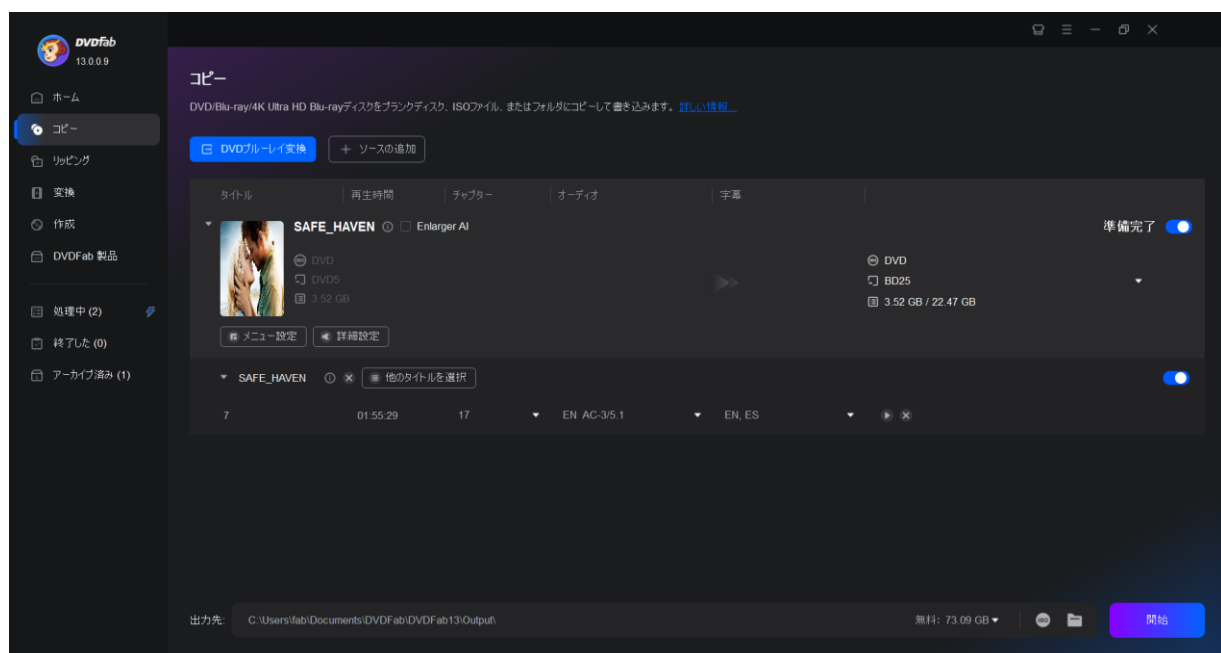
6. 1. 2. 4 DVD ブルーレイ変換の使い方

ステップ 1 : DVDFab DVD ブルーレイ変換をロードし、ソースをロードします。
DVDFab 13 をダブルクリックして、オプションバーからコピーを選択します。その後、コピーモードスイッチャーをクリックし、DVD ブルーレイ変換へを選択します。ブルーレイに変換したい DVD ディスクを光学ドライブに挿入するか、メインページの追加ボタンで移動します。ソースが ISO ファイルまたはフォルダである場合、単にメインページにドラッグアンドドロップすることができます。



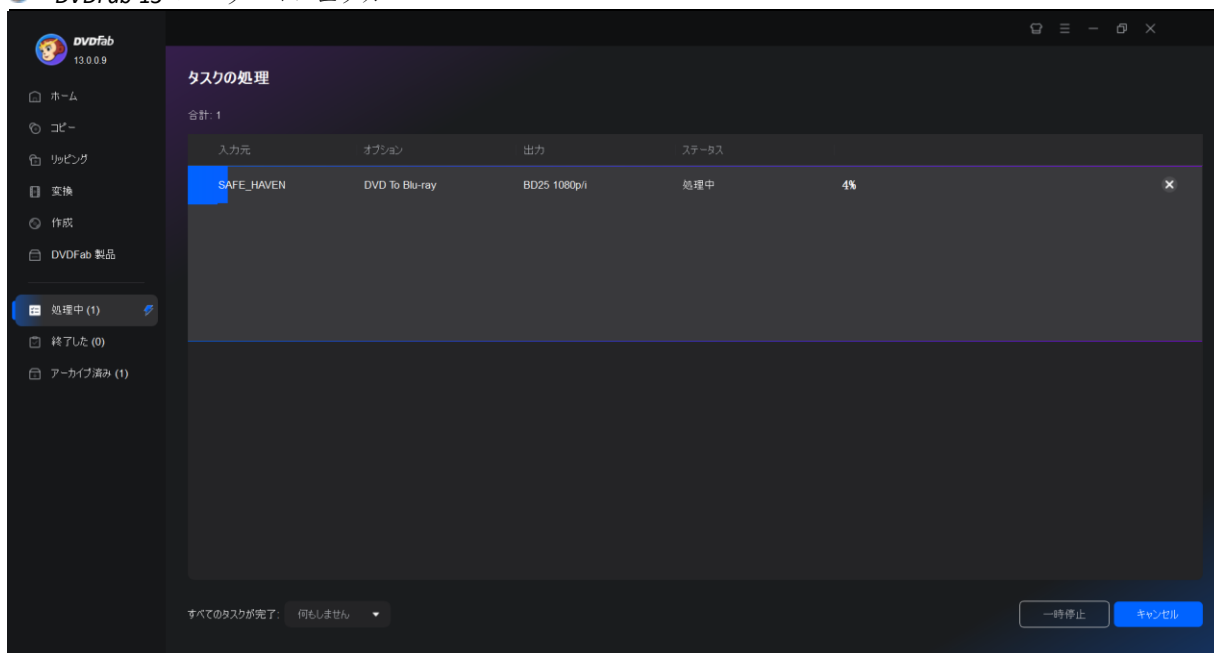
ステップ 2：出力ブルーレイをパーソナライズします。

お好きなタイトル、チャプター、オーディオトラック、字幕を選び、レンチアイコンをクリックしてメニューをカスタマイズし、その他の設定を調整します。



ステップ 3：DVD からブルーレイへの変換を開始します。

出力先を選択した後、開始ボタンをクリックして DVD をブルーレイに変換するプロセスを開始します。あなたはプロセスを通して詳細な進捗情報を見ることができます。

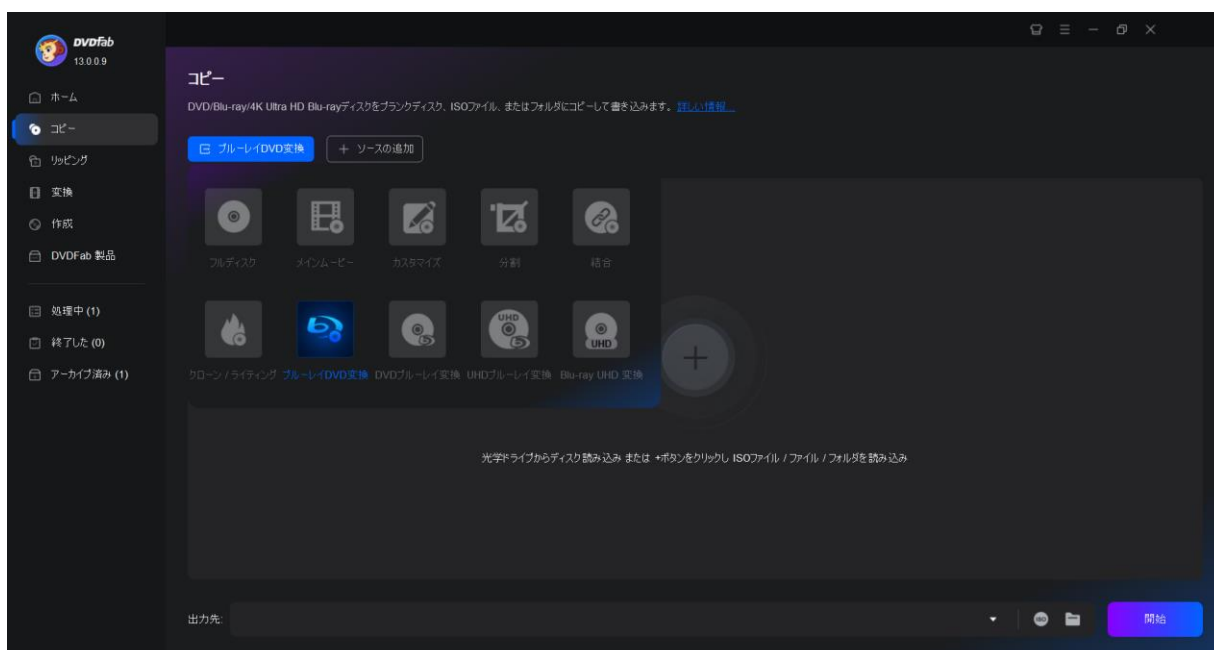


6.1.2.5 ブルーレイ DVD 変換の使い方

ステップ 1 : DVDFab ブルーレイ DVD 変換をロードし、ソースをロードします。

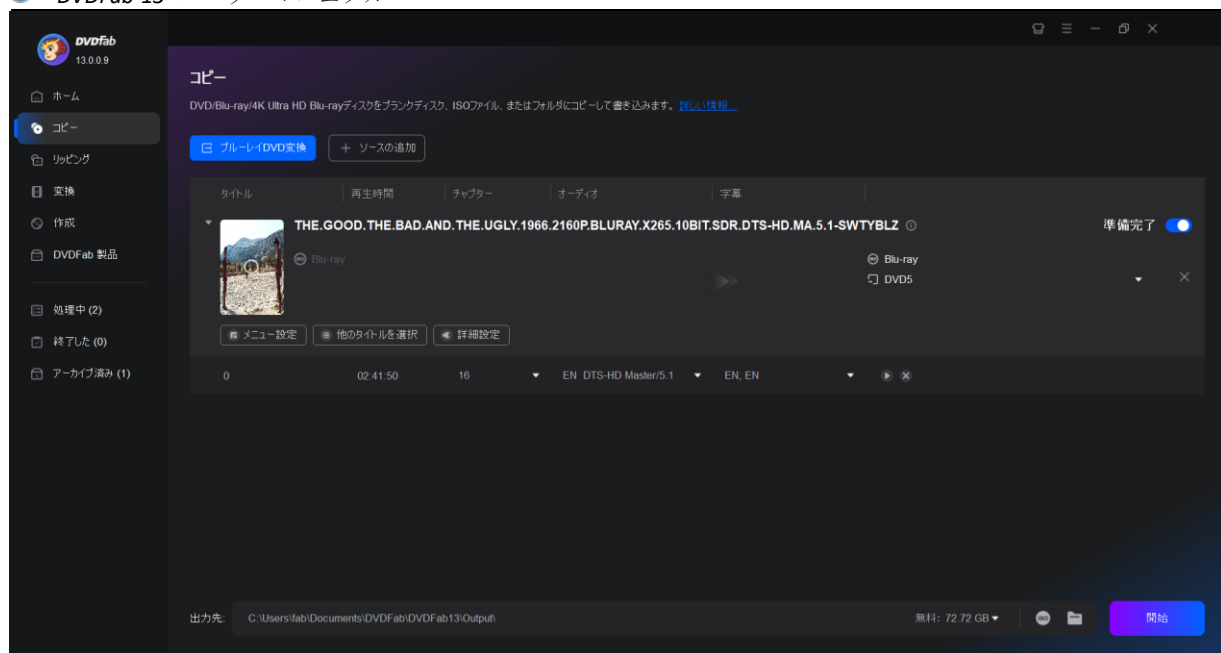
DVDFab 13 をダブルクリックして、サイドメニューからコピーを選択します。そして、コピーモードスイッチャーをクリックしてブルーレイ DVD 変換を選択します。

DVD に変換したい BD を外付けブルーレイドライブに挿入するか、メイン UI の追加ボタンから操作できます。ISO ファイルやフォルダの場合、メイン UI にドラッグ&ドロップするだけでロードできます。



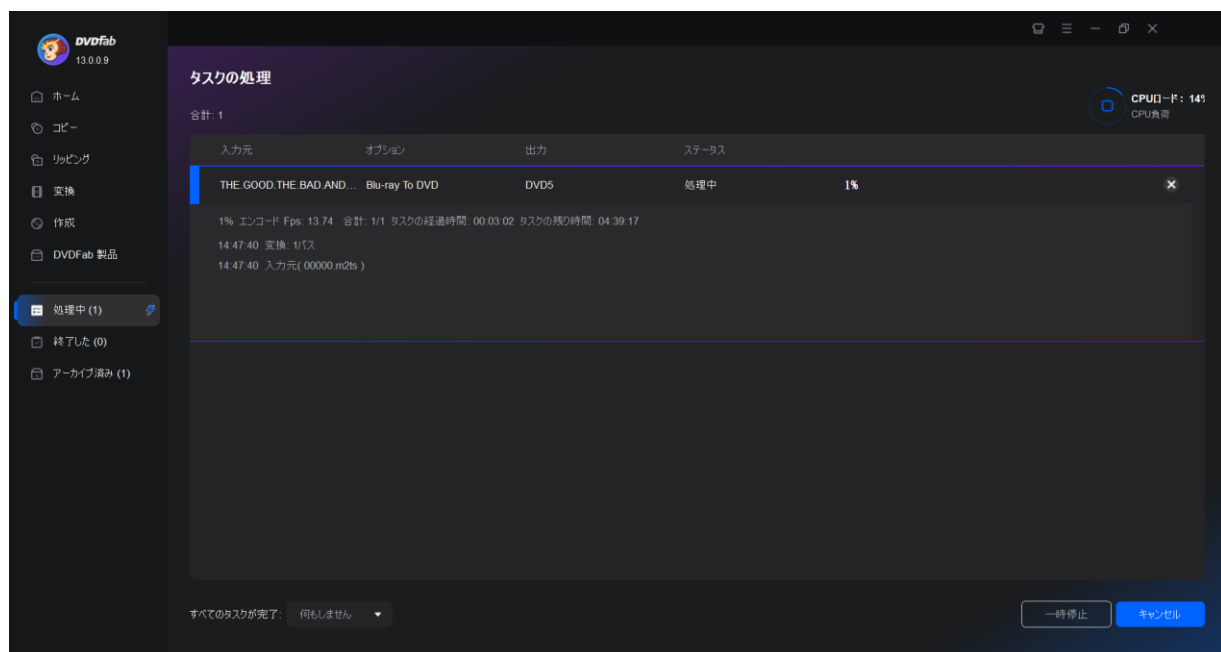
ステップ 2 : 出力 DVD をパーソナライズします。

タイトル、チャプター、オーディオトラック、字幕を選択し、レンチアイコンをクリックしてメニューをカスタマイズしたり、その他の設定を調整することもできます。



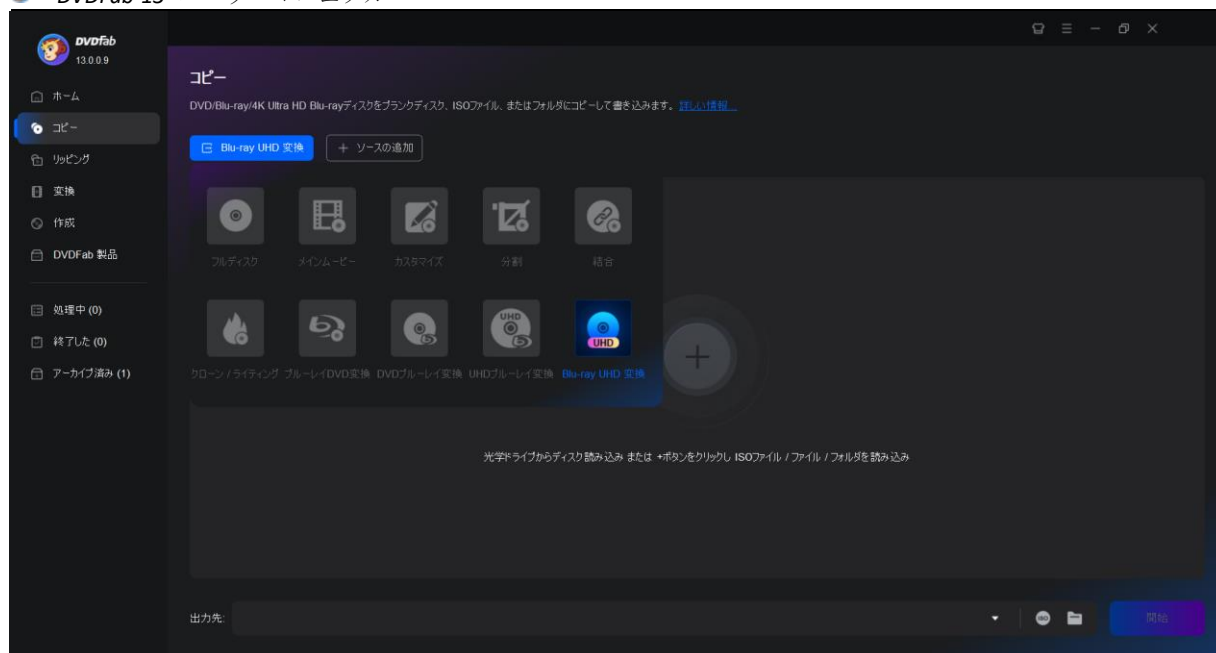
ステップ 3 : DVD からブルーレイへの変換を開始します。

出力先を選択した後、「開始」ボタンをクリックしてブルーレイを DVD に変換するプロセスを開始します。あなたはプロセス中に詳細な進捗情報を見ることができます。

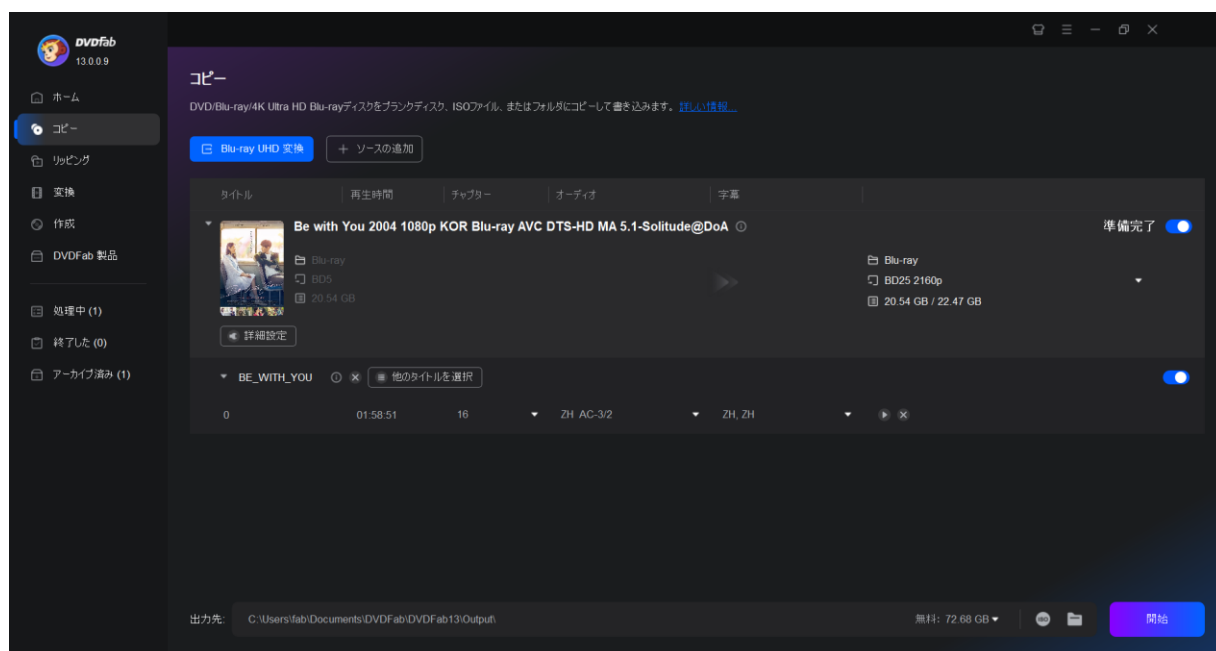


6.1.2.6 ブルーレイ UHD 変換の使い方

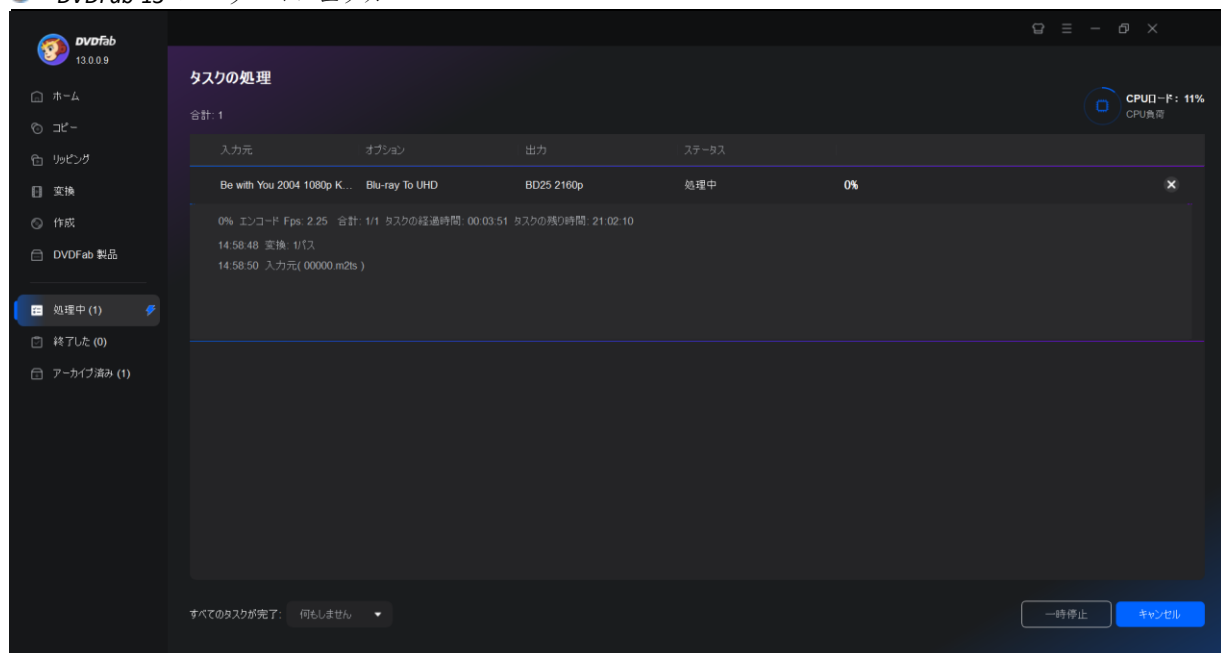
ステップ 1 : 変換したいブルーレイソースをロードします。
Blu-ray UHD 変換を起動し、変換するソースファイルを選択します。



ステップ 2：変換パラメータを設定し、変換を開始します。
様々なオプションから出力フォーマット/品質、処理モード、ビデオ品質を選択します。

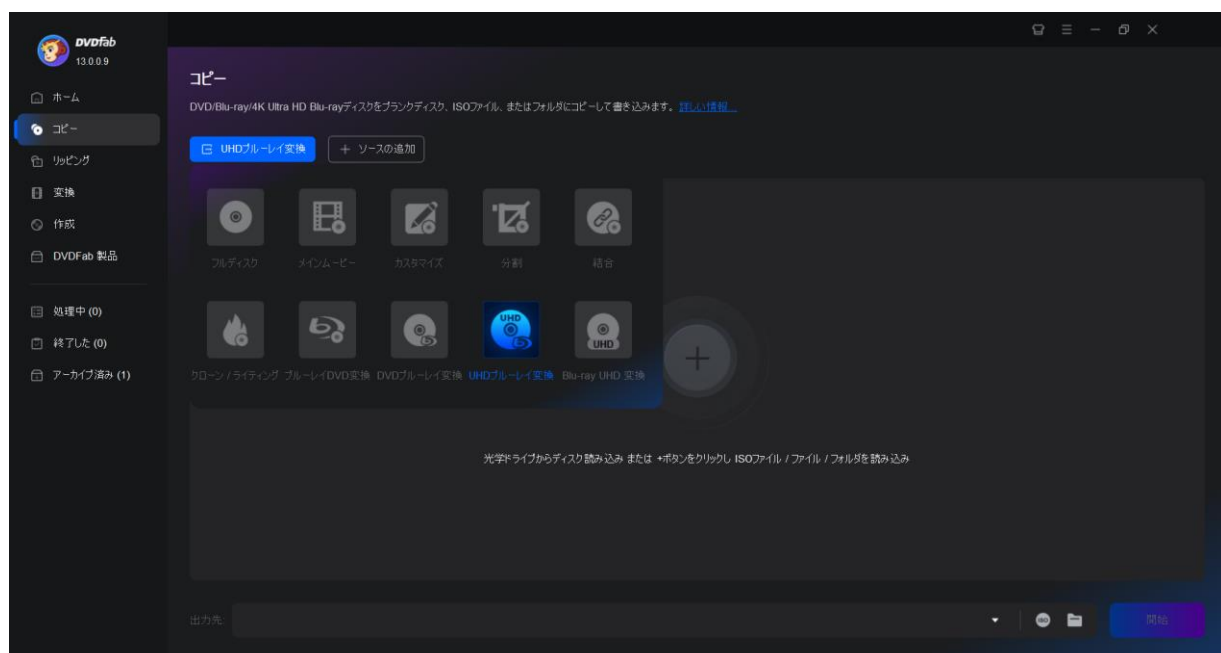


ステップ 3：変換後、ファイルはエクスポートされます。
標準 BD ファイルが 4K UHD ブルーレイに変換されると、出力ファイルがエクスポートされます。

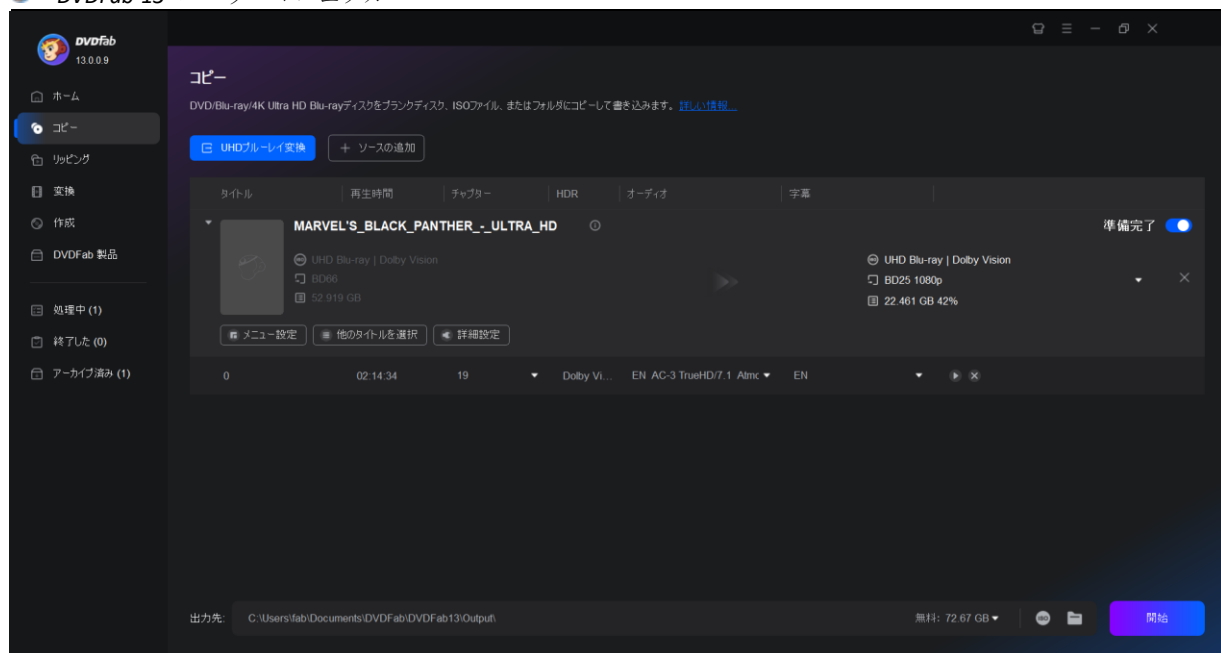


6.1.2.7 UHD ブルーレイ変換の使い方

ステップ 1 : DVDFab 13 の 64-bit バージョンをダウンロードしてインストールします。
DVDFab 13 の 64 ビットバージョンだけが UHD ブルーレイ変換モジュールを含むので、正しいバージョンの DVDFab 13 を PC にダウンロード、インストールしてください。

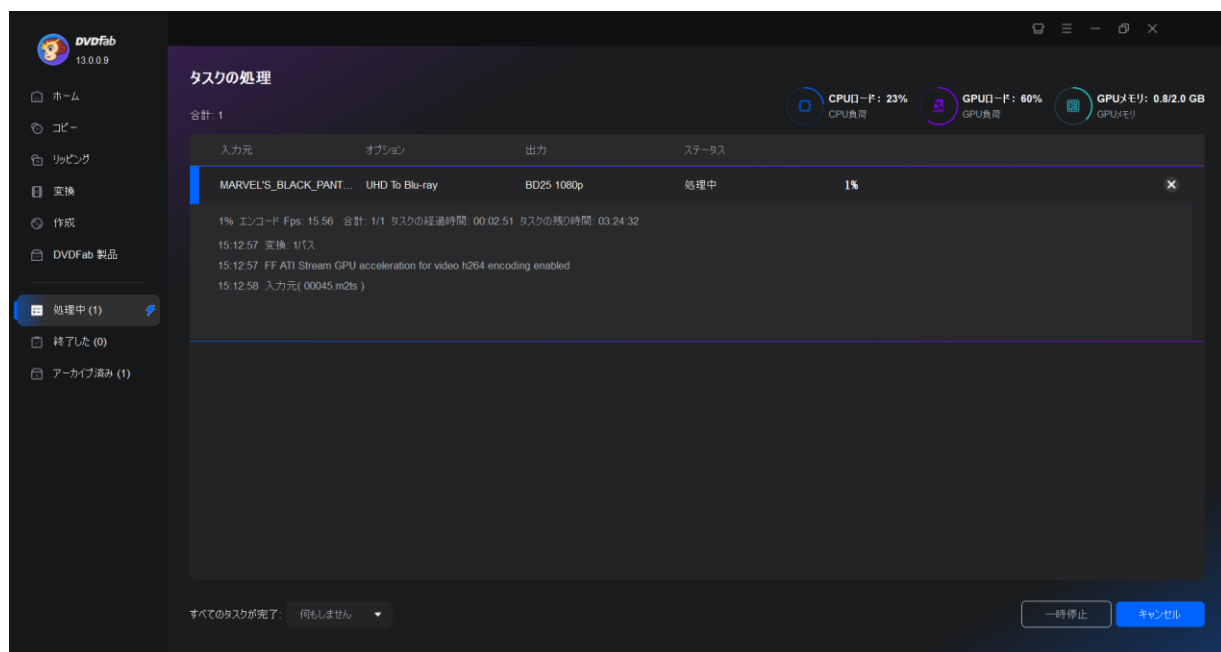


ステップ 2 : UHD ブルーレイをコピーモジュールにロードします。
コピーモジュールに移動し、「+」ボタンをクリックしてソース 4K Ultra HD ブルーレイ（ディスク/ISO/フォルダ）をロードし、コピーモードスイッチャーをタブして「UHD ブルーレイ変換」を選択します。



ステップ 3：出力ブルーレイをカスタマイズして変換を開始します。

ご希望のタイトル、オーディオトラック、字幕、出力サイズ、ファイルの保存先、メニューモード、再生モードを選択してください。完了したら、「開始」をクリックします。



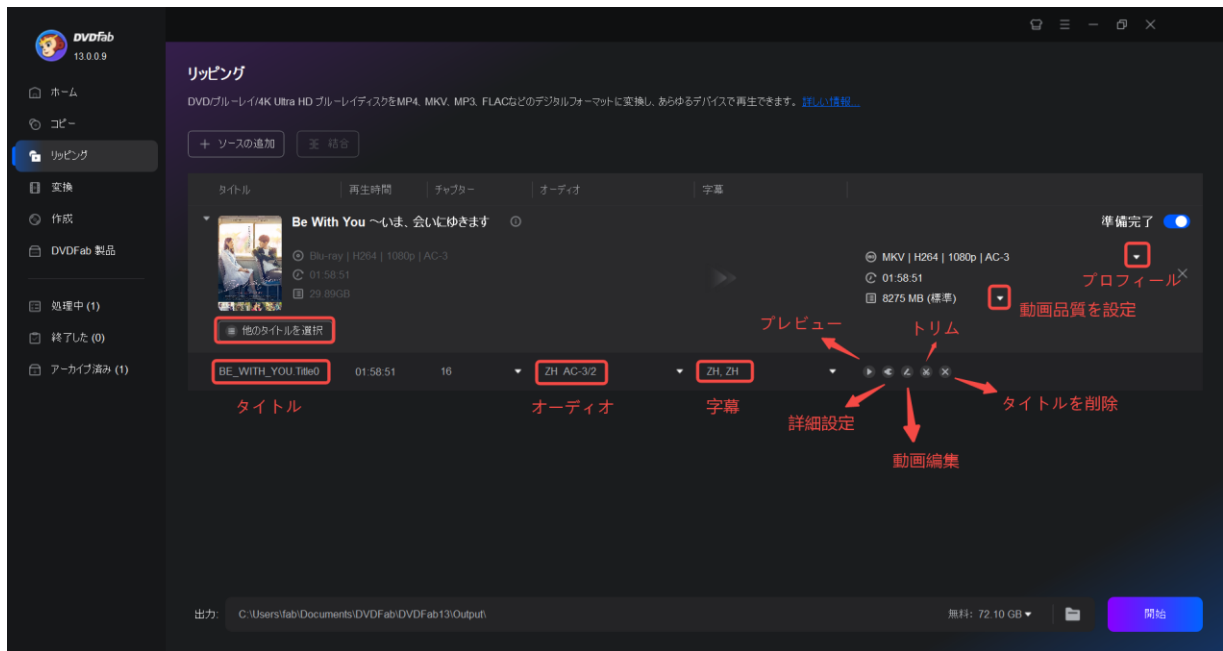
6.2 リッピングモード


6.2.1 リッピングモードの紹介

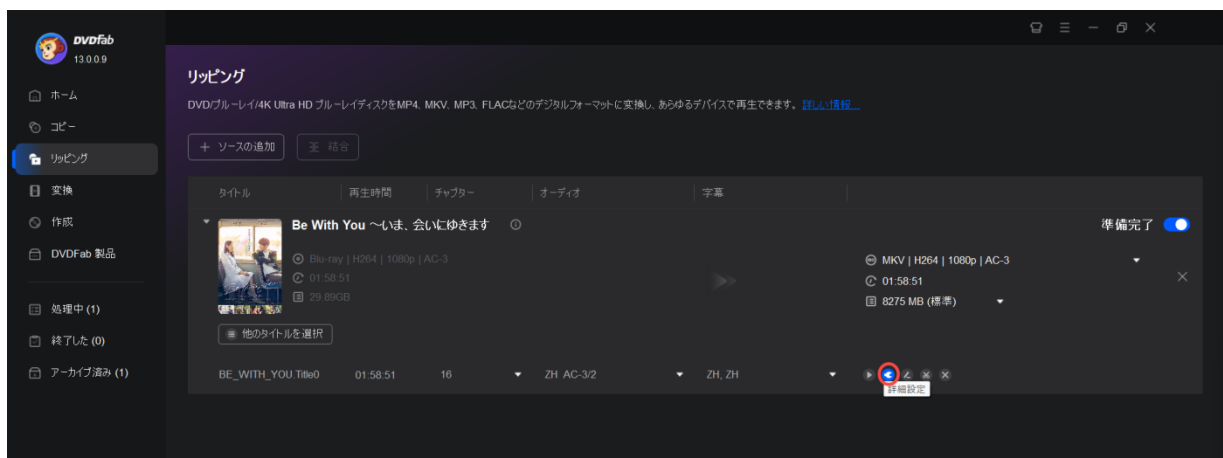
ここでは、DVD リッピング、ブルーレイリッピングと UHD リッピングを含む DVDFab 製品を利用できます。

ソースのタイトル、再生時間、チャプター、オーディオと字幕も見られます。他のタイトルを選択

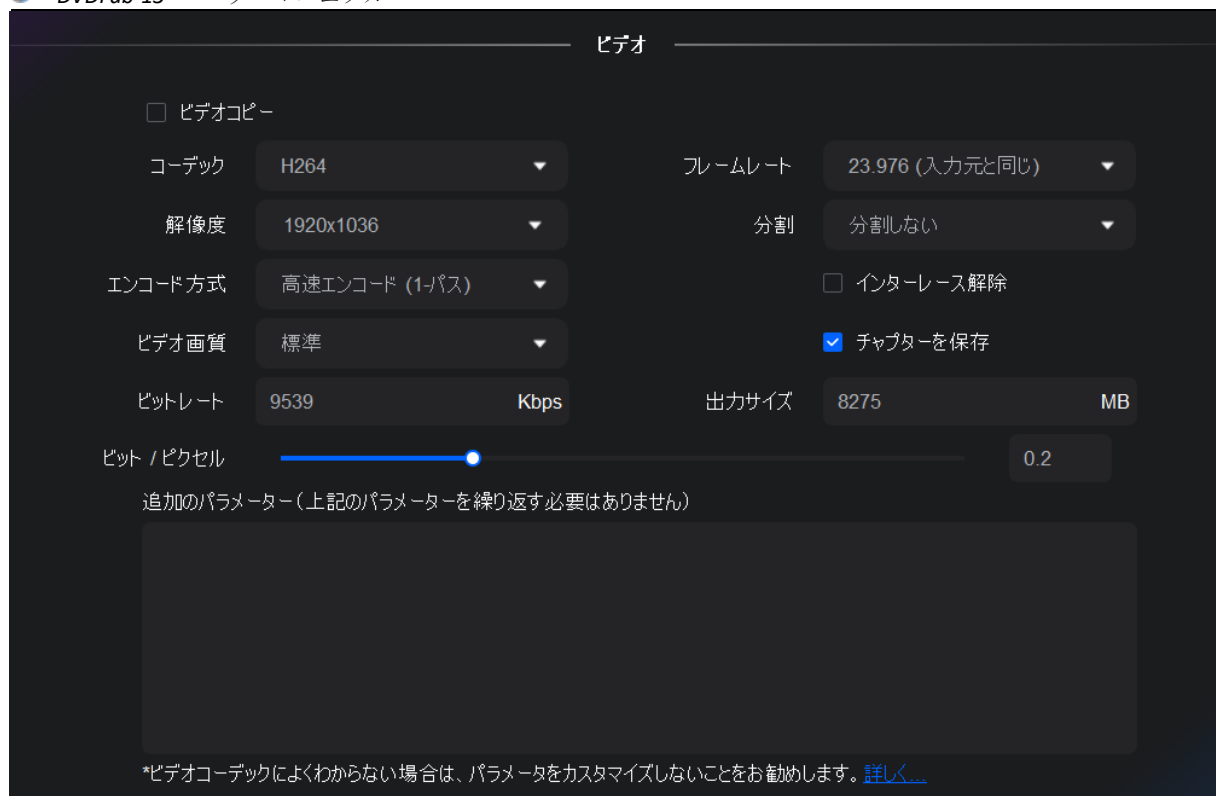
し、プロファイル、動画品質の設定、動画の編集・トリム・プレビュー、タイトルの削除も実現できます。



ソースがロードされると、**ソース情報バー**の**動画編集**ボタンの隣に、**詳細設定**またはレンチボタン が表示されます。必要に応じて、ビデオ、オーディオ、字幕のパラメータをプリセットするには、[詳細設定]ボタンをクリックすることができます。



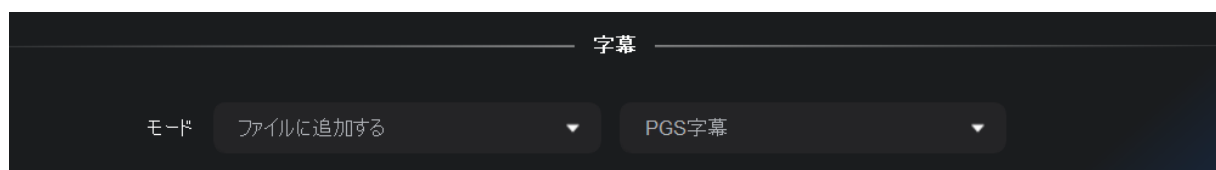
a) ビデオ設定：このセクションでは、ビデオコーデック、エンコード方式、解像度、フレームレートを変更したり、ビデオ品質、ビットレート、出力サイズ、ビット/ピクセルを設定したり、インターレース解除の有無を選択したり、チャプターごとに分割するかどうかを選択したりすることができます。



b) オーディオ設定：ビデオ設定と同様に、オーディオセクションでは、オーディオコーデック、サンプルレート、オーディオチャンネル、ビットレート、ボリュームをプリセットし、AAC と AC3 の両方のオーディオトラックを出力するかどうかを決定することができます。

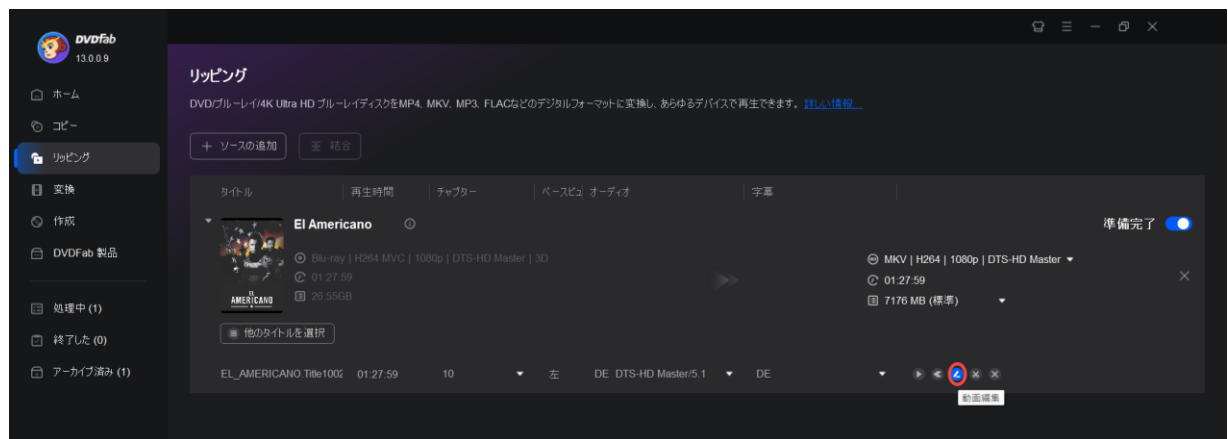


c) 字幕設定：このセクションでは、リッピングまたは変換処理中に字幕をどのように処理するかを決定します。idx/sub ファイルに抽出するか、ビデオに直接レンダリングするか、字幕ストリームをいくつか残すか、どのようなプロファイルを選択するか、どのようなデバイスで結果のビデオを見るかによって、選択肢はケースによって異なります。



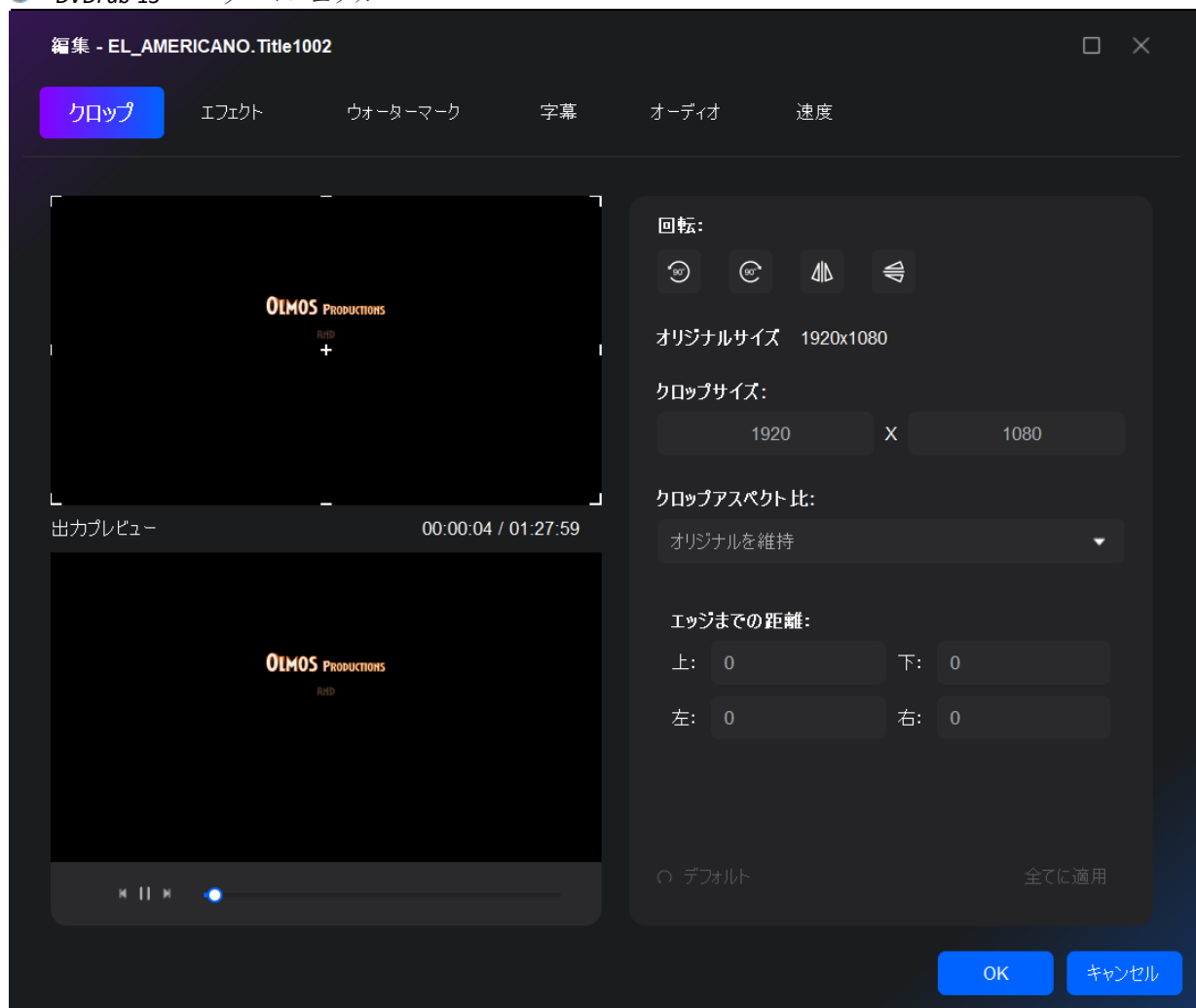
d) 3D 設定：3D 設定セクションは、プロファイルライブラリから 3D プロファイルを選択した場合の

み設定できます。このセクションでは、アナグリフ、スプリットスクリーン、2つの別々のファイル、1つのファイルに2つのビデオストリームから3Dフォーマットを選択できます。



リッピングモジュールのメインインターフェイスにある詳細設定ボタンのすぐ隣に、**動画編集**ボタン（鉛筆のようなボタン）があります。このボタンは動画編集ウィンドウにつながり、バージョン11とバージョン12ではビデオ編集設定パネルとして知られていました。しかし、バージョン13では、動画編集ウィンドウは完全にゼロから再設計され、いくつかの待望の機能を導入し、はるかに優れたユーザーエクスペリエンスを提供します。

(1) クロップ



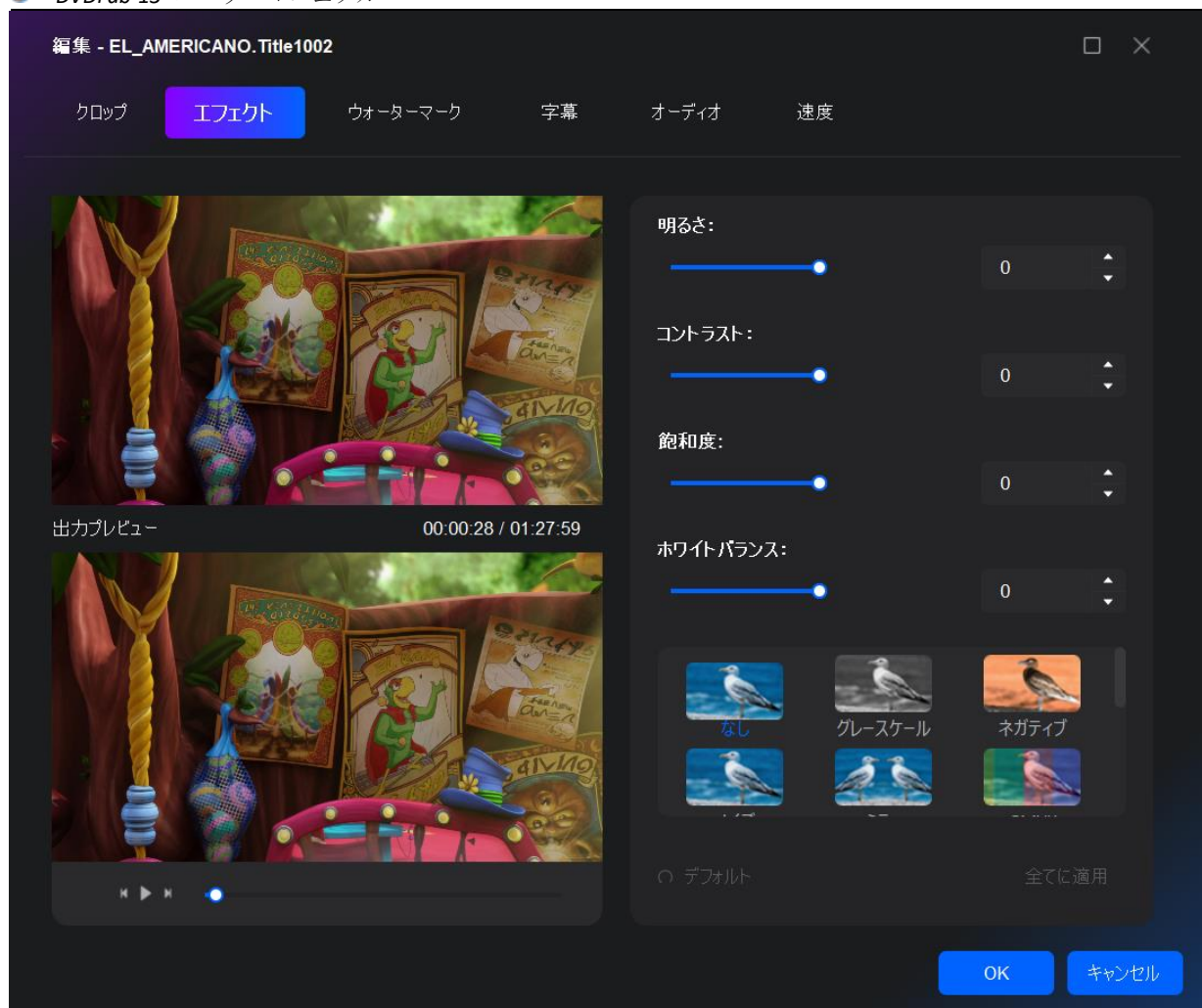
クロップ機能により、ユーザーは変換された結果に表示領域のどの部分を残すかを定めることができ、ソースビデオの周りに黒いバーの大きな部分がある場合に特に便利です。

回転：ポップアップパネルで、ビデオを時計回りまたは反時計回りに 90 度回転、左右にミラー、上下にミラーすることができます。

クロップアスペクト比：自動、オリジナル（全くクロップされないことを意味する）、4:3、16:9、フルスクリーン、レターボックスとパン&スキャンからカスタマイズすることができます。

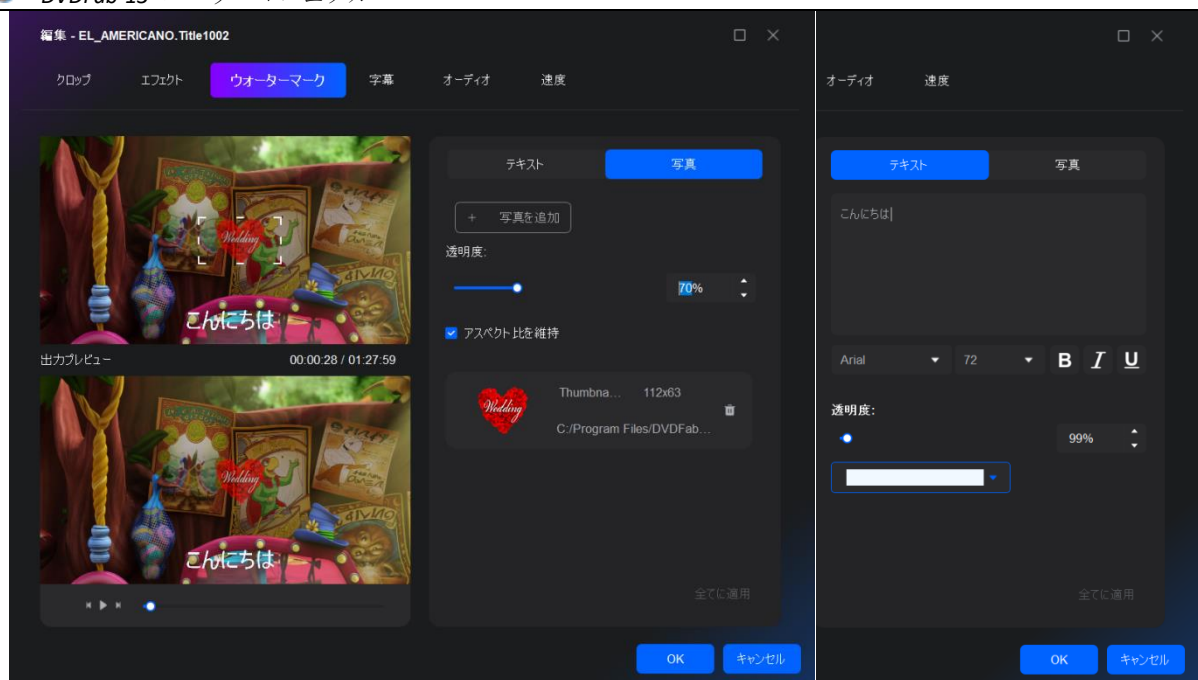
エッジまでの距離：三角形ボタンと逆三角形ボタンで上、下、左、右の値を増減するか、または与えられた 4 つのテキストボックスに実際の値を入力し、表示領域を処理する方法を指定します。その後、出力表示領域の幅と高さが相関して変更されます。また、ソース表示部分を手動でクロップすることもできます。

(2) エフェクト



エフェクト機能では、ビデオの明るさ、コントラスト、飽和度、ホワイトバランスをそれぞれスライダーで調整するか、ボックスに直接数値を入力して調整することができます。

(3) ウォーターマーク

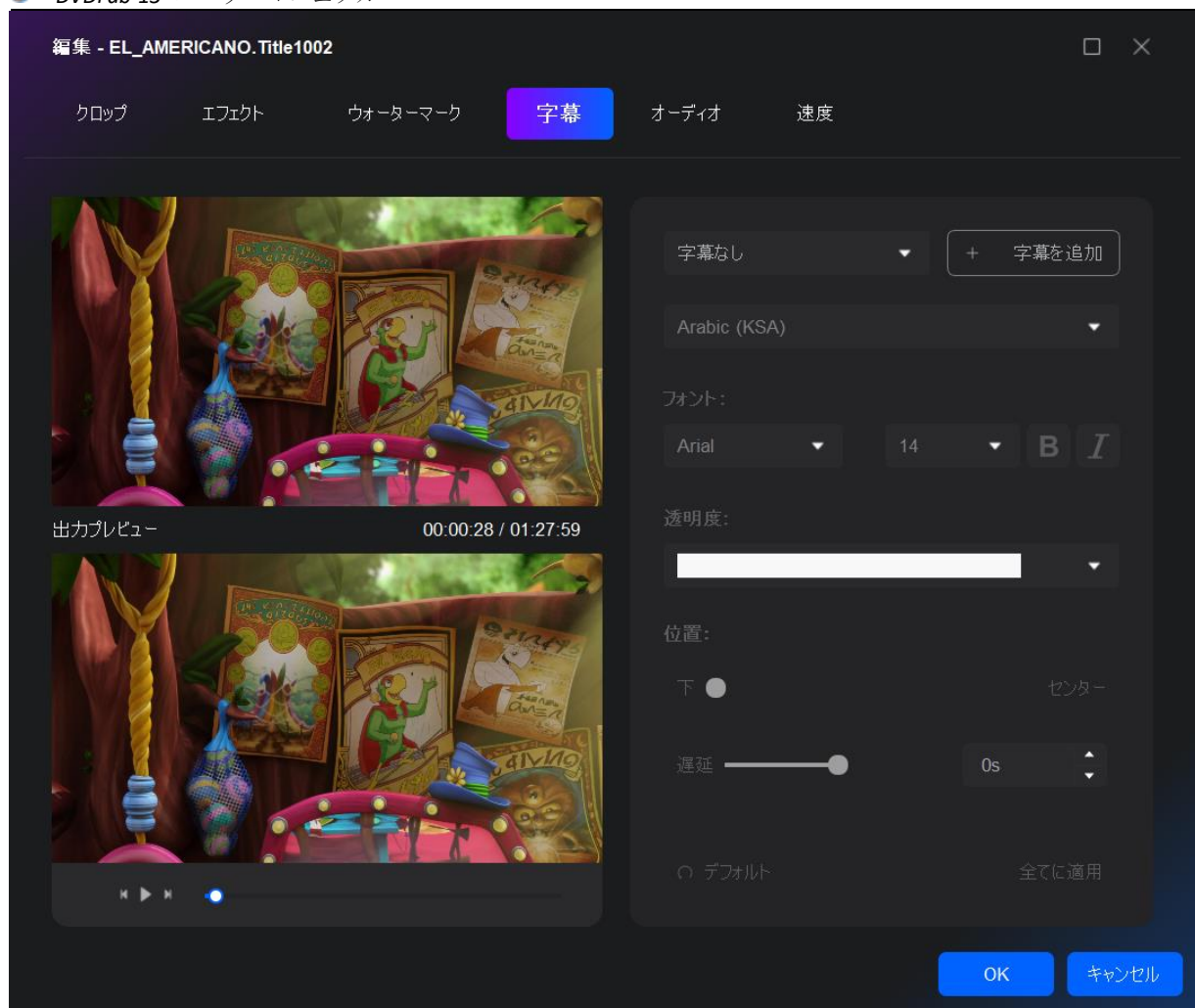


あなたの好みに応じて、テキストの文字列またはお気に入りの写真で、ビデオに透かしを植えることができます。

テキストの文字列を追加するには、「**テキスト**」をクリックし、ご希望のテキストを入力することができます。あなたは、ソースと出力プレビューウィンドウの両方でテキストを見ることができます。フォント、サイズ、色、スタイル、透明度を自由に調整できるほか、**プレビューウィンドウ**でテキストボックスをドラッグして位置を変えるだけで、テキストを画面のどの位置に配置するかを決めることもできます。

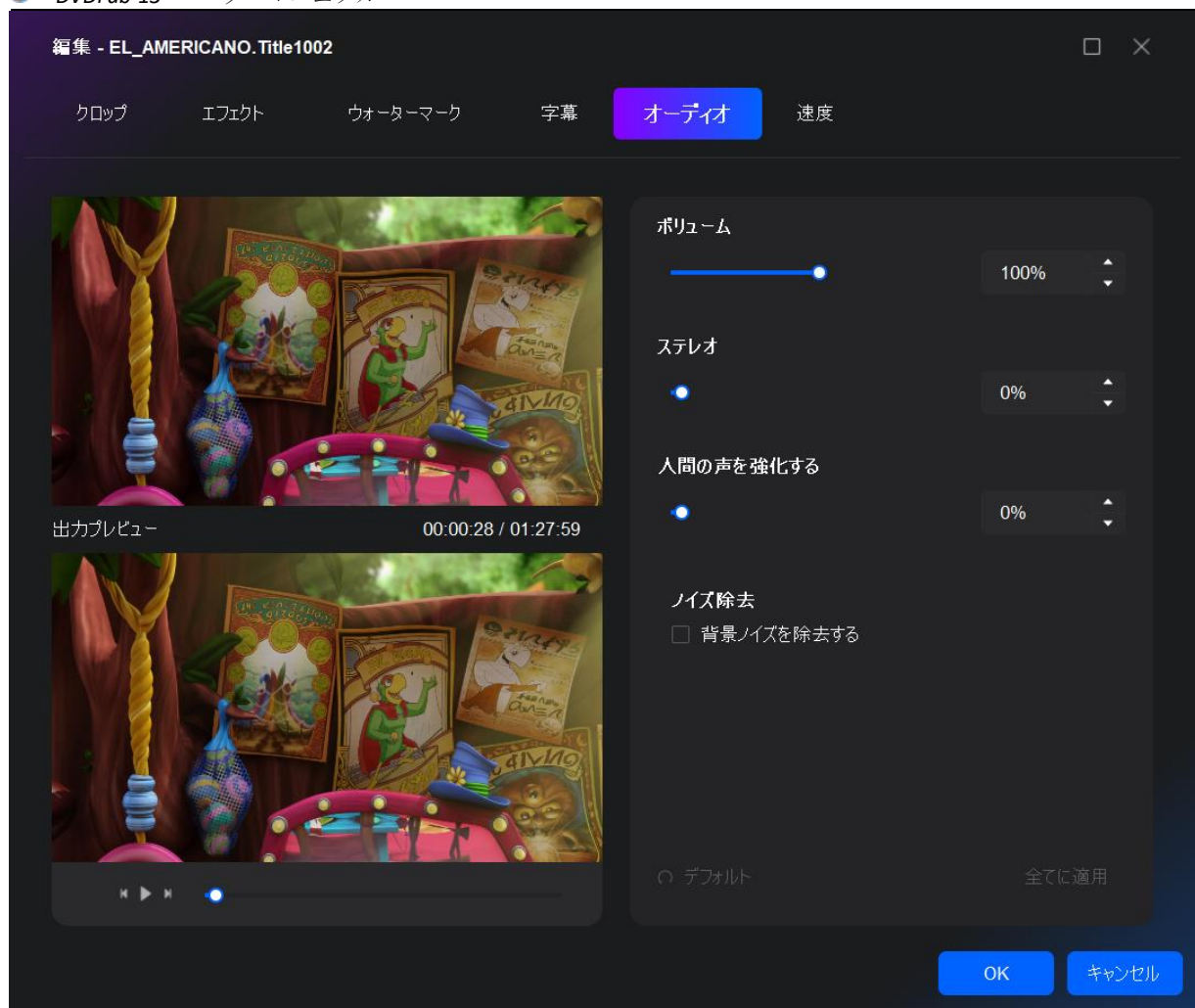
画像を追加するには、「**写真**」をクリックして、コンピュータのハードドライブからお好みの画像を選択します。テキスト透かしと同様に、画像の透明度を調整し、ソース・プレビュー・ウィンドウでドラッグして再配置することができます。

(4) 字幕



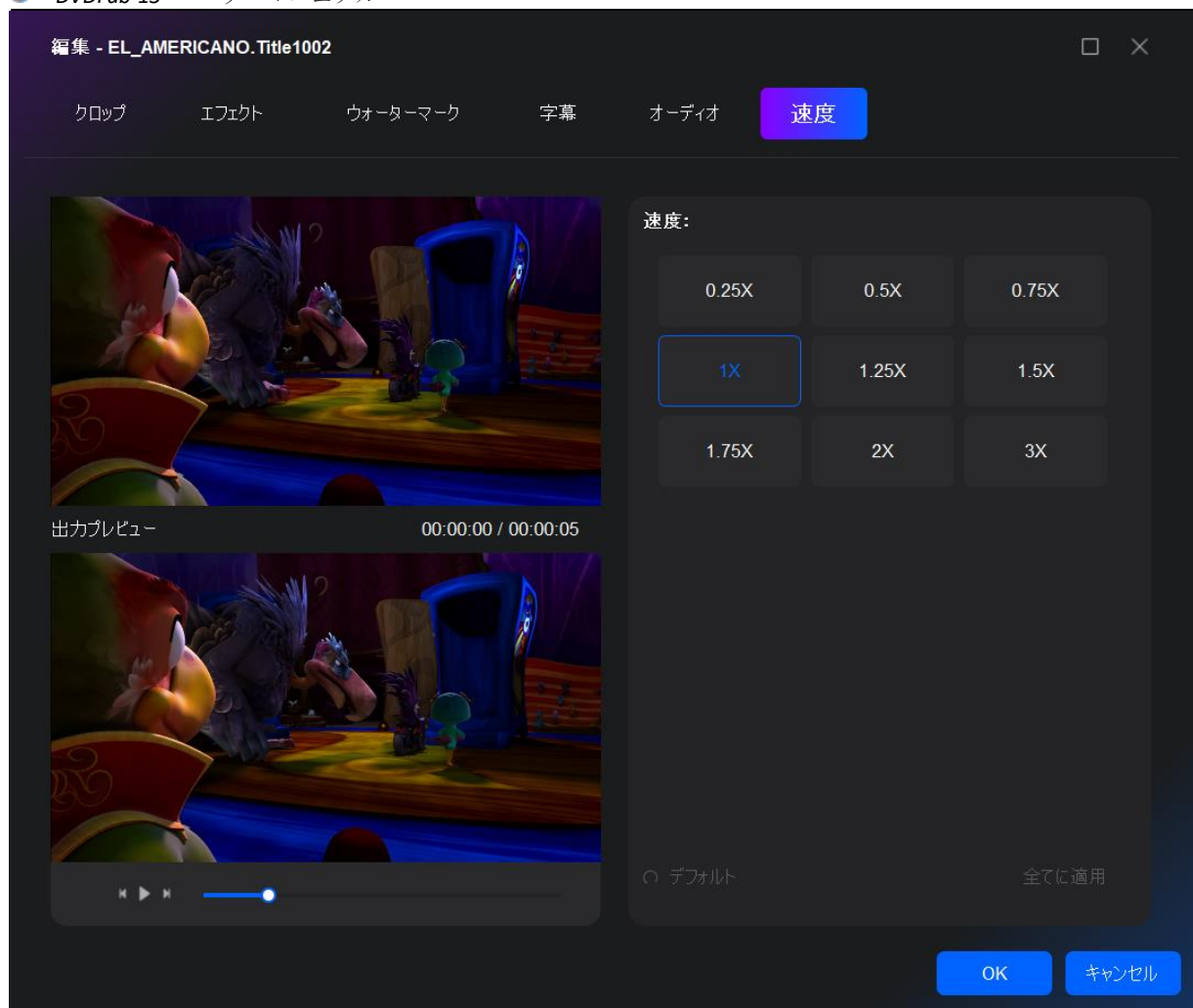
独自の外部字幕を追加する必要がある場合、「字幕を追加」ボタンをクリックし、HDD から字幕ファイルを選択することができます。ニーズに基づいて、フォント、サイズ、スタイル、言語、スクリーン上の位置など、字幕のプロパティを決定することができます。字幕が再生と完全に一致するように、遅延時間を設定することもできます。

(5) オーディオ

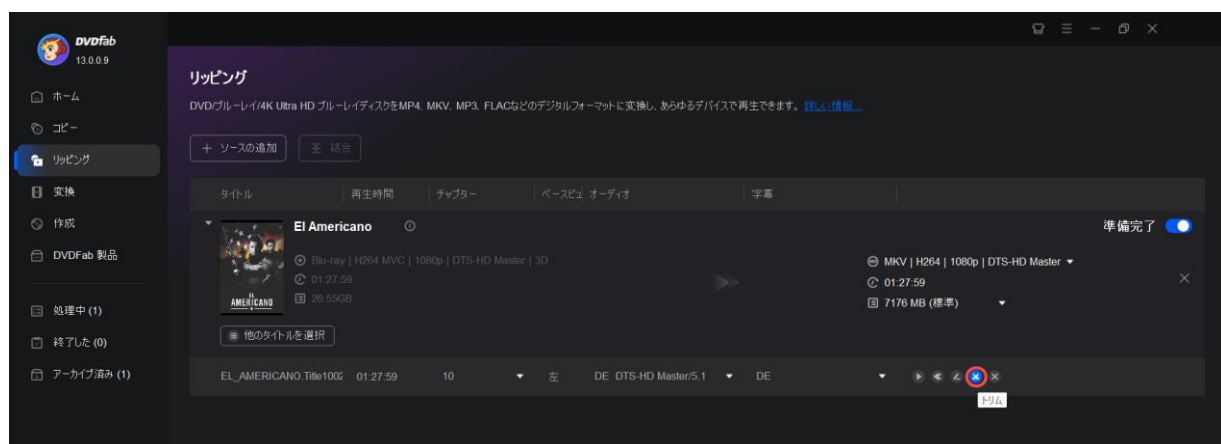


ボリューム、ステレオと人間の声をそれぞれスライダーで調整するか、ボックスに直接数値を入力して調整できます。ノイズ除去機能を使用するには、オプションの「背景ノイズを除去する」をチェックしてください。

(6) 速度



ビデオの再生速度を 0.25 倍、0.5 倍、0.75 倍、1 倍、1.25 倍、1.5 倍、1.75 倍、2 倍、3 倍に設定できます。



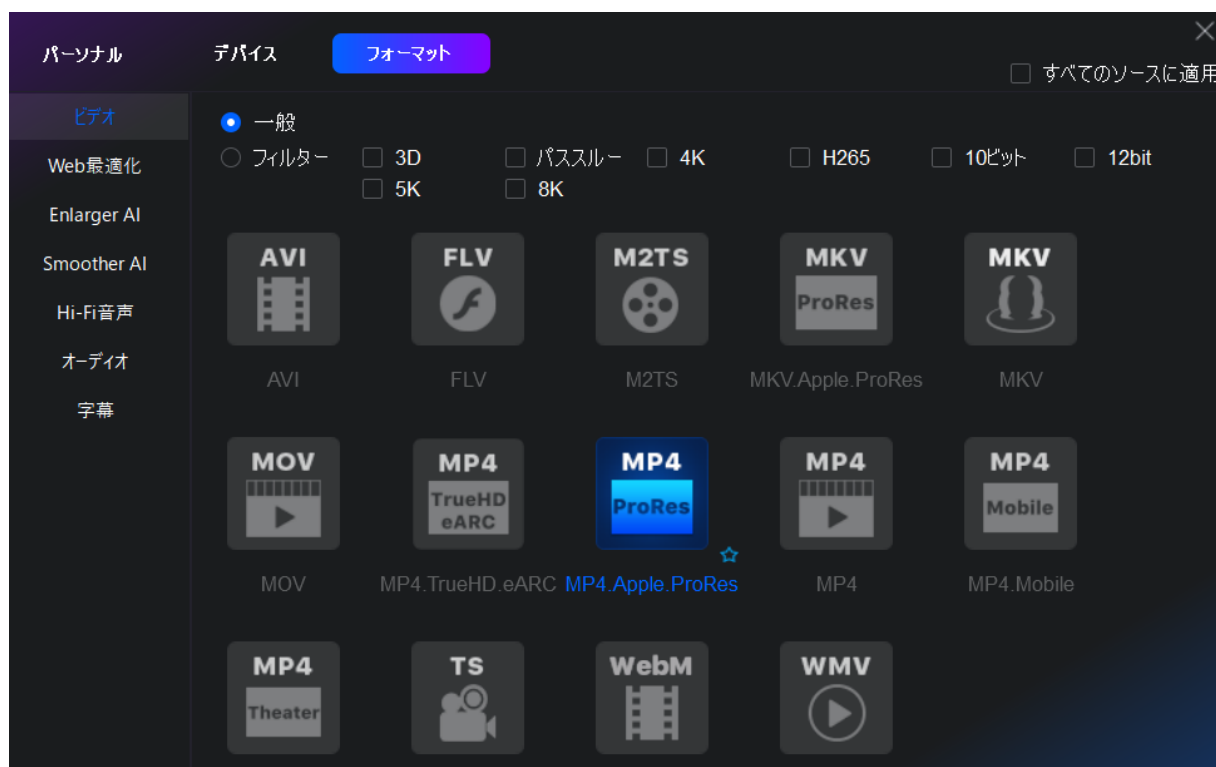
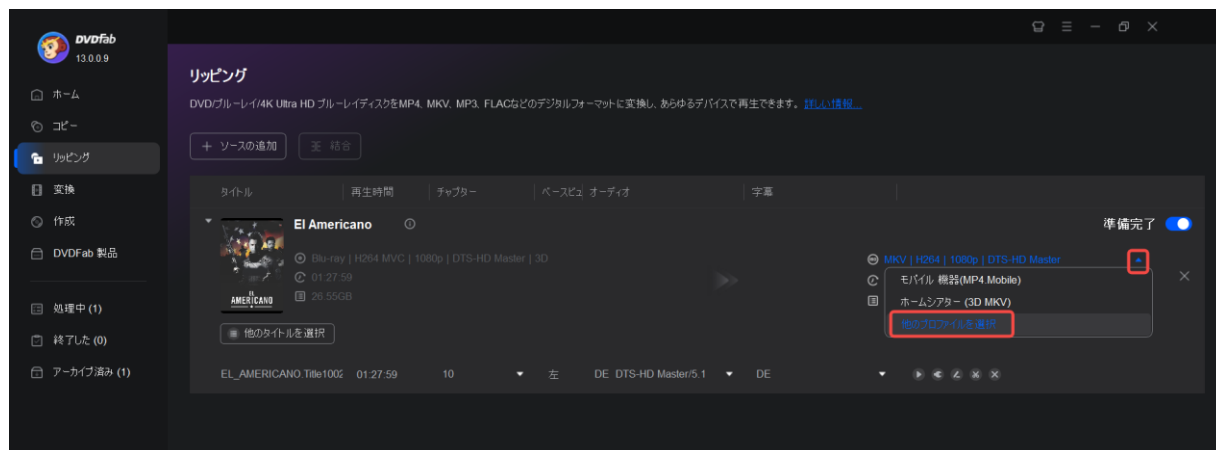
リッピングモジュールのメインインターフェイスの動画編集ボタンのすぐ隣に、ハサミのようなトリムボタンがあります。

バージョン 13 の新しいトリム機能により、編集集中のビデオから不要なクリップを簡単にカットできます。

ステップ 1：トリミングしたいタイムポイントをクリックします。

ステップ2: ハサミアイコンをクリックしてビデオをトリムします。
ステップ3: トリムされたビデオを保存することを忘れないでください。

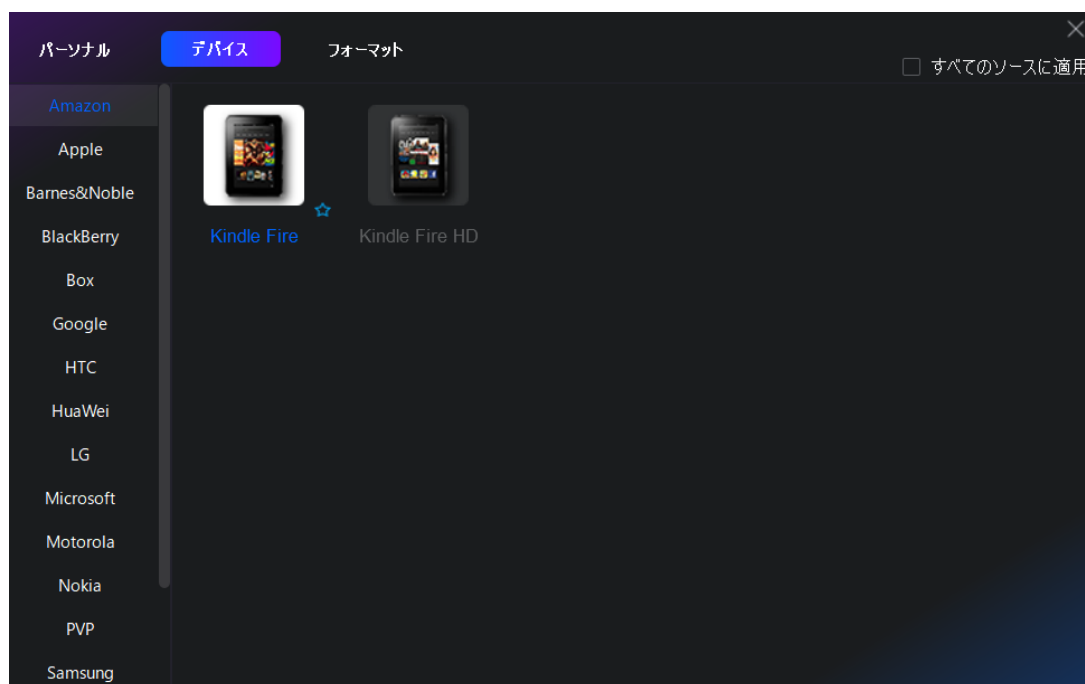
リッピングモードでは、ファイルを変換するプロファイルを選択することができます。小さな三角ボタンをクリックし、「他のプロファイルを選択」をクリックします。



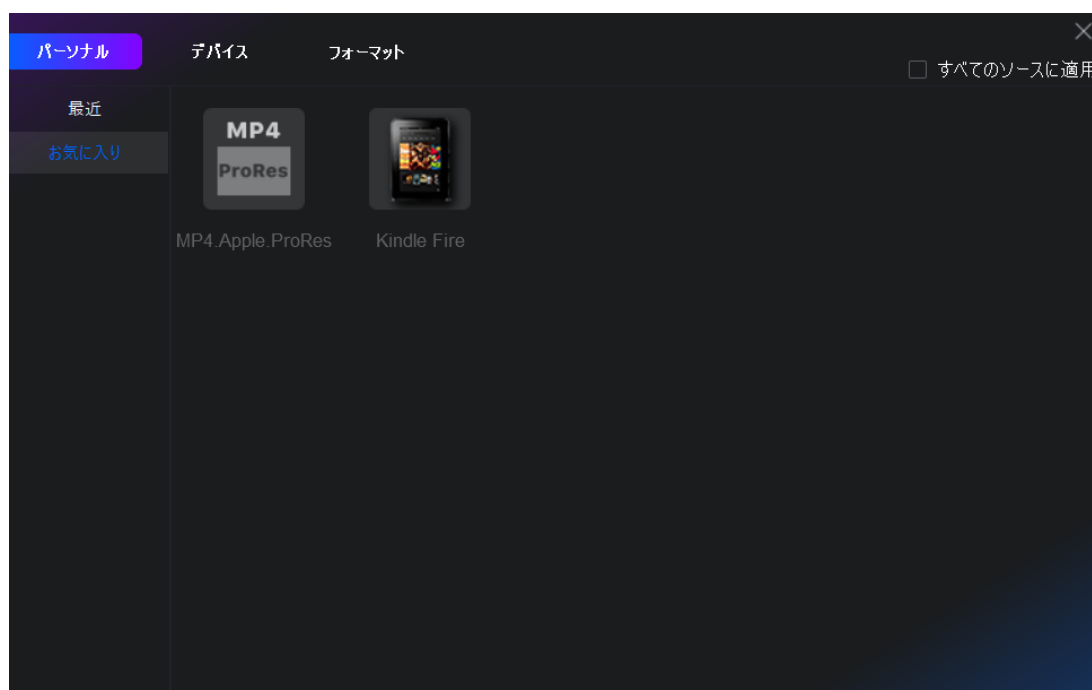
プロファイル・スイッチャーをクリックすると、プログラムはプロファイル・ライブラリーを開きます。このプロファイルライブラリーには、世界中のほとんどすべての一般的な製造業者によって製造された、多種多様なビデオフォーマットとデバイスをターゲットとした、大量の設計済みプロファイルが保存されています。それらはメーカーやビデオフォーマットに基づいてよく整理されています。必要なものを簡単に見つけて選択することができます。

これらの事前設定された変換プロファイルの最大の利点は、開発者がデバイス対応のビデオを完璧に生成することを確認するために、数十回、数百回とは言わないまでも、テストを実行したことです。つまり、お使いのデバイスがサポートする動画形式をよく知らない場合、または単にそれらのパラメータが何であるかを把握するほど技術に詳しくない場合、ここでプロファイルを選択するだ

けで、DVD、Blu-ray、4K UHD Blu-ray または動画をターゲットデバイスで視聴できるように変換できます。私たちの開発者はすべての研究を行っているので、あなたがする必要はありません。



各プロファイルの右下には、空白の 5 つ星が表示されています。つまり、この色のついたプロファイルは、あなたが普段使用しているプロファイルであり、色をつけることによって、**パーソナル**エリアで利用可能なお気に入りプロファイルリストに追加されます。次に新しいタスクを開始するときは、パーソナルエリアに行って選択するだけです。もちろん、個人コレクションからプロファイルを削除するには、マークを外すこともできます。



拡大鏡のアイコンをクリックすると、メタコレクションのウィンドウに入り、他の映画やテレビ番組を検索できます。

- ホーム
- コピー
- リッピング**
- 変換
- 作成
- DVDFab 製品
- 処理中 (1)
- 終了した (0)
- アーカイブ済み (1)

リッピング

DVDブルーレイ/4K Ultra HD ブルーレイディスクをMP4、MKV、MP3、FLACなどのデジタルフォーマットに変換し、あらゆるデバイスで再生できます。 [詳しく情報...](#)

+ ソースの追加 至 結合

| タイトル | 再生時間 | チャプター | ベースビデオ | オーディオ | 字幕 |
|----------------------|----------|-------|---|----------------------------|----|
| El Americano | 01:27:59 | 10 | Blu-ray H264 MVC 1080p DTS-HD Master 3D | MP4 PRORES 1080p AAC | |
| <div>他のタイトルを選択</div> | | | | | |

準備完了 ☒

El Americano 劇場版 01:27:59 10 左 DE DTS-HD Master5.1 DE

メタコレクション - EL_AMERICANO

メタ情報 / メタデータは、ムービーディスクのタイトル / 再生時間 / オーディオ・ビデオフォーマット / ジャンル / 監督 / 俳優などが含まれます。出力したNFOファイルに含まれるメタ情報は、Plex / Kodi / Emby / DVDFabムービーサーバーなど、各種メディアサーバーから快速に映画 / テレビ番組を、識別 / 管理 / 並べ替えできます。 [ここをクリック](#)。

ディスクタイプ:

検索

タイトル:

El Americano

年: 2016

説明:

| タイトル | 再生時間 | タイプ | 版 | チャプター | 説明/名前 |
|------------------|------|----------|----|-------|-------|
| <div>本編</div> | 1002 | 01:27:59 | 本編 | 劇場版 | 10 |
| <div>+ その他</div> | | | | | |

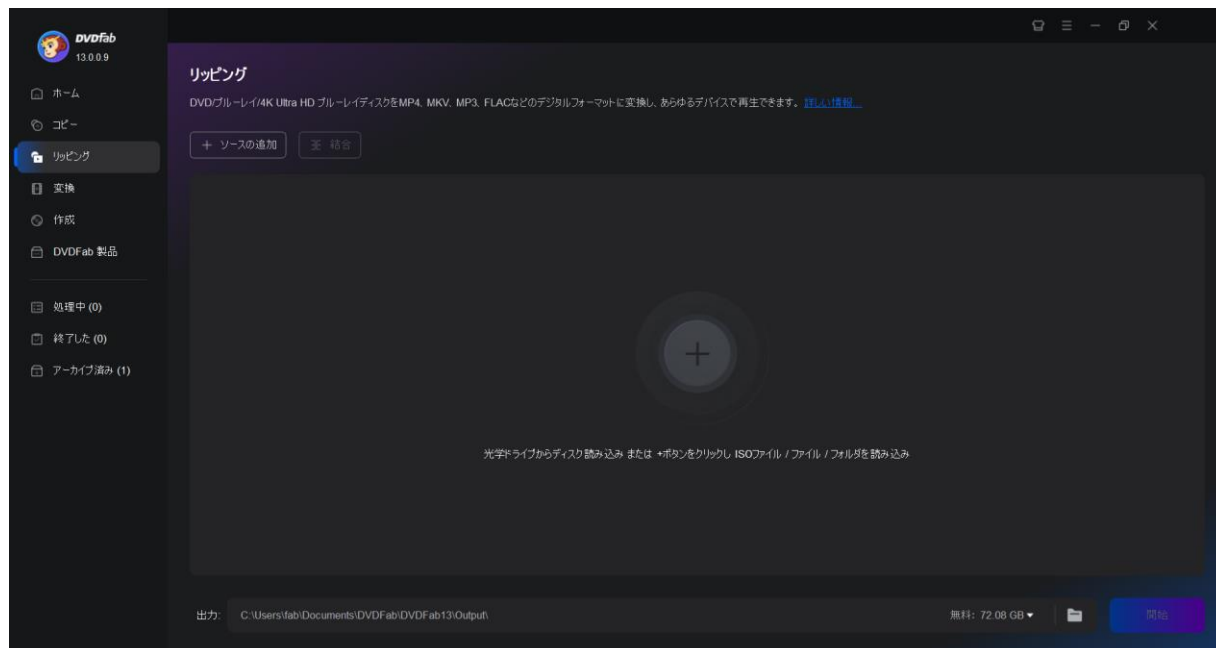
出力

6.2.2 リッピングモードでの製品の使い方

6.2.2.1 DVD リッピングの使い方

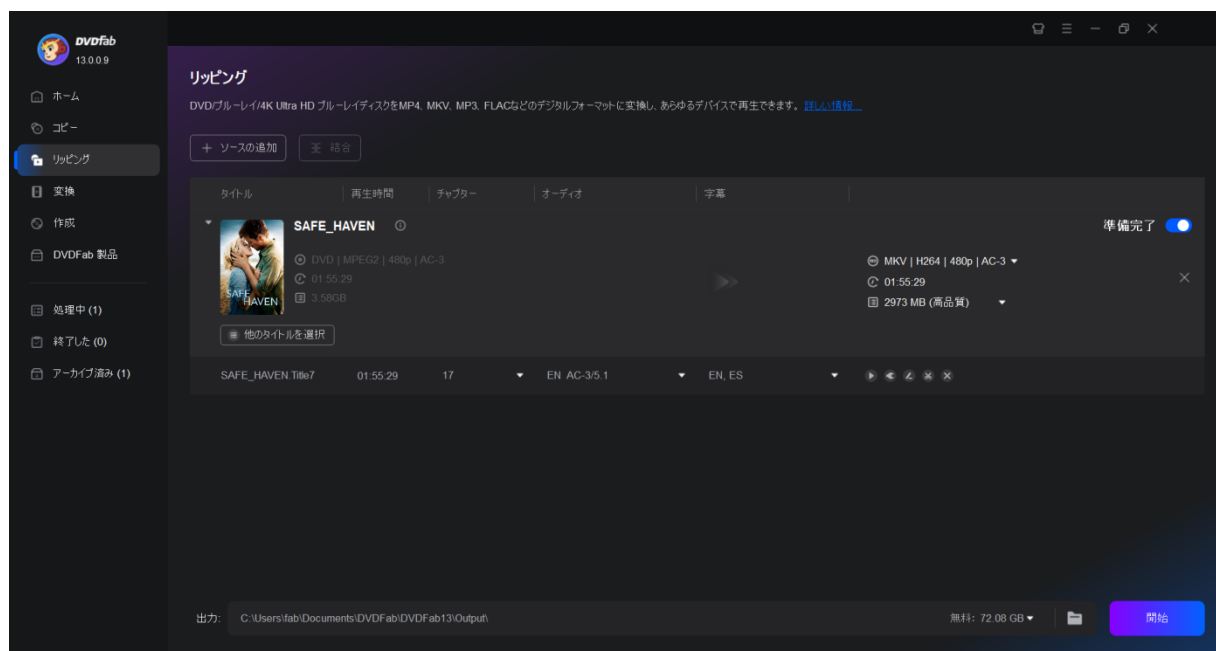
ステップ 1：DVDFab を起動し、DVD ソースをロードします。

DVDFab 13 を起動し、リッピングオプションを選択します。DVD ディスクを光学ドライブに挿入するか、或いは追加ボタンで DVD ディスクに移動します。ソースが ISO ファイルまたはフォルダの場合、ワークスペースにドラッグ&ドロップしてください。



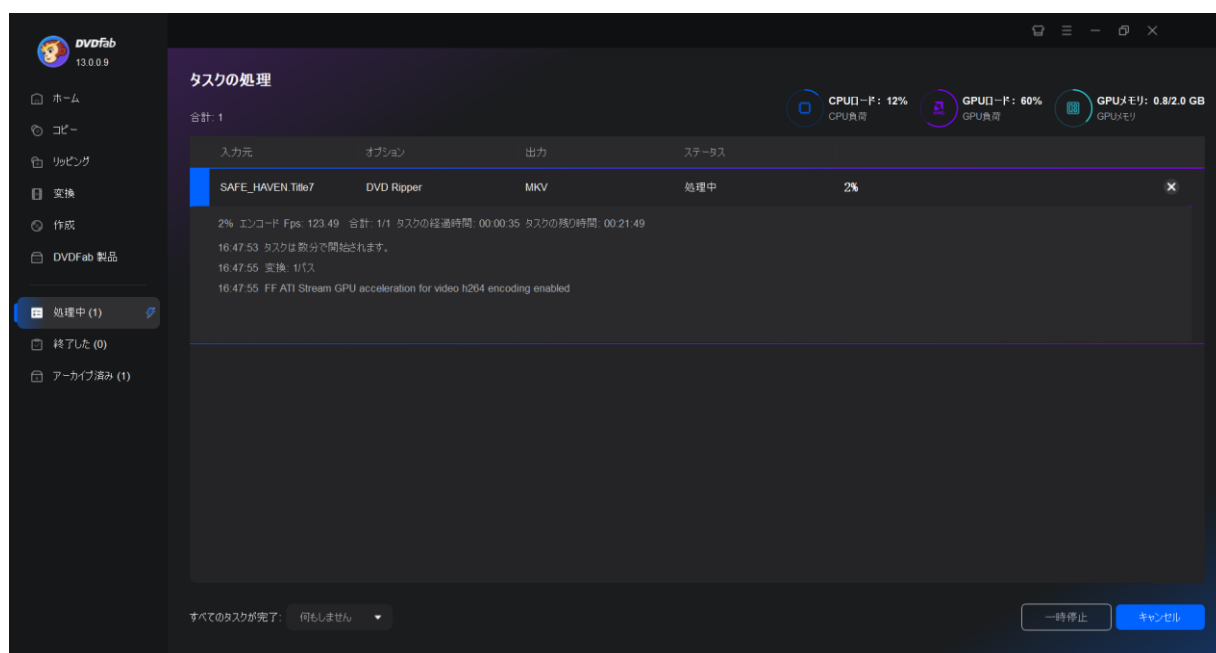
ステップ 2：一つのプロファイルを選択し、出力ビデオをカスタマイズします。

「他のプロファイルを選択」をクリックして出力形式を選択します。オーディオトラックと字幕を選択し、ビデオとオーディオのパラメーターを設定するオプションがあります。



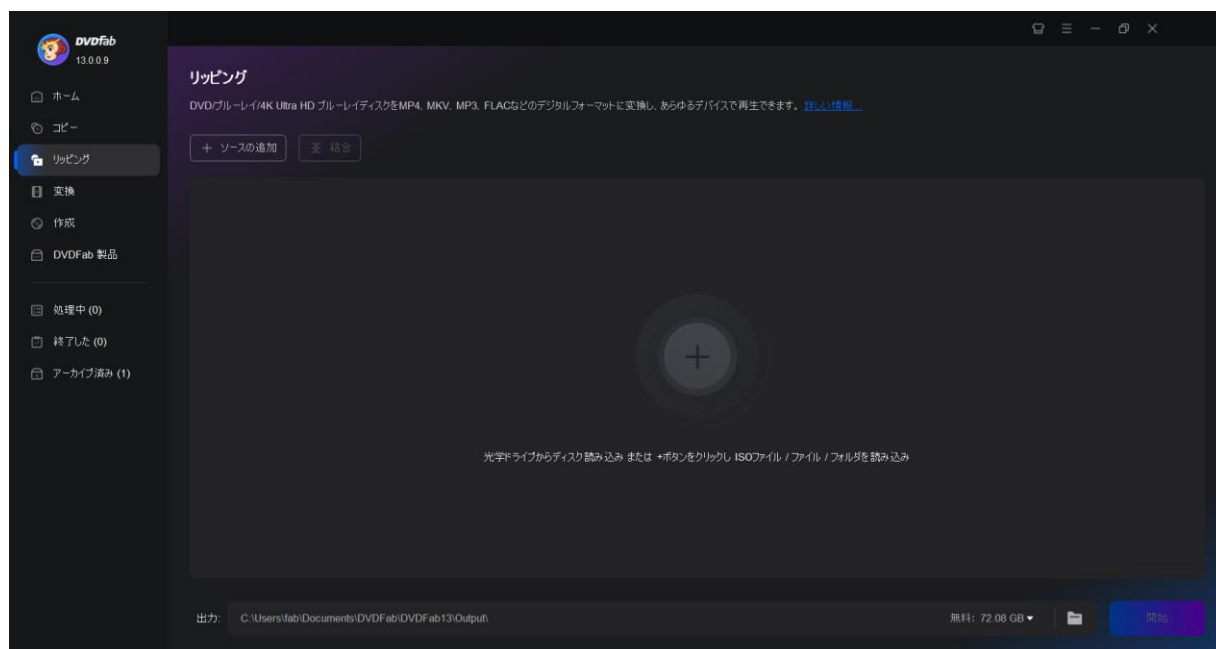
ステップ 3：無料かつ高速に DVD をリッピングします。

動画を HDD やモバイルデバイスに保存したり、YouTube にアップロードしたりします。開始ボタンをクリックすると、実際の DVD リッピングプロセスが明確に表示されます。

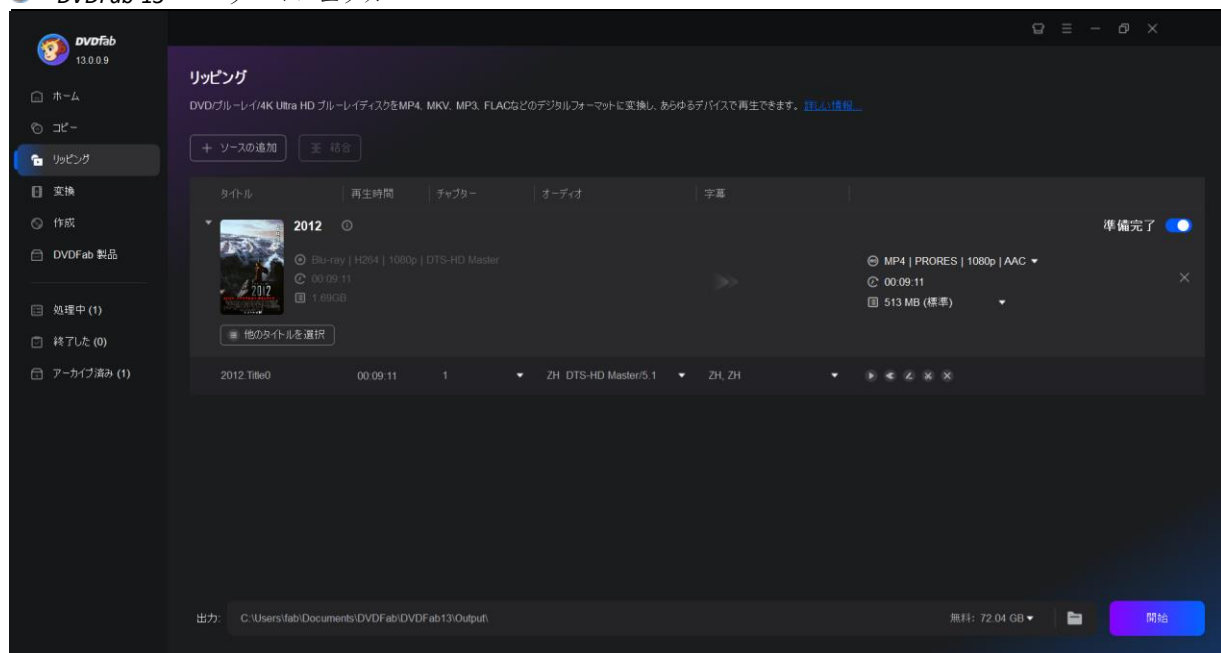


6.2.2.2 ブルーレイリッピングの使い方

ステップ 1：DVDFab を起動し、ブルーレイディスク/ISO/フォルダをロードします。
DVDFab 13 を起動し、リッピングモジュールを選択します。BD を外付けブルーレイドライブに挿入し、追加ボタンからナビゲートし、または ISO ファイルまたはフォルダをメイン UI にドラッグ&ドロップします。

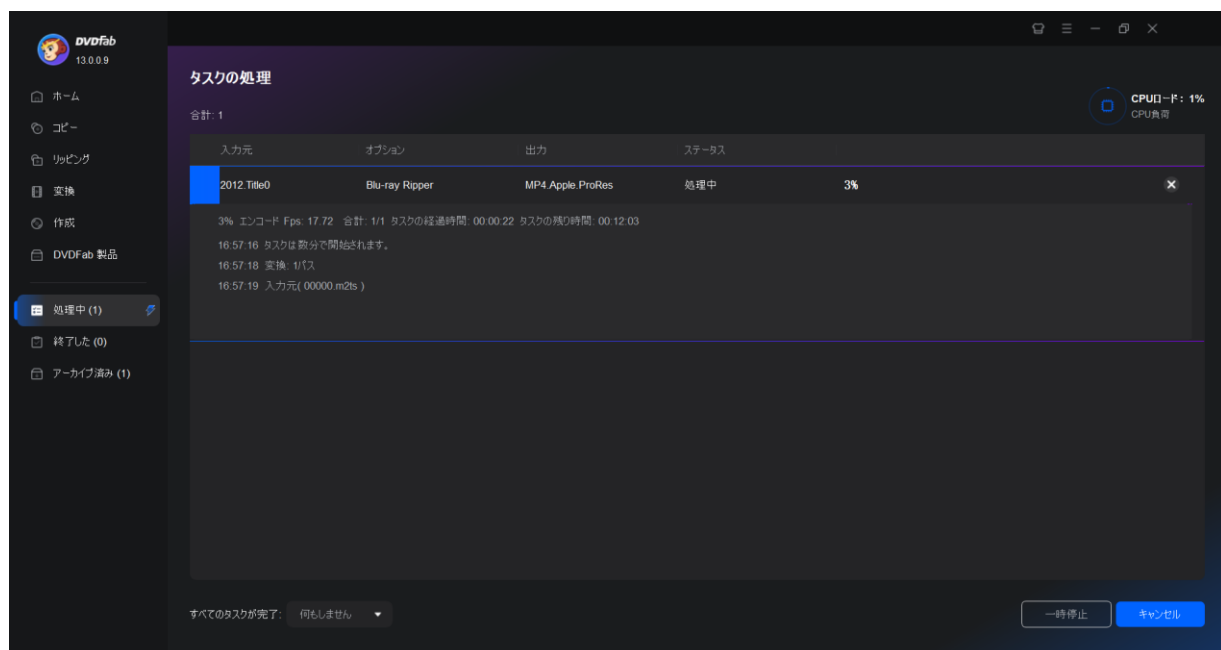


ステップ 2：一つのプロファイルを選択し、出力ビデオをカスタマイズします。
「他のプロファイルを選択」をクリックして、希望のプロファイルを選択します。保持したいタイトル、オーディオトラック、字幕を選択します。出力ビデオをカスタマイズするために、「詳細設定」と内蔵の「動画編集」をオンにします。



ステップ 3：ブルーレイのリッピングを始めます。

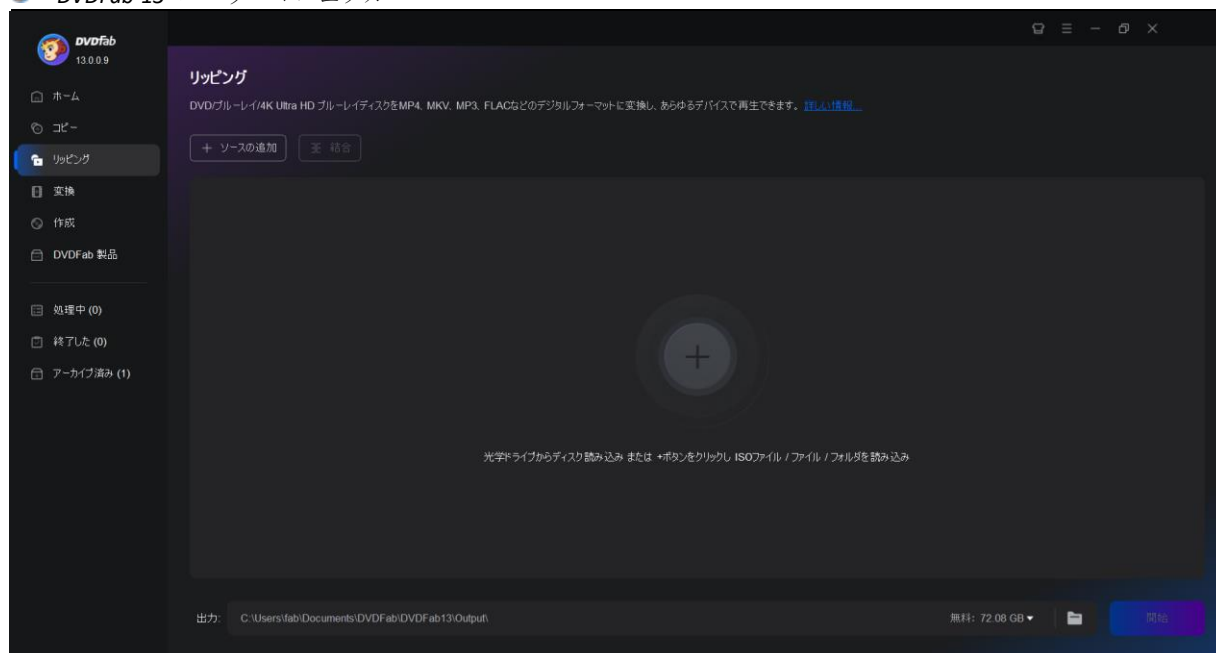
動画を HDD、モバイルデバイスに保存、または YouTube にアップロードします。「開始」ボタンをクリックすると、フリーブルーレイリッピングは直ちにブルーレイをリッピングし始め、詳細な進捗情報を表示します。



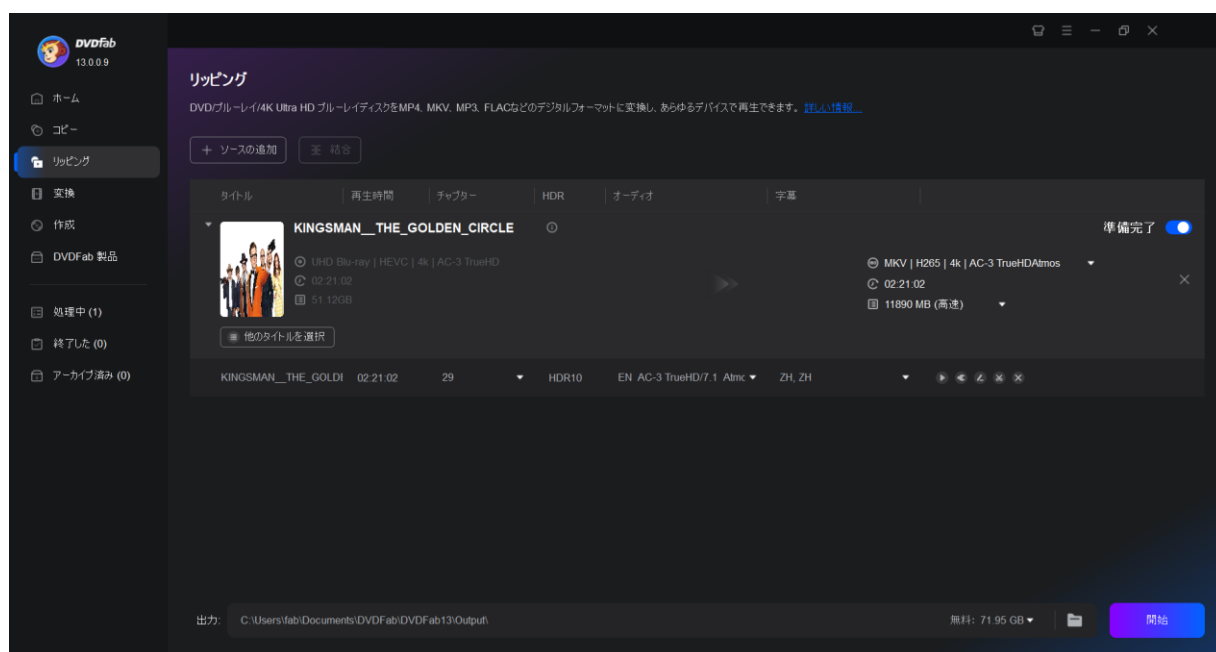
6.2.2.3 UHD リッピングの使い方

ステップ 1：DVDFab 13 を起動して、4K Ultra HD ブルーレイをリッピングモジュールにロードします。

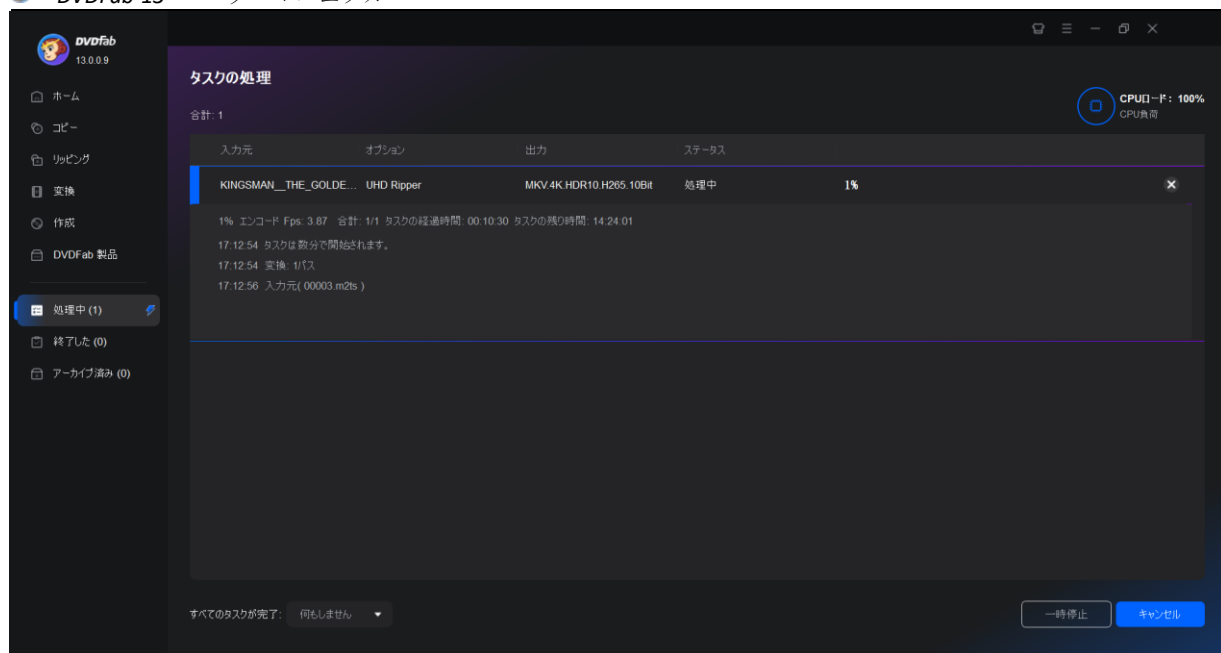
DVDFab 13 の最新 64 ビットバージョンをダウンロード、インストールした後、プログラムを起動し、リッピングモジュールに移動し、4K Ultra HD ブルーレイソースをロードします。



ステップ 2：好みの変換プロファイルを選択し、必要なパラメータをカスタマイズします。
 プロファイルスイッチャーをクリックして、MKV パススルー、M2TS パススルー、MKV. 4K. H265. 10bit、M2TS. 4K. H265. 10bit、MP4. SDR と MKV. SDR という UHD リッピング専用の 6 つのプロファイルからお好みのものを選択します。そして、どのプロファイルを選択するかによって、詳細設定をカスタマイズするオプションが異なります。



ステップ 3：リッピングを始めます。
 すべてが正しく設定されたら、変換プロセスを開始するために開始ボタンをクリックします。プロセス中にいつでもタスクをキャンセルするオプションがあり、タスクが完了したら、PC を自動的にシャットダウン、プログラムを終了、ハイパネーション、または何もしないように設定することもできます。



6.3 作成モード

6.3.1 作成モードの紹介

作成モードはコピーモードと同じ**モード切り替え**機能があります。DVD 作成、ブルーレイ作成と UHD 作成に切り替えることができます。如何なる流行っている動画フォーマットから DVD ディスク/ISO/ フォルダを作成でき、スタイリッシュなテンプレートとカスタマイズされたオプションを利用して、独自の DVD/BD メニューを作成できます。

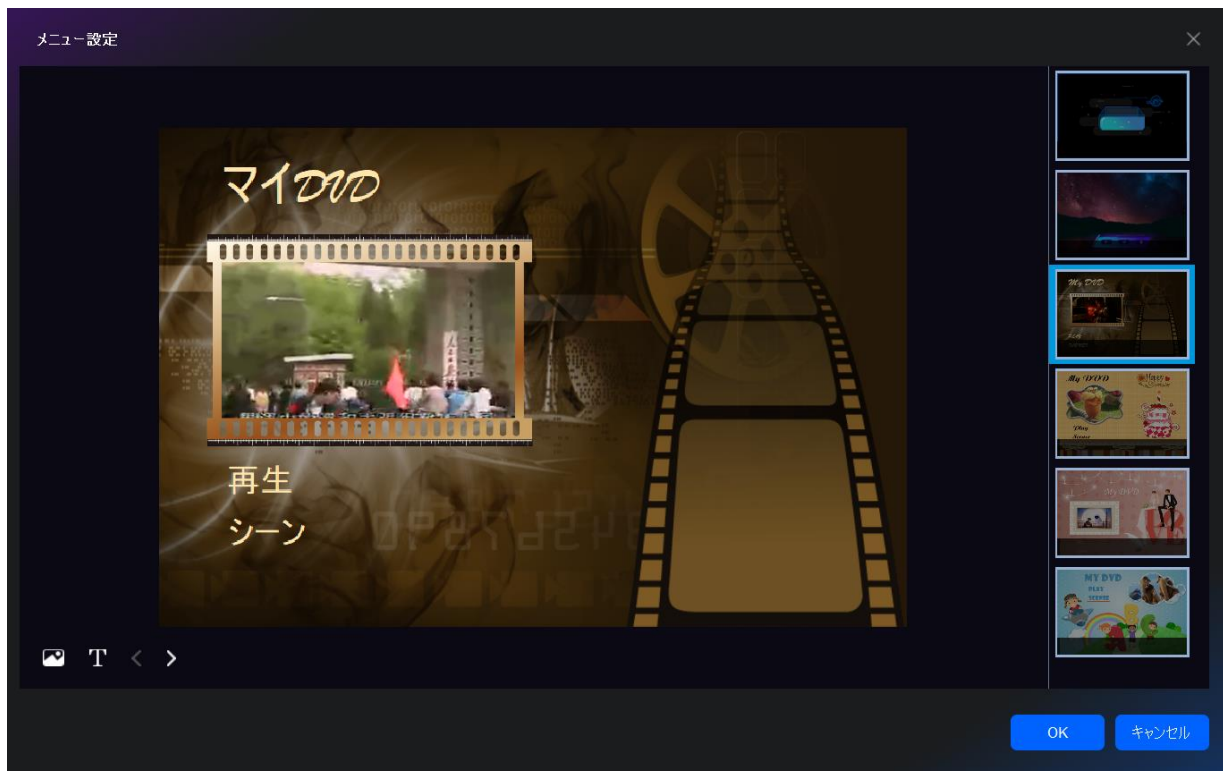




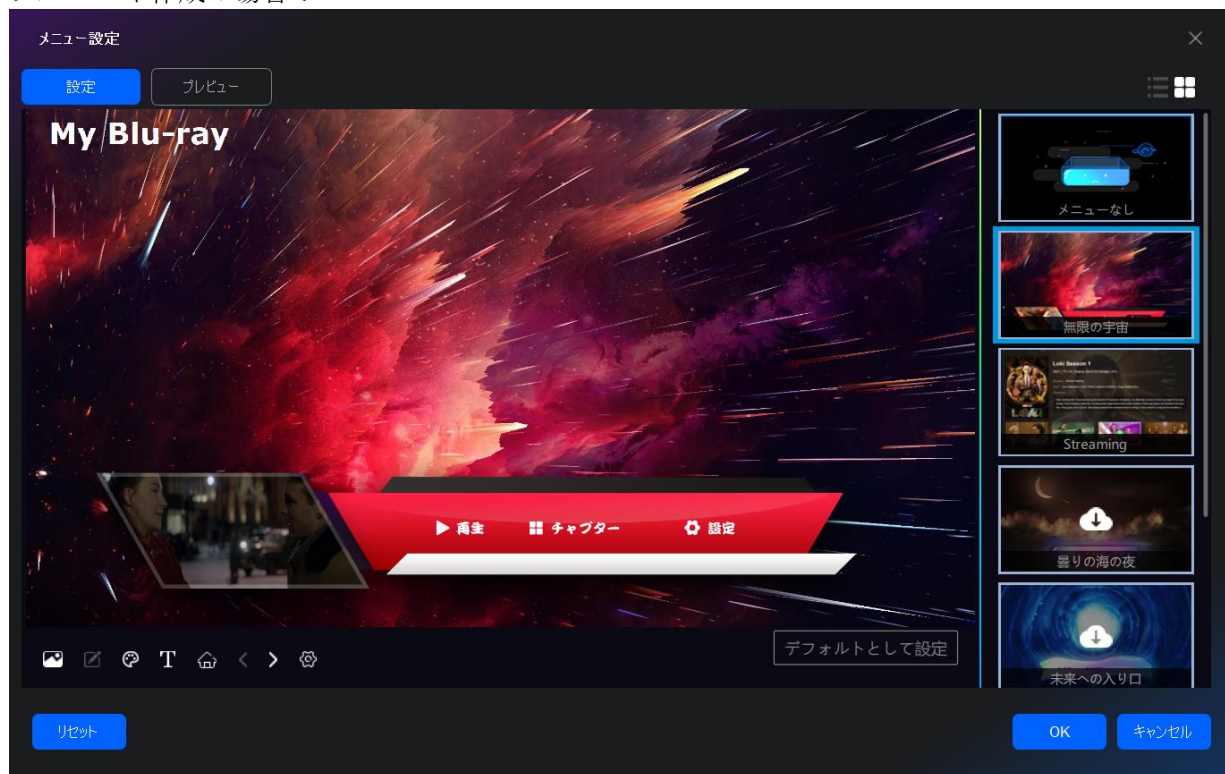
作成モードでは、タイトルの名前を変更したり、オーディオ、字幕、詳細設定、メニュー設定、ファイルをプレビューしたり、映画/テレビを検索したり、タイトルを削除したり、必要に応じて別のパスに保存したりすることができます。

メニュー設定に関しては、DVD 作成とブルーレイ作成によってサポートされます。

DVD 作成の場合：

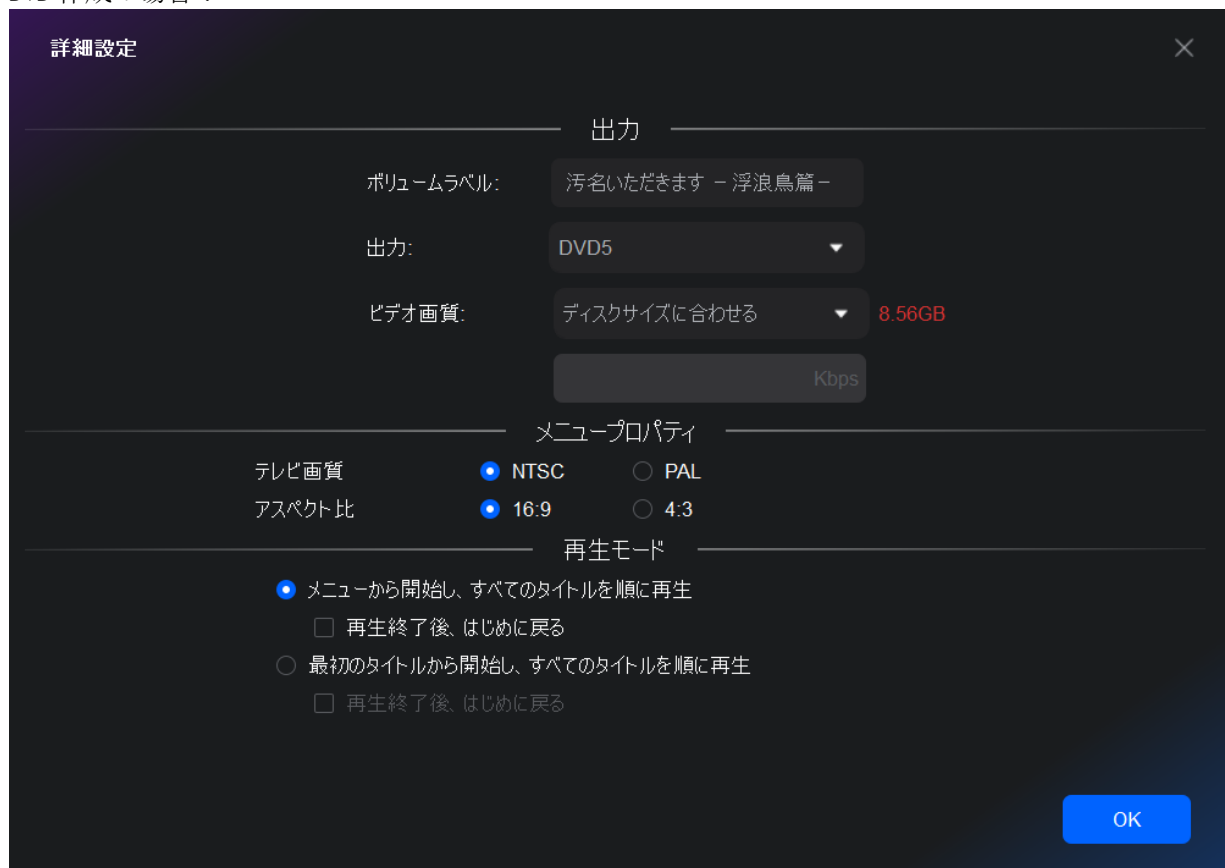


ブルーレイ作成の場合：

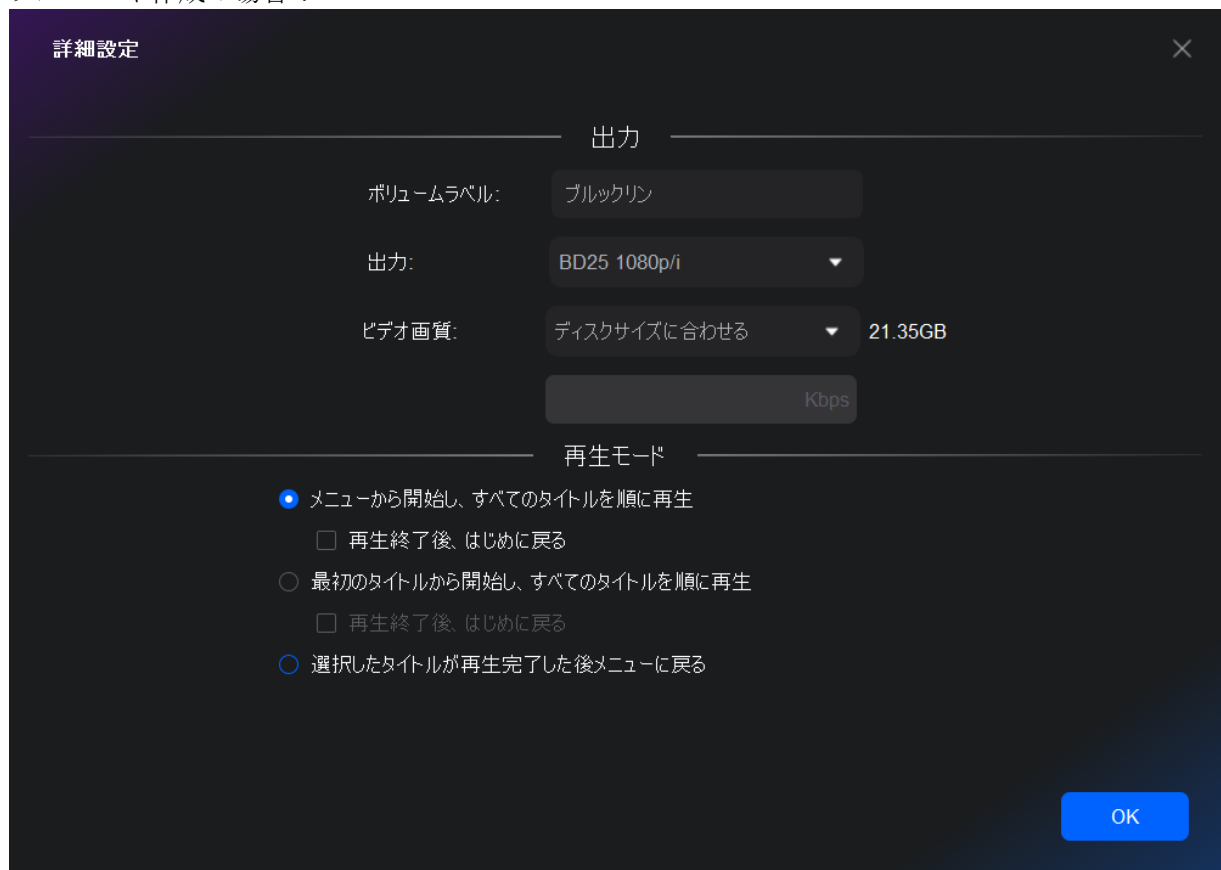


作成モードの**詳細設定**には、以下のような設定があります：

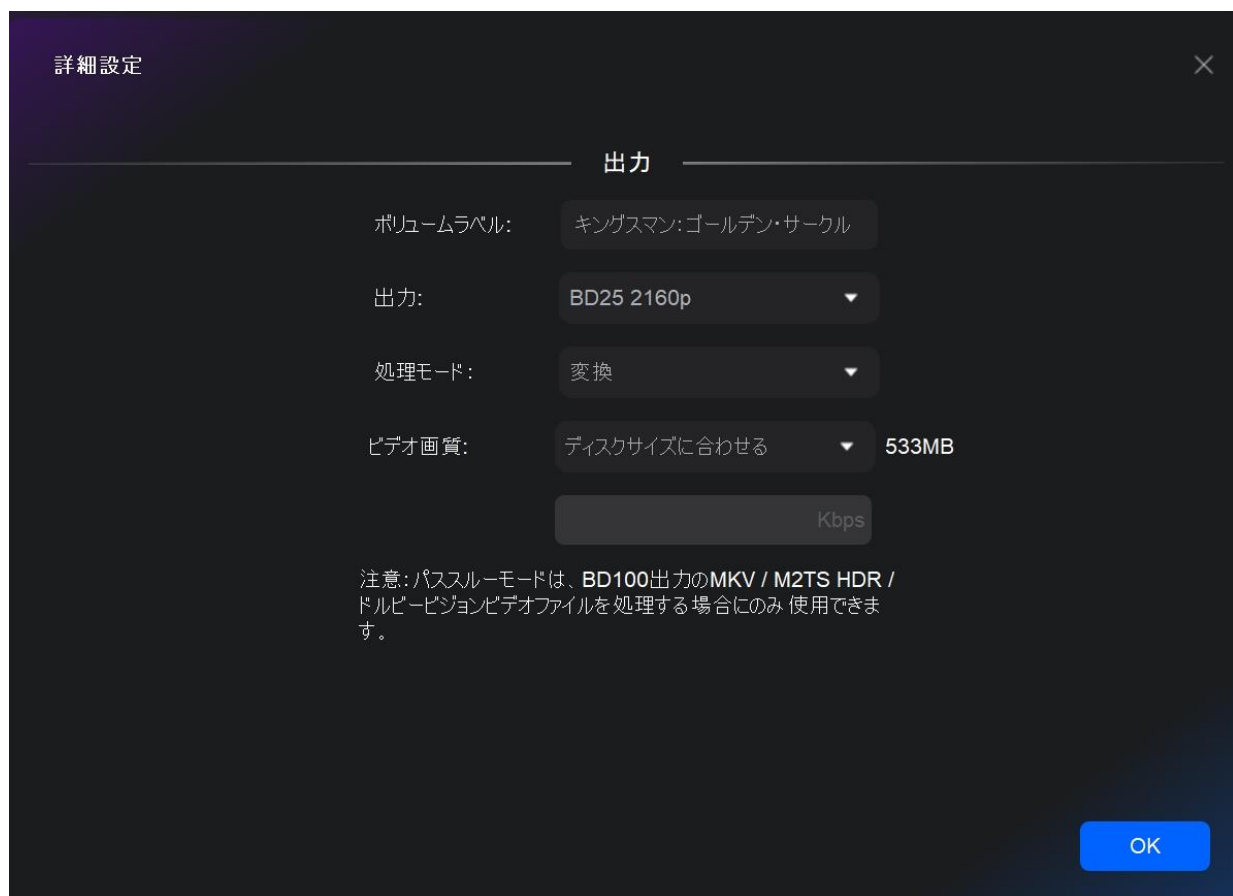
DVD 作成の場合：



ブルーレイ作成の場合：



UHD 作成の場合：

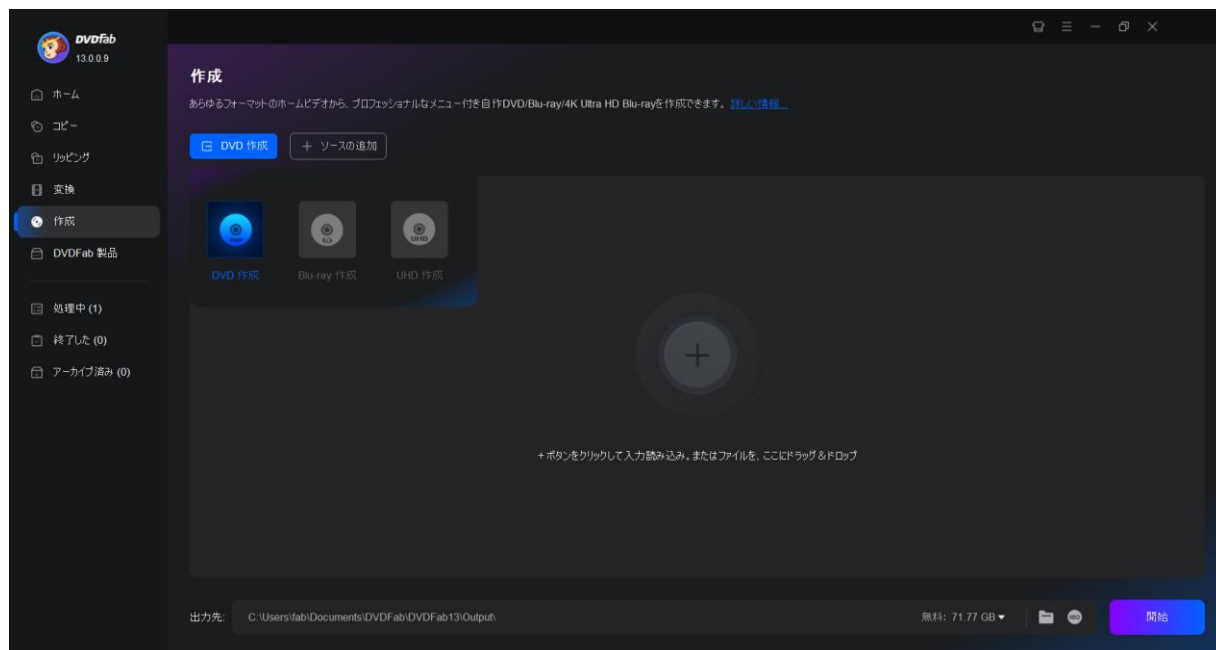


6.3.2 作成モードでの製品の使い方

6.3.2.1 DVD 作成の使い方

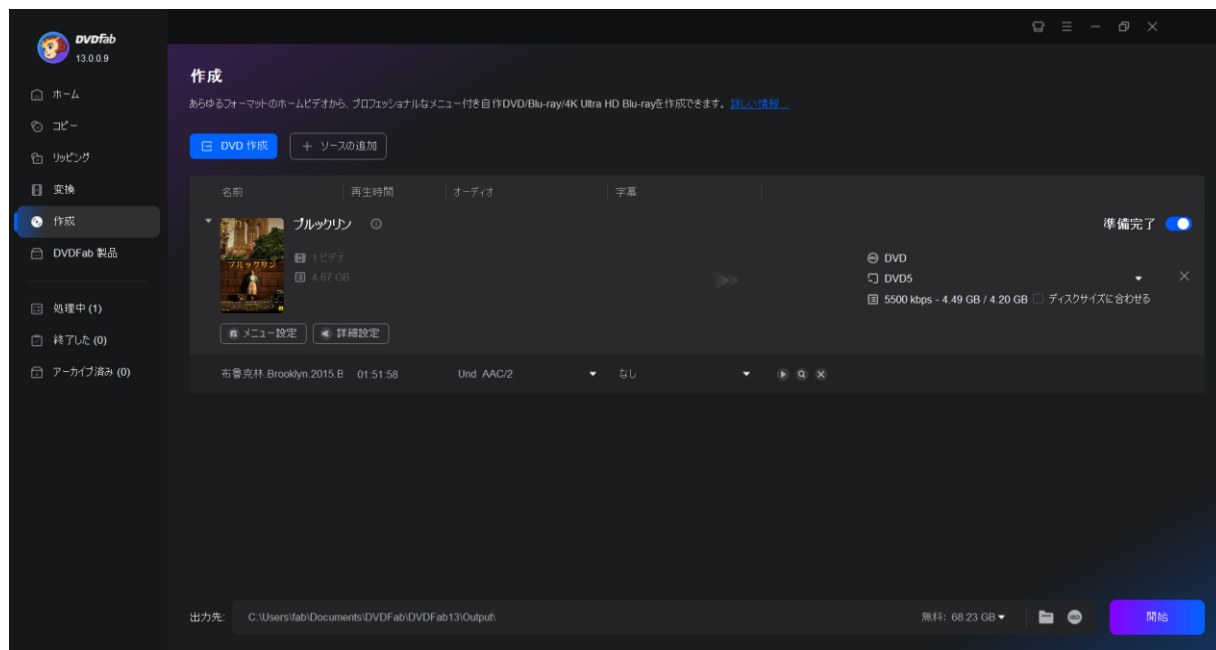
ステップ 1：DVDFab を起動し、ソースビデオをロードします。

DVDFab 13 を起動し、DVD 作成モジュールを選択します。メインページの追加ボタンをクリックするか、またはファイルをメインページにドラッグ&ドロップして、ビデオをロードします。



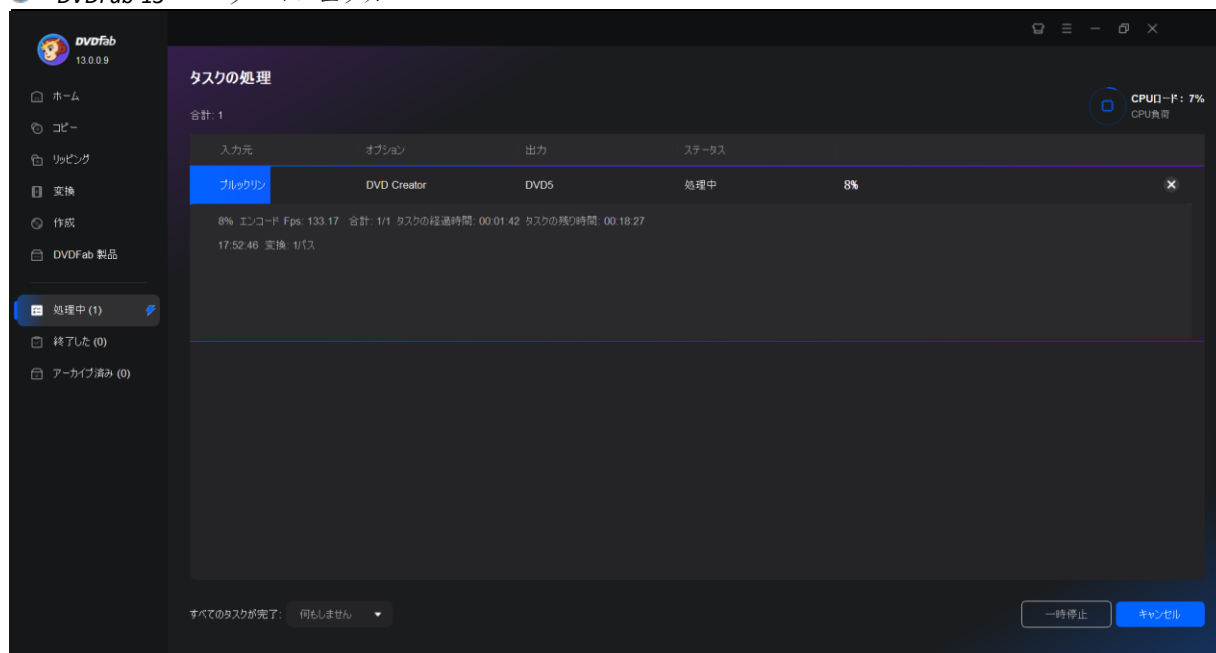
ステップ 2：DVD をカスタマイズし、DVD メニューを作成します。

ソースビデオをロードした後、詳細設定をクリックし、お好みの出力サイズと品質を選択します。また、メニュー設定をクリックして、メニューを選択し、カスタマイズすることができます。



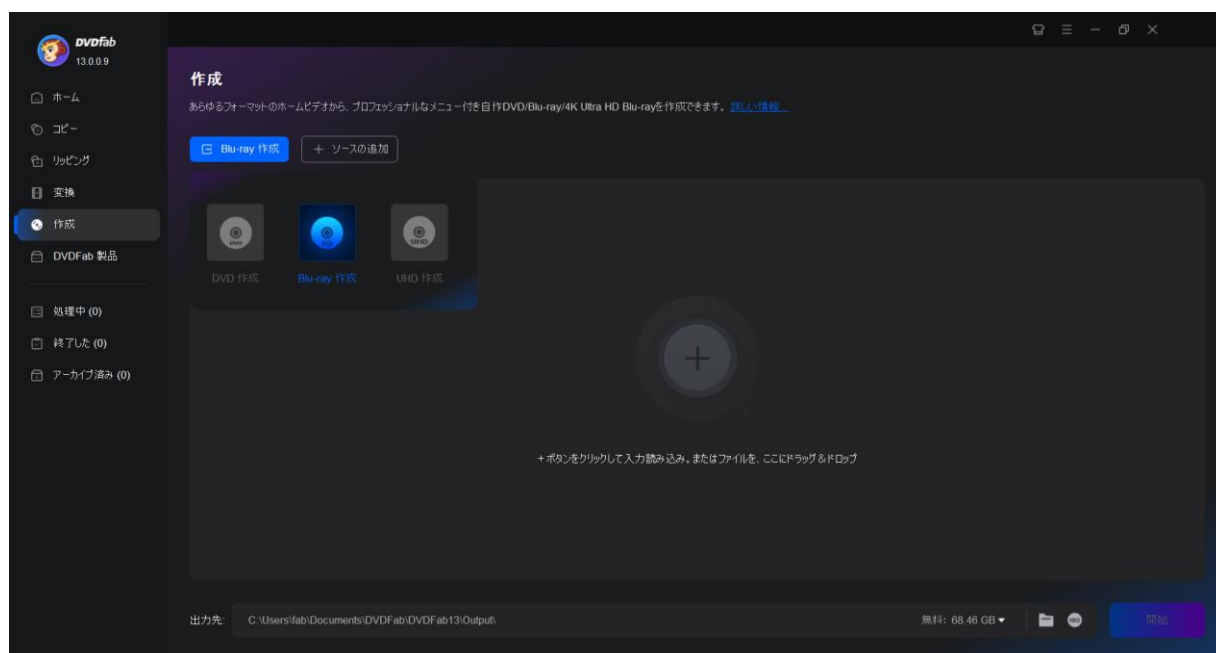
ステップ 3：DVD 作成を始めます。

出力先を選択し、開始ボタンをクリックして DVD 作成を開始します。この DVD 作成ソフトは、プロセスを通して詳細な進捗情報を提供します。

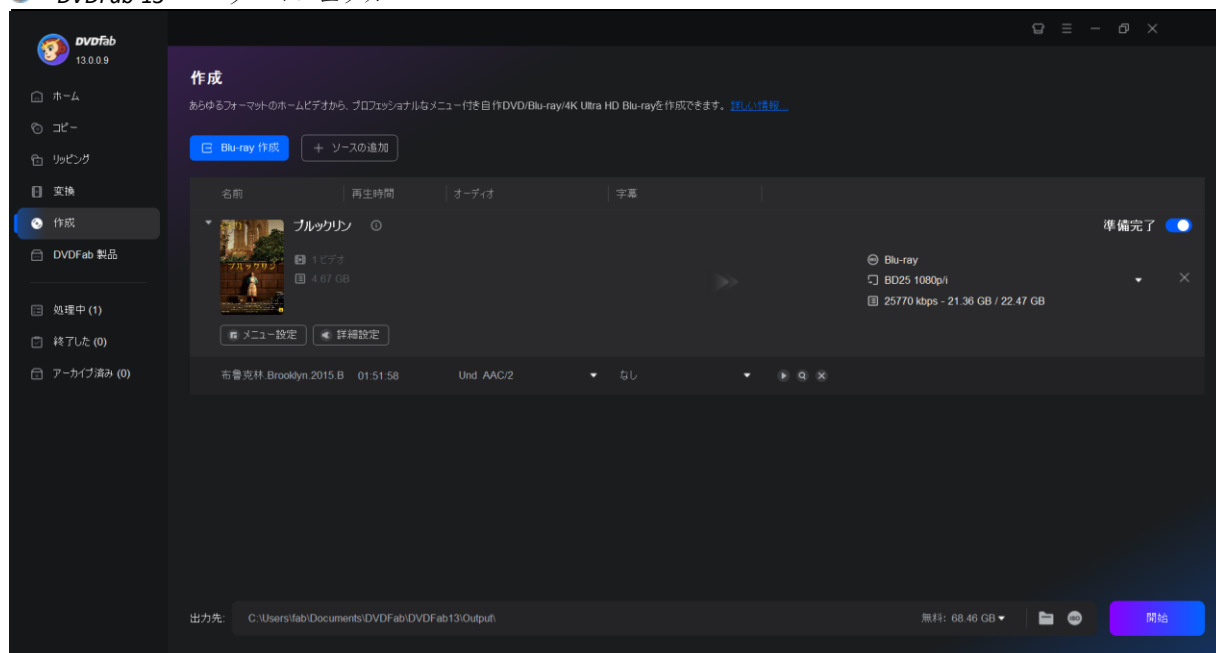


6.3.2.2 ブルーレイ作成の使い方

ステップ 1：DVDFab を起動し、ソースビデオをロードします。
DVDFab 13 をダブルクリックして、作成モジュールを選択します。作成モードスイッチャーをクリックして Blu-ray 作成を選択します。ソースビデオをメイン UI にドラッグ&ドロップ又は「+」をクリックしてロードしてください。

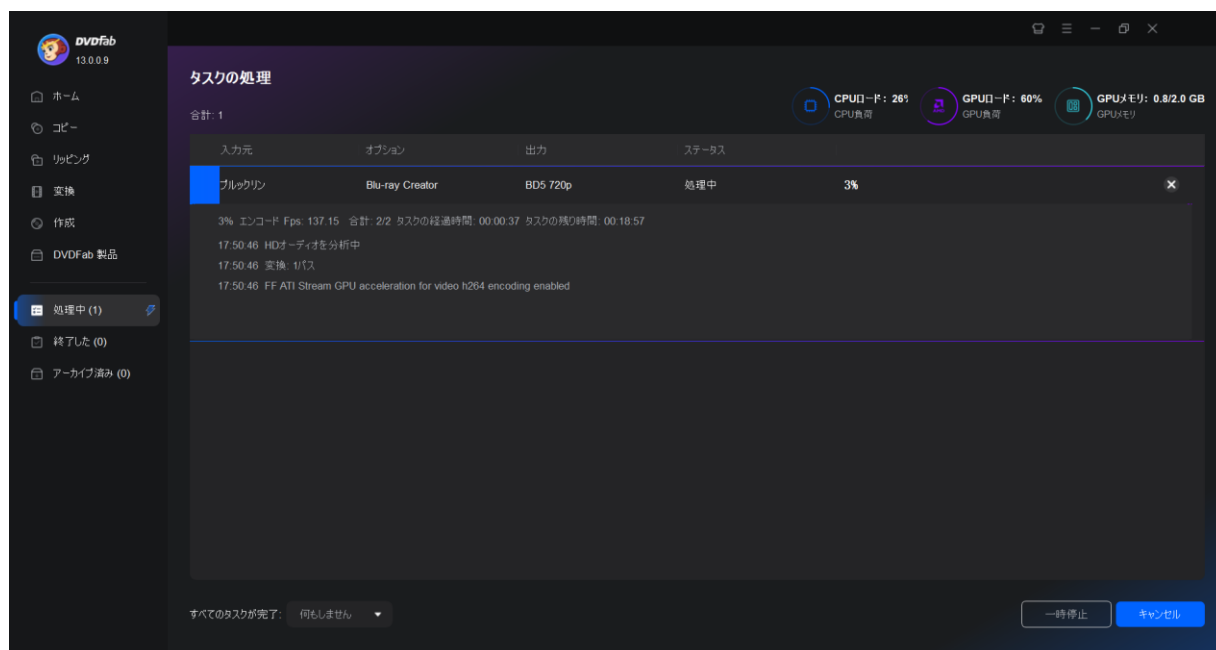


ステップ 2：テンプレートでブルーレイをカスタマイズします。
レンチアイコン（詳細設定）をクリックして出力サイズと品質を選択し、メニューアイコン（メニュー設定）をクリックして指定されたテンプレートからブルーレイメニューをカスタマイズします。



ステップ 3：ブルーレイ作成を始めます。

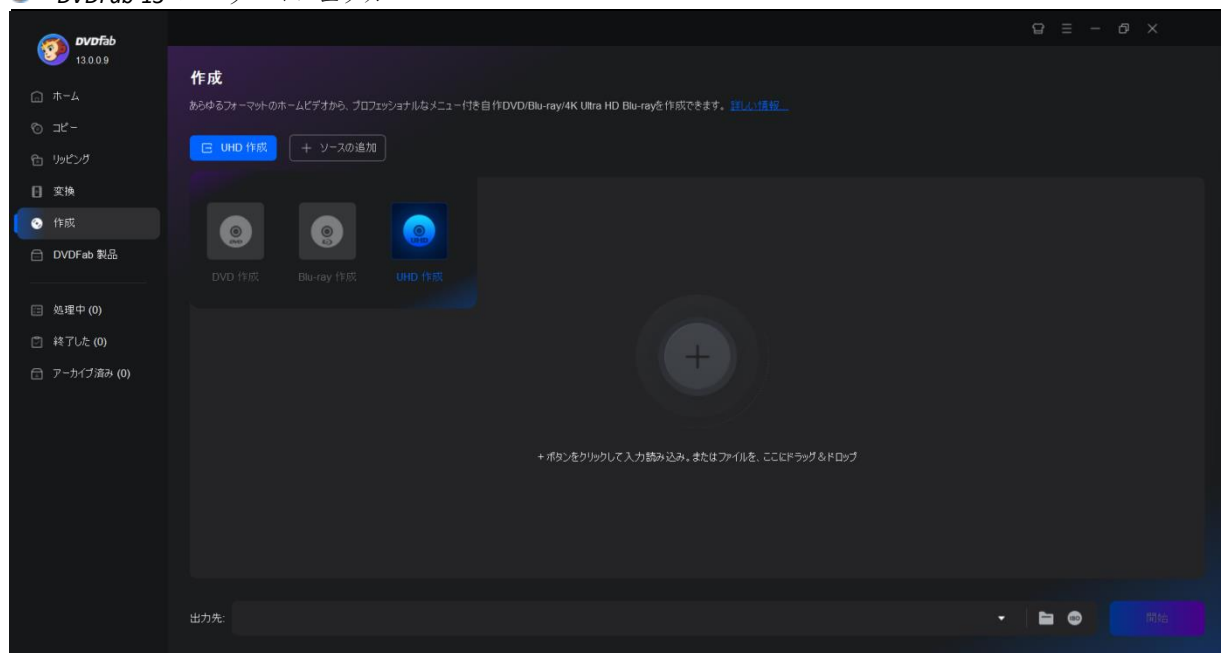
出力先オプションから保存ディレクトリを選択した後、開始をクリックして動画からブルーレイを作成します。ブルーレイの書き込みプロセス中に詳細なプログレス情報を見ることができます。



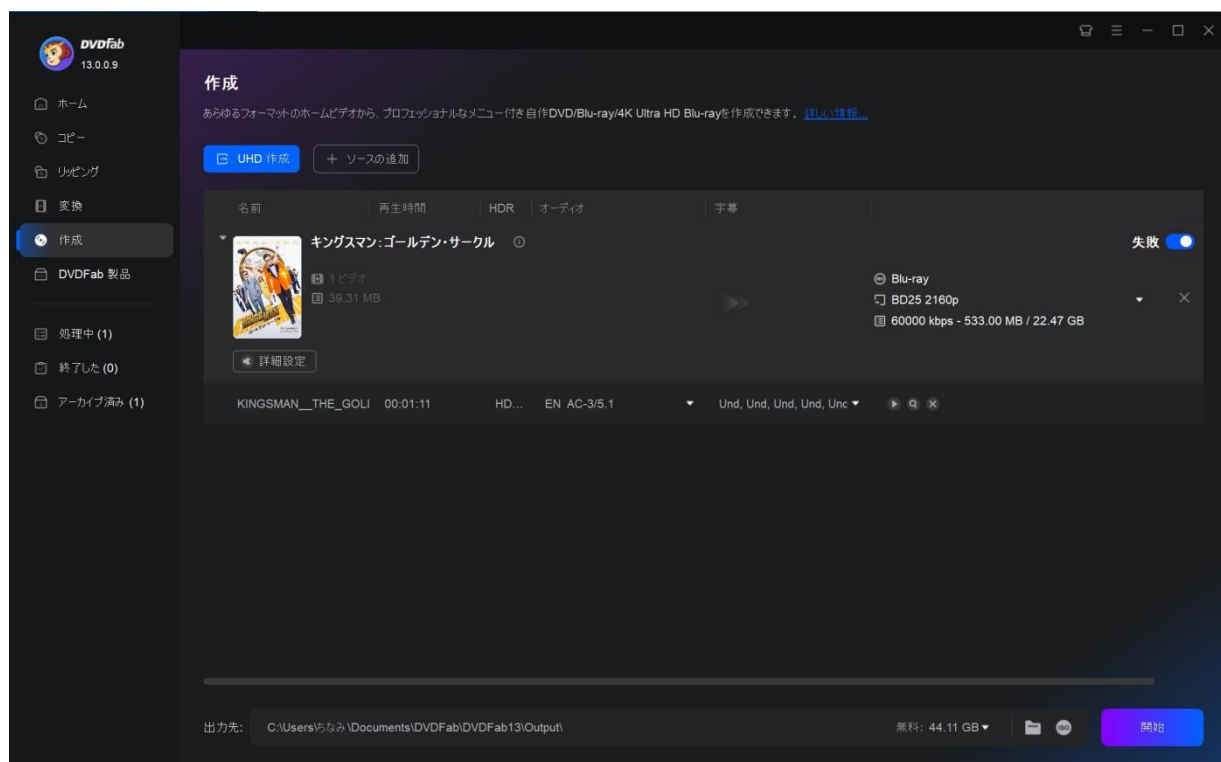
6.3.2.3 UHD 作成の使い方

ステップ 1：DVDFab 13 の 64 ビットバージョンをダウンロードしてインストールします。

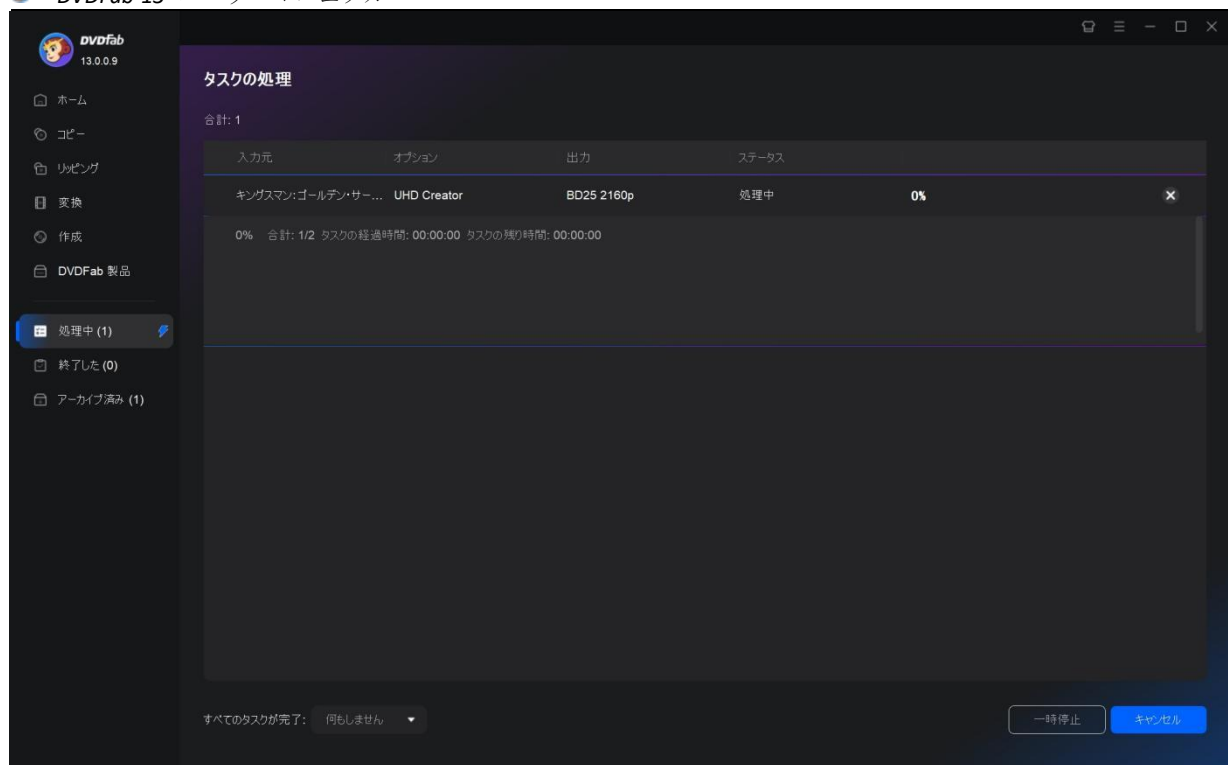
DVDFab 13 の 64 ビットバージョンだけが UHD 作成モジュールを含むので、正しいバージョンの DVDFab 13 を PC にダウンロード、インストールしてください。



ステップ 2 : DVDFab 13 を起動して、UHD 作成モジュールに移動します。
DVDFab 13 を起動して、作成モードから UHD 作成を選択します。そして、HDR10/ドルビービジョンコンテンツを含む
又は含まないビデオをメインインタフェースにドラッグ&ドロップしてください。



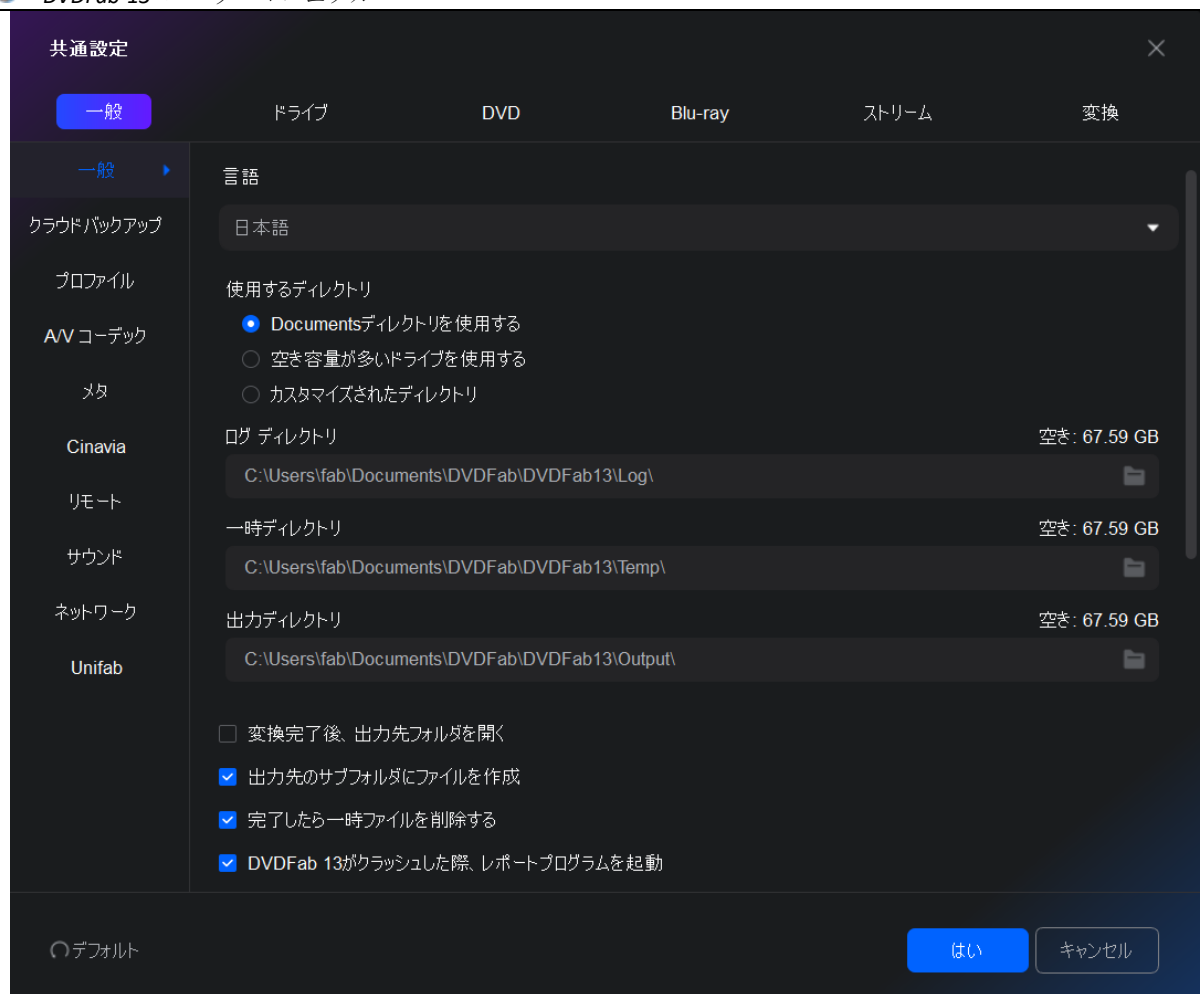
ステップ 3 : UHD 作成を始めます。
ソースビデオをロードした後、出力先を選択し、開始ボタンを押すと UHD 作成が始まります。



7. 共通設定



共通設定ウィンドウを開くには、メインインターフェイスの右上にある三本線のアイコンをクリックする必要があります。



7.1 一般

多くの基本的な設定はができます。

7.1.1 一般

言語：表示言語又は慣れた言語を選択します。

使用するディレクトリ：Documents ディレクトリを使用したり、空き容量の多いドライブを使用したり、カスタマイズされたディレクトリを使用したりして設定できます。

ログ ディレクトリ：DVDFab 13 ログファイルのデフォルトの保存先は：
C:\Users\%xxx%\Documents\DVDFab\DVDFab13\Log\

一時ディレクトリ：DVDFab 13 一時ファイルのデフォルトの保存先は：
C:\Users\%xxx%\Documents\DVDFab\DVDFab13\Temp\

出力ディレクトリ：DVDFab 13 出力ファイルのデフォルトの保存先は：
C:\Users\%xxx%\Documents\DVDFab\DVDFab13\Output\

- **変換完了後、出力先フォルダを開く**：タスクの終了後、出力結果が保存されているフォルダを自動的に開きます。
- **出力先のサブフォルダにファイルを作成**：タスク終了後、出力先に出力ファイルを含むサブフォルダを自動的に作成します。
- **完了したら一時ファイルを削除する**：これをチェックすると、各タスクの一時ファイルは自動的に削除されます。
- **DVDFab 13 がクラッシュした際、レポートプログラムを起動**：DVDFab 13 がクラッシュした場合、レポートプログラムを実行し、クラッシュ問題をよりよくチェックできます。
- **ベータ版アップグレードを許可**：この機能により、ベータ版を利用できます。
- **ユーザーエクスペリエンス向上プログラムに参加する**：このオプションを有効にするかどうかを決定できます。しかし、DVDFab はソフトウェアをより良くするために、いつでも提案、フィードバックとアドバイスを受け付けます。

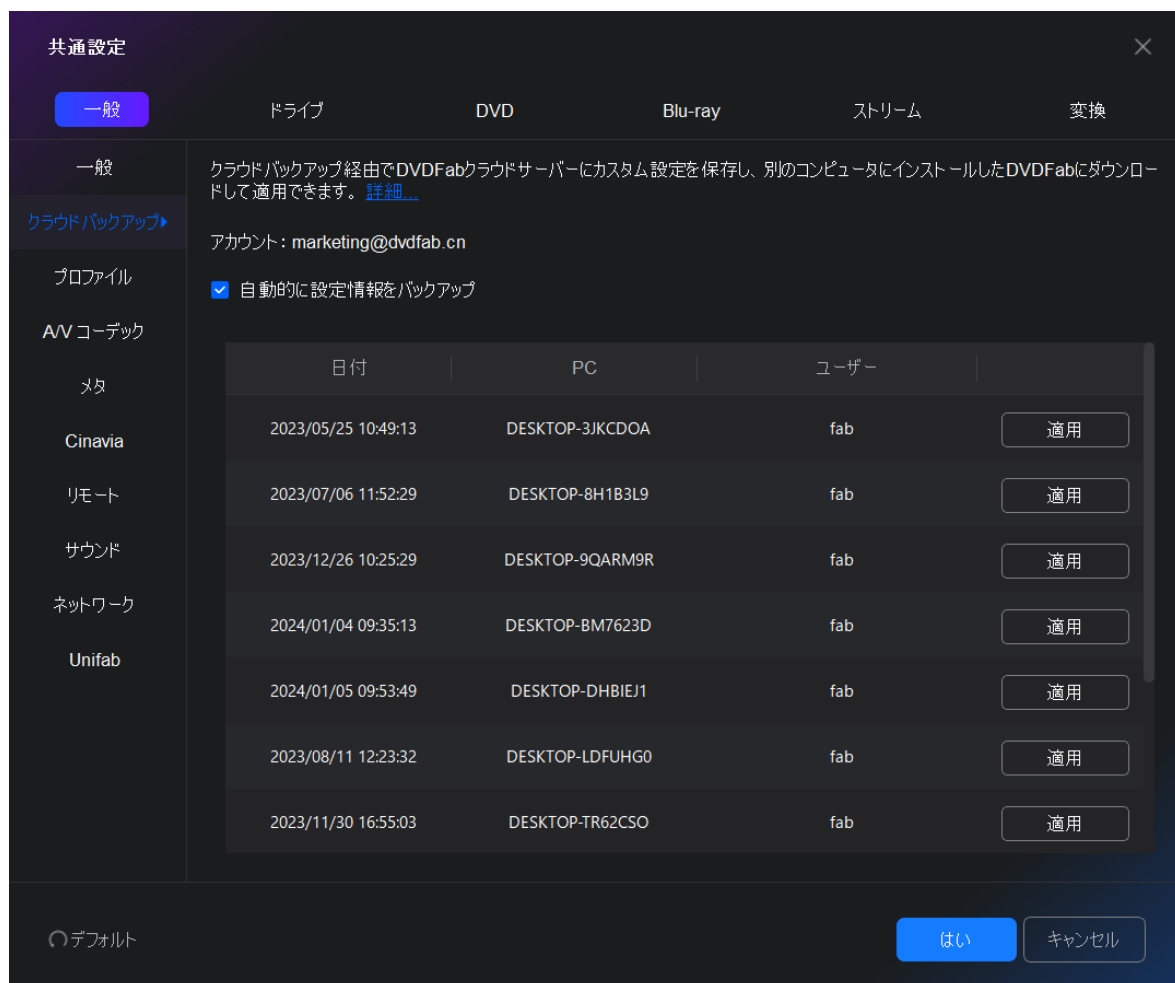
メイン UI を閉じる：この操作により、プログラムがシステムトレイに最小化され、或いは自動的に終了できます。

DVDFab 13 で実行中の CPU コア：DVDFab を実行する CPU コアを設定でき、最大 12 コアまで設定できます。

- **メインインターフェースを最小化するとき、システムトレイにプログラムアイコンを移動**：最小化する時、プログラムのアイコンをシステムトレイに移動するかどうかを選択できます。
- **自動再生ハンドラー（（必要に応じて、DVD/Blu-ray が挿入されたときに、DVDFab 13 を起動する））を追加する**：この機能を有効にすると、ディスクトレイにディスクを挿入する時、DVDFab 13 は自動的に起動し、ディスクにアクセスします。
- **ビデオファイルを開くため、DVDFab 13 によってコンテキストメニューを追加**：このオプションにより、ローカルディスクの動画ファイルを右クリックする時、DVDFab がコンテキストメニューに表示されます。
- **DVDFab 13 は複数のインスタンスの実行できる**：文字通り、このオプションを有効にすると、DVDFab の複数のスレッドを同時に実行できます。
- **プログラム実行中は、スタンバイ/休止/スクリーンセーバーを止める**：これは、タスクの実行中に、システムが省電力モードとスリープモードに移行することを防止し、同時にスクリーンセーバーも停止することを意味します。
- **オンザフライで Decrypter を自動チェック**：DVDFab はバックグラウンドで動作している他の解読ソフトウェアを自動的に検出し、DVDFab のより信頼性の高いパフォーマンスのために、ユーザーに閉じるよう警告します。
- **3rd パーティ製品のおすすめ表示を許可する**：これをチェックすると、ソフトを利用中に第三者製品のおすすめが表示されます。
- **DMA をオンとチェック**：このオプションが有効な場合、DVDFab はシステムが DMA モードかどうかを自動的にチェックします。もし DMA モードでない場合、つまり PIO 転送モードが有効な場合、ポップアップウィンドウが表示され、ドライブとハードディスクの DMA モードを解除できます。

例えば、汚れたディスクや傷のついたディスクを扱った後、システムはおそらく PIO モードに切り替わるでしょう。この場合、このボタンをクリックしてから PC を再起動し、DMA モードが有効になっていることを確認してください。

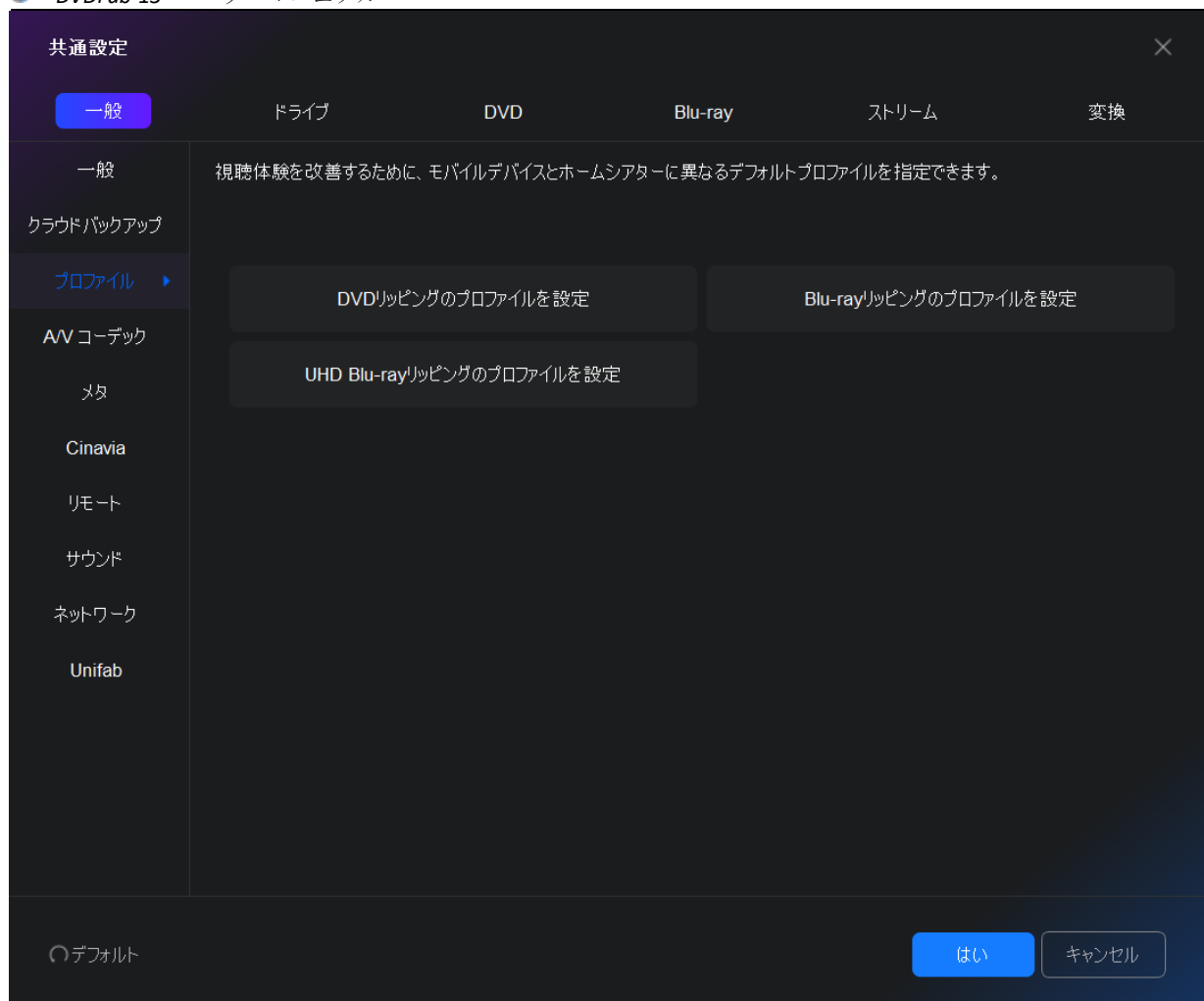
7.1.2 クラウドバックアップ

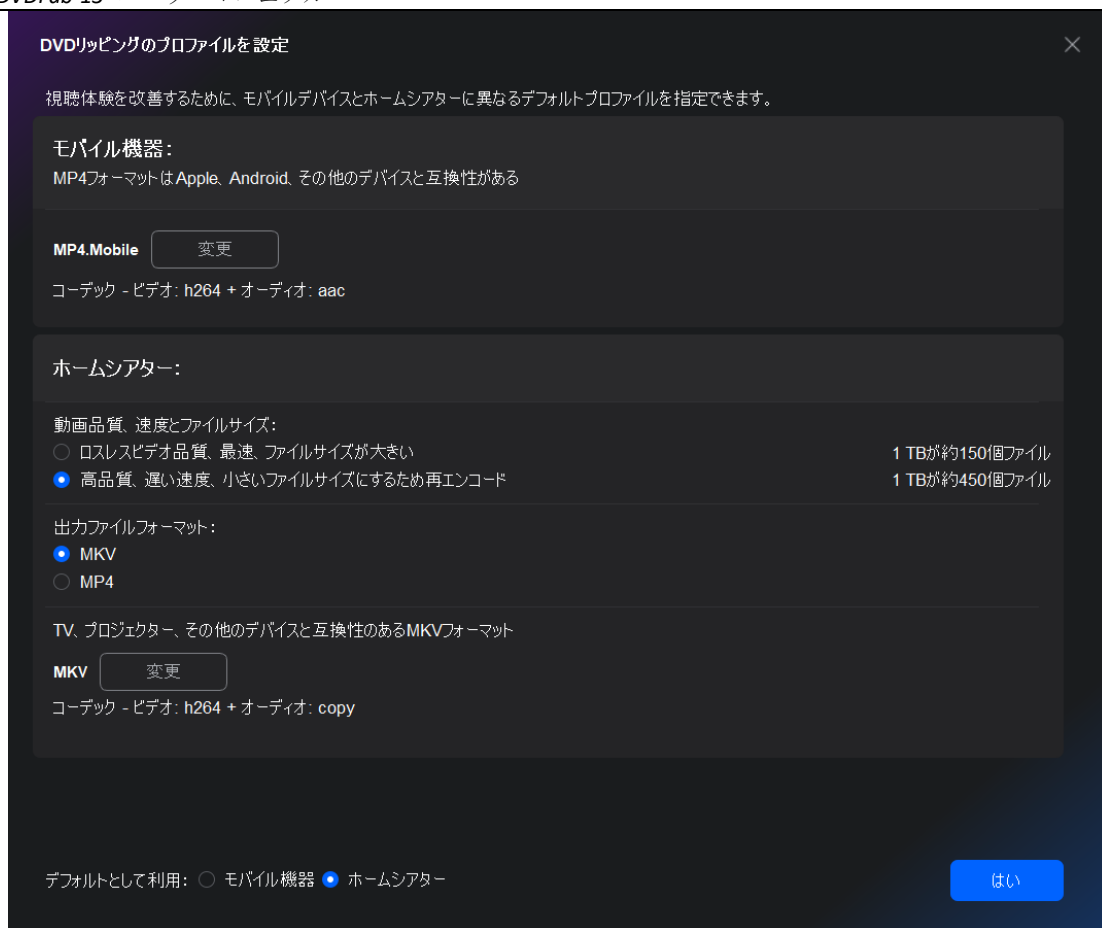


DVDFab で行ったカスタム設定がクラウドサーバーにバックアップされます。パソコンを買い替える場合は、新しいパソコンを認証してから、以前のカスタム設定を継承するのを選択できます。

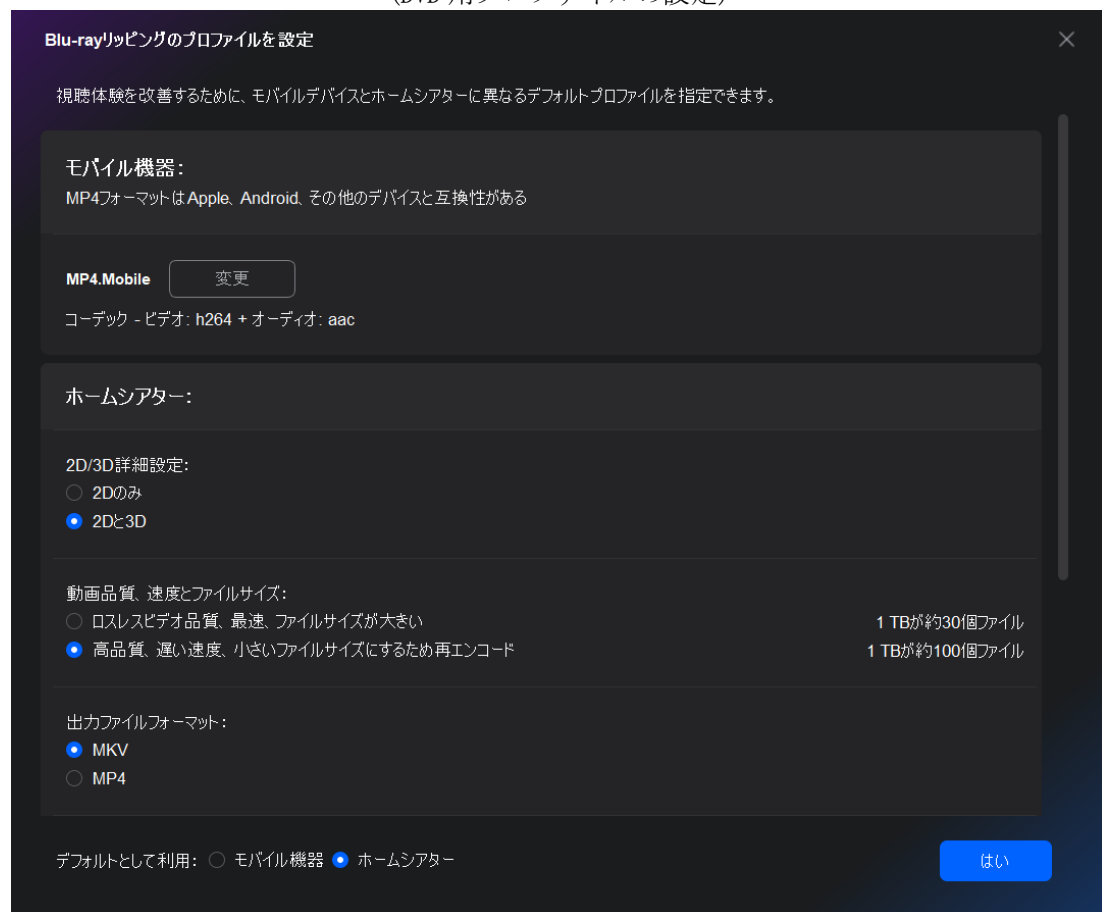
7.1.3 プロファイル

より良い視聴体験のために、モバイルデバイスとホームシアターに異なるデフォルトプロファイルを指定でき、ビデオ品質、速度、ファイルサイズ、出力形式などを設定できます。

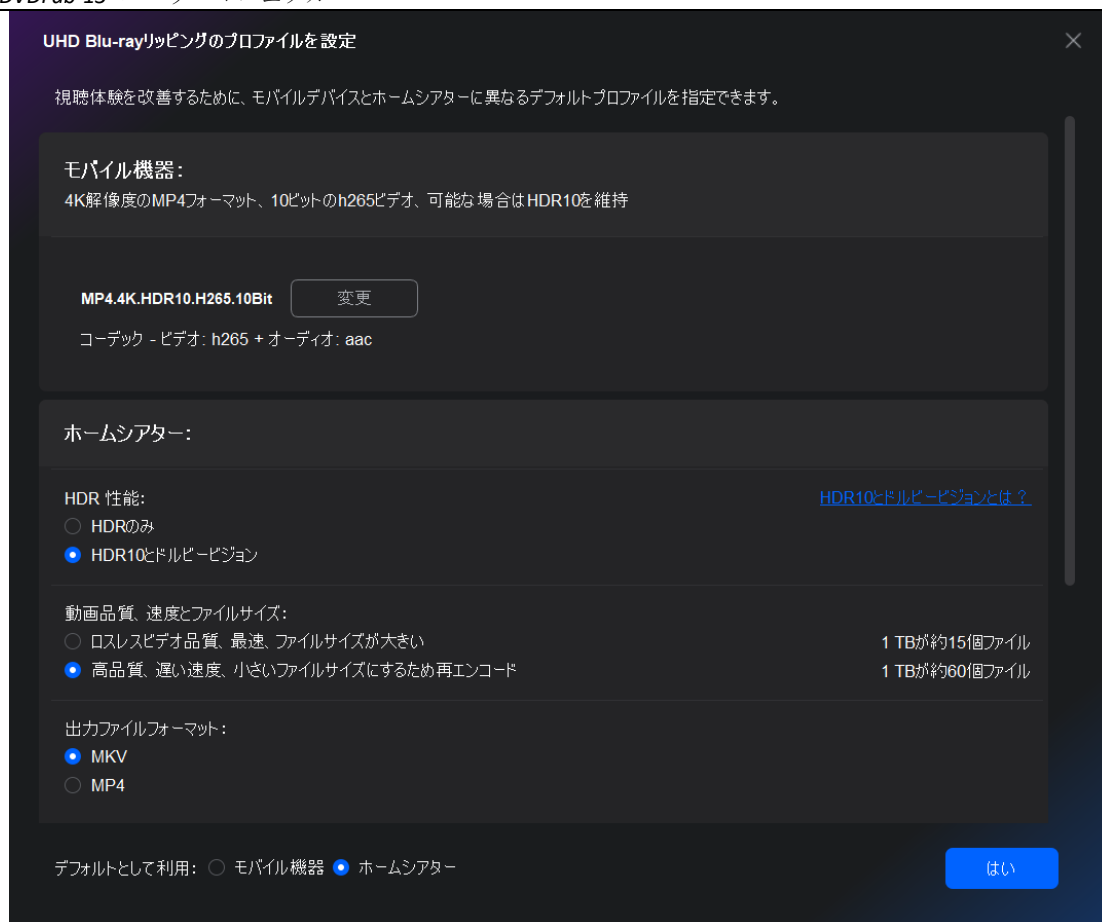




(DVD 用プロファイルの設定)

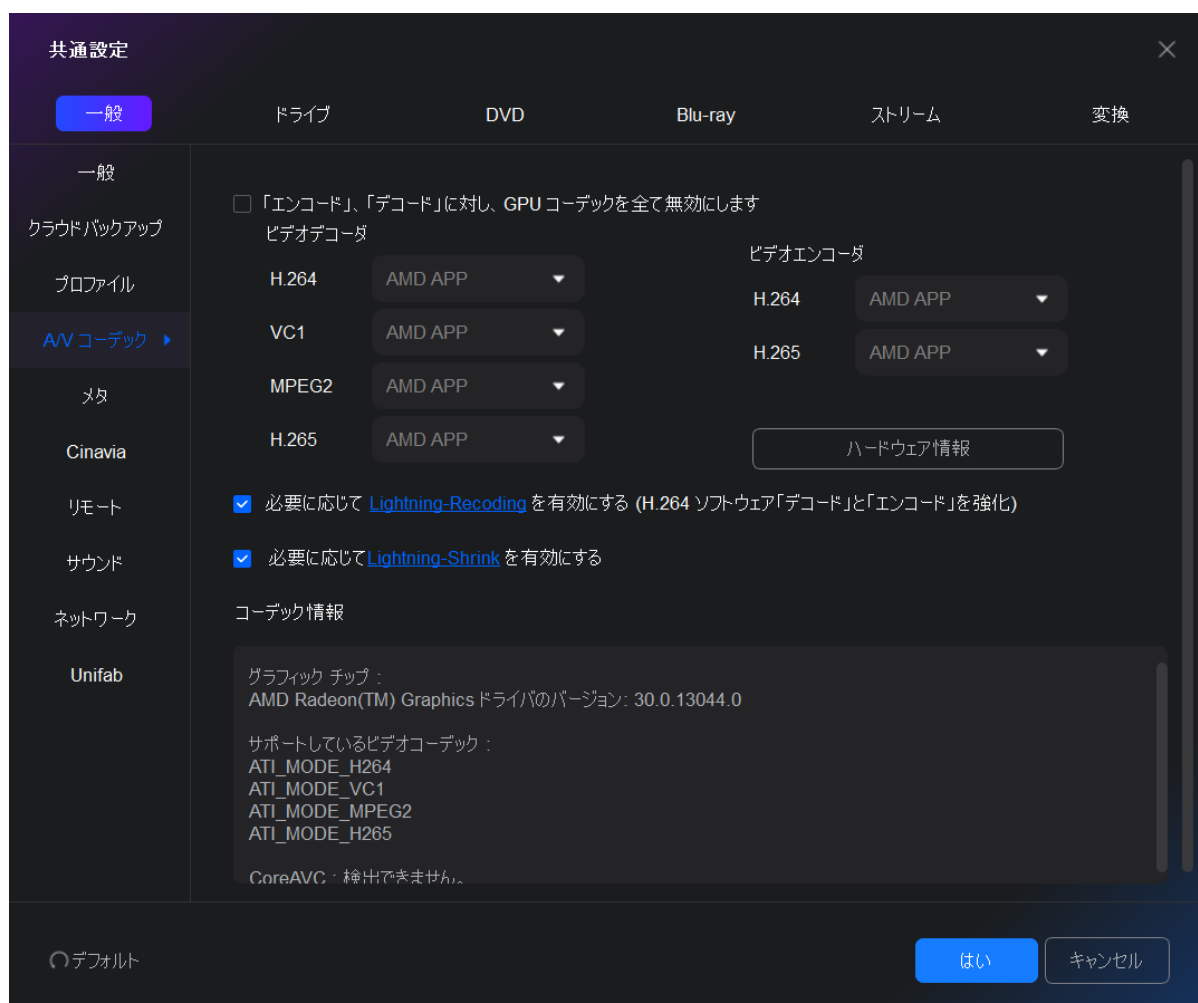


(ブルーレイ用プロファイルの設定)



(UHD ブルーレイ用プロファイルの設定)

7.1.4 A/V コーデック



このページの設定は、異なるソース（H. 264 / VC1 / MPEG2）に適用されるビデオデコーダとエンコーダに関します。

- 「エンコード」、「デコード」に対し、GPU コーデックを全て無効にします：自分のコンピュータが十分に強力な場合は、最も信頼できる処理を追求するためにすべての GPU コーデックを無効にすることができます。

ビデオデコーダ：H. 264 ソースの場合、ソフトウェア、CUDA、DXVA、AMD APP、Intel Quick Sync およびコア AVC を設定できます。VC1 と MPEG2 ソースの場合、ソフトウェア、CUDA、DXVA、AMD APP、および Intel Quick Sync を設定できます。H. 265 ビデオソースの場合、ソフトウェア、CUDA、Intel Quick Sync のみを設定できます。

ビデオエンコーダー：事前定義されたアルゴリズムでエンコード、或いは保存又は転送の為にオーディオまたはビデオデータを圧縮するプログラムです。現在、H. 264 と H. 265 ソースの場合、ソフトウェア、CUDA と Intel Quick Sync を設定できます。

ハードウェア情報：DVDFab はコンピュータのハードウェア情報を分析でき、ハードウェアアクセ

ラレーションに関して、コンピュータの能力を明確に把握できます。

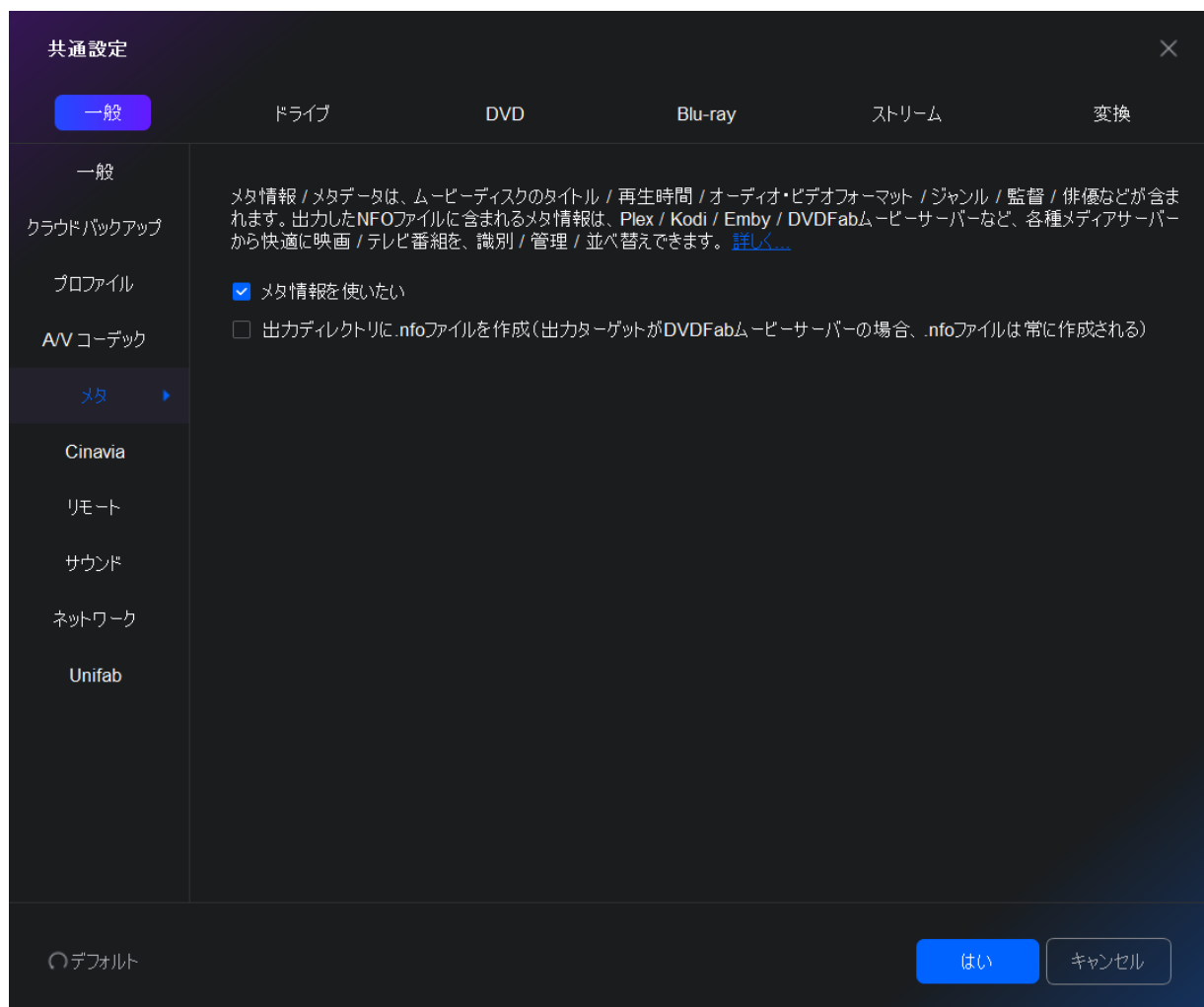
- 必要に応じて [Lightning-Recoding](#) を有効にする (H.264 ソフトウェア「デコード」と「エンコード」を強化) : Lightning-Recoding は、DVD Fab が自社開発された技術として、Blu-ray フルディスクコピーとメインムービーコピーモードに使用され、H264 ビデオを圧縮する場合に変換速度を大幅に向上させます。

ご注意 : GPU 加速と Lightning-Recoding は同時に使用出来ません。

- 必要に応じて、[Lightning-Shrink](#) を有効にする : DVD Fab Lightning-Shrink は、NVIDIA の CUDA ハードウェア加速や Intel Quick Sync の利点を活用して、Blu-ray 映画のリッピングや変換に費やす時間を 1 時間以内に短縮します。

コーデック情報 : ここでグラフィックチップセット機能とシステムがサポートするビデオコーデックを表示します。

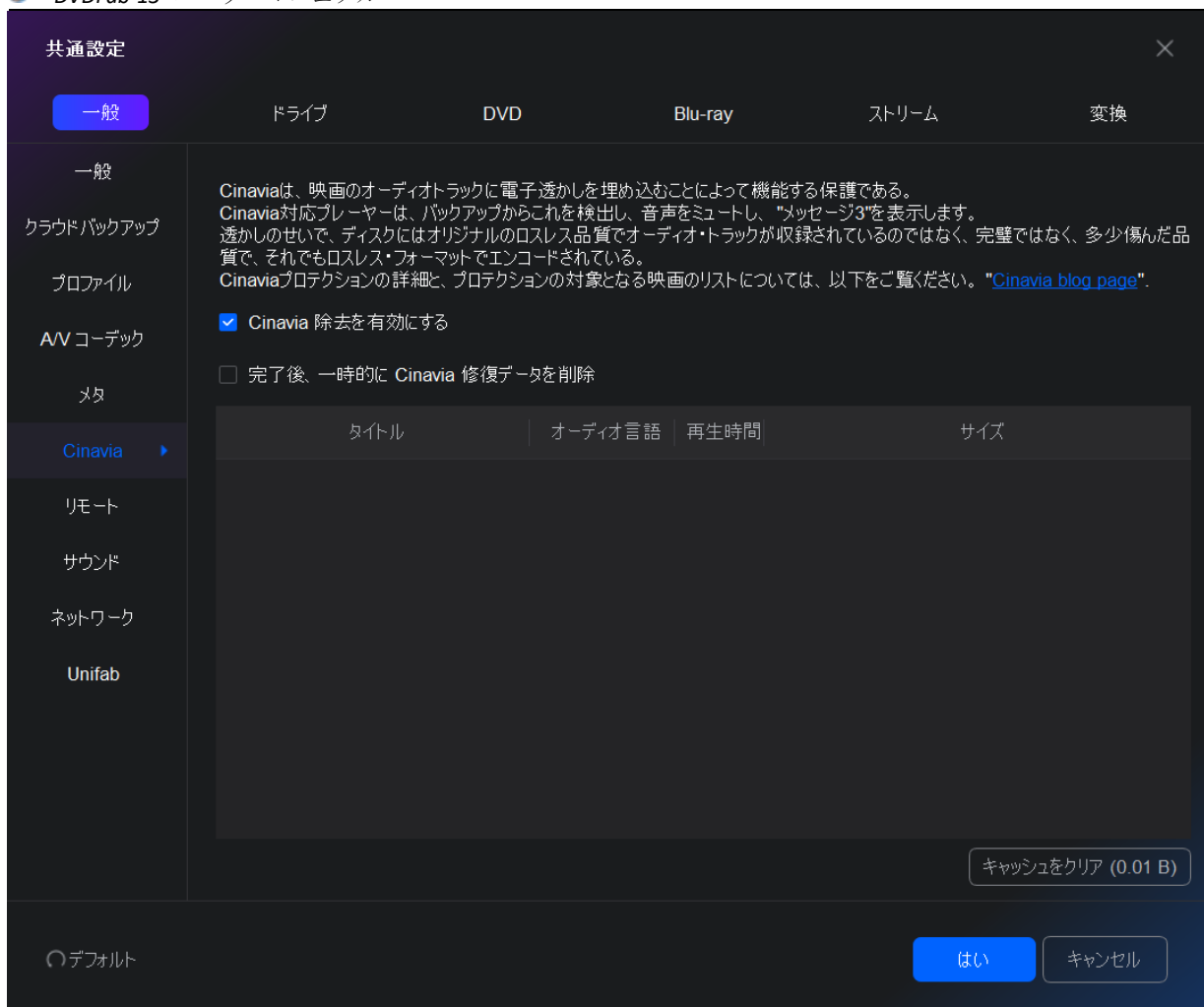
7.1.5 メタ



メタ情報は 2 つ DVDFab Blu-ray 関連製品 (Blu-ray コピーと Blu-ray リッピング) に採用された機能です。この機能の主な目的はタイトル、チャプター、ランタイム、オーディオ、字幕などを含む全ての Blu-ray 関連メタ情報を集めるということです。DVDFab ユーザーが DVDFab クライアントを介して手動で編集やアップロードできます。

ユーザーがメタ情報の提供者になりたい場合ここにある 2 つのオプションをチェックする必要があります。

7.1.6 Cinavia



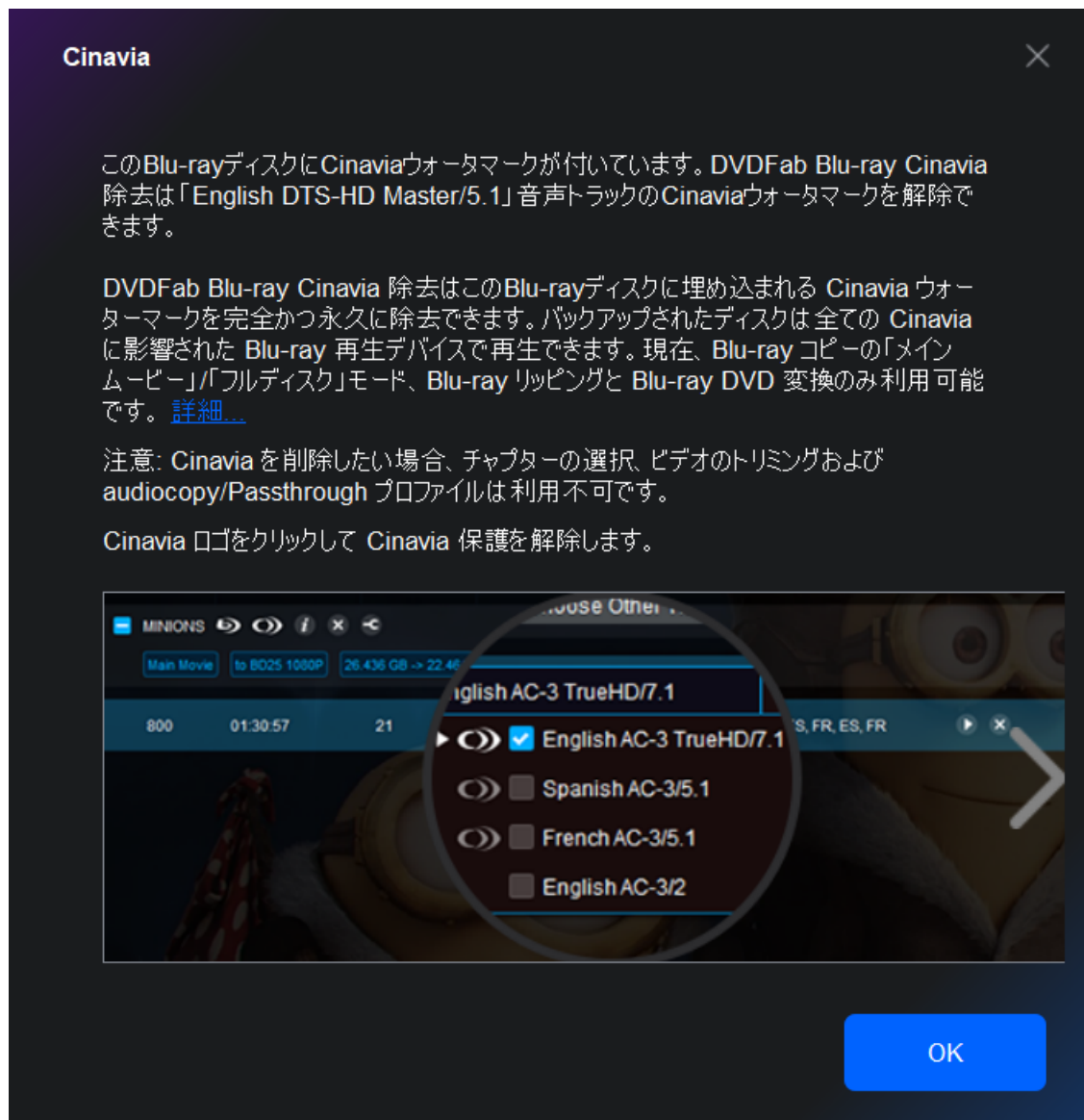
Cinavia は、劇場映画、DVD と Blu-ray ディスクにかかった保護です。これは、オーディオトラックに埋め込まれたマルチレベルのウォーターマークで構成されて、理論的に視聴者が聞き取れないはずですが、再圧縮、アナログ再生&録音、リサンプリング、限られたピッチシフトなどのオーディオストリームのさまざまな変換を禁止します。ベースレベルはアナログですが、トップレベルには再生環境に関する制限が含まれたウォーターマークペイロードがあります。

DVDFab は、DVD と Blu-ray の両方に対する永久かつ完全な Cinavia 除去ソリューションを提供します。当 Cinavia 除去ソリューションは現在の市場で利用可能な最高のソリューションで、DVD Cinavia 除去と Blu-ray Cinavia 除去を含みます。前者は当面 DVD コピーのメインムービーモードに統合され、ブルーレイはブルーレイコピー、ブルーレイリッピング、ブルーレイ DVD 変換の 3 つの製品に統合されます。

新しくリリースされた DVD および Blu-ray タイトルに Cinavia ウォーターマークが埋め込まれた可能性が高く、DVDFab はサポートするタイトルを絶えず更新する必要があります。DVDFab はできるだけ早く新しい Cinavia 保護がかかったタイトルをサポートできるようになります。

- **Cinavia 除去を有効にする** : DVD や Blu-ray にかかった Cinavia 保護を解除するには、まず当機能を有効にする必要があります。そうしないと、DVDFab はディスクに Cinavia 保護がかかったかどうかを検出できません。このオプションを有効にする場合、Cinavia により保護されたディ

スクを検出すると、DVDFab が下記のような警告をポップアップします。



- 完了後、一時的に **Cinavia 修復データを削除** : Cinavia の解除する過程で、DVDFab が DVDFab サーバーから Cinavia 修復データをダウンロードして、ユーザーのハードドライブに保存します。当オプションを有効にすれば、Cinavia 保護を解除した後、DVDFab が自動的に修復データを消します。当オプションを無効にすれば、修復データがユーザーのハードドライブに保存されて、急速にハードドライブの空き領域を占めます。

詳しい情報 : <https://dvdFab.org/cinavia.htm>

サポートしたタイトルをここでチェックしてください (常に更新されています) :

<http://forum.dvdFab.cn/forumdisplay.php?f=66>

DVD に埋め込まれた Cinavia を解除する方法 :

<https://dvdFab.org/dvd-cinavia-removal.htm>

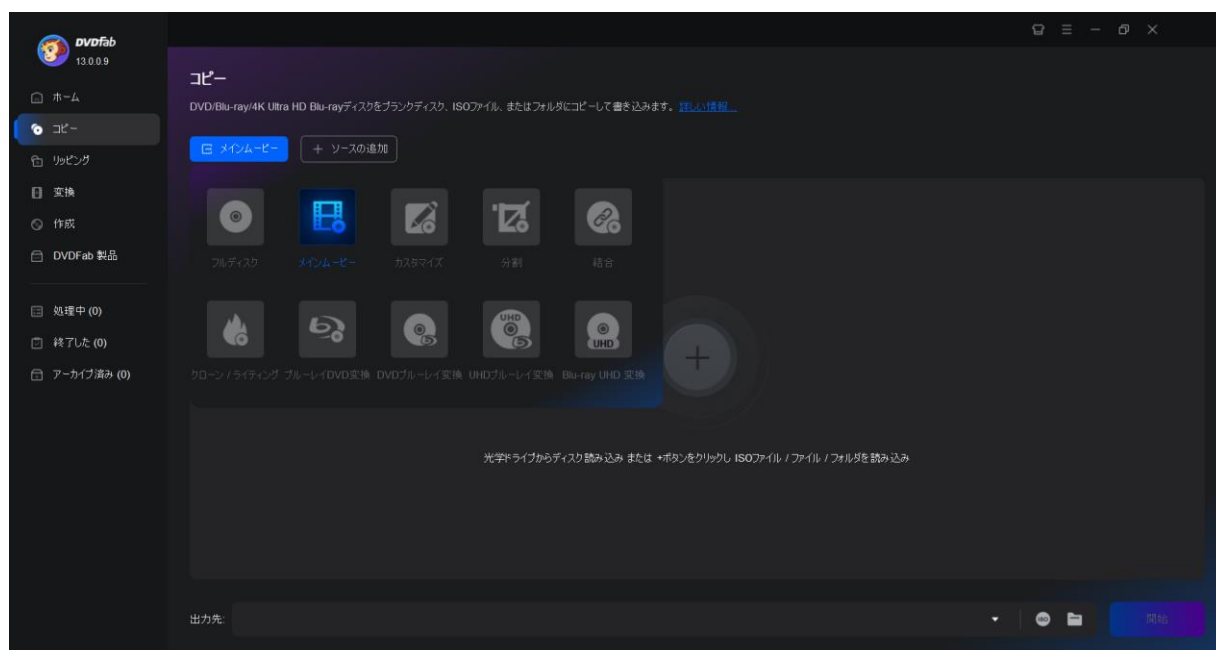
Blu-ray に埋め込まれた Cinavia を解除する方法 :

<https://dvdFab.org/blu-ray-cinavia-removal.htm>

DVD/ブルーレイ/UHD Cinavia 除去の使い方、ここではブルーレイ Cinavia 除去を例に説明します。

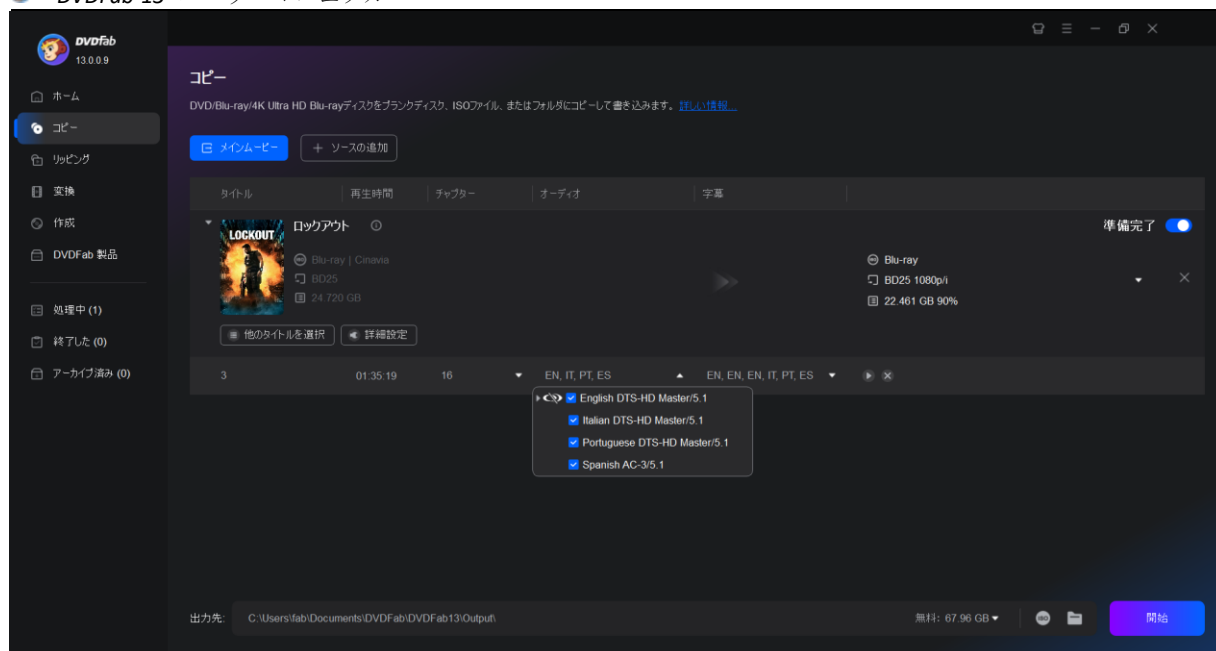
ステップ 1 : DVDFab Blu-ray コピーを起動し、ソースブルーレイをロードします。

DVDFab 13 を起動し、コピーモードのメインメニューを選択し、DVDFab がアクセスできるようにターゲットディスクをブルーレイドライブに挿入します。ディスクが Cinavia で保護される場合、メッセージ (上述) のウィンドウが表示されます。

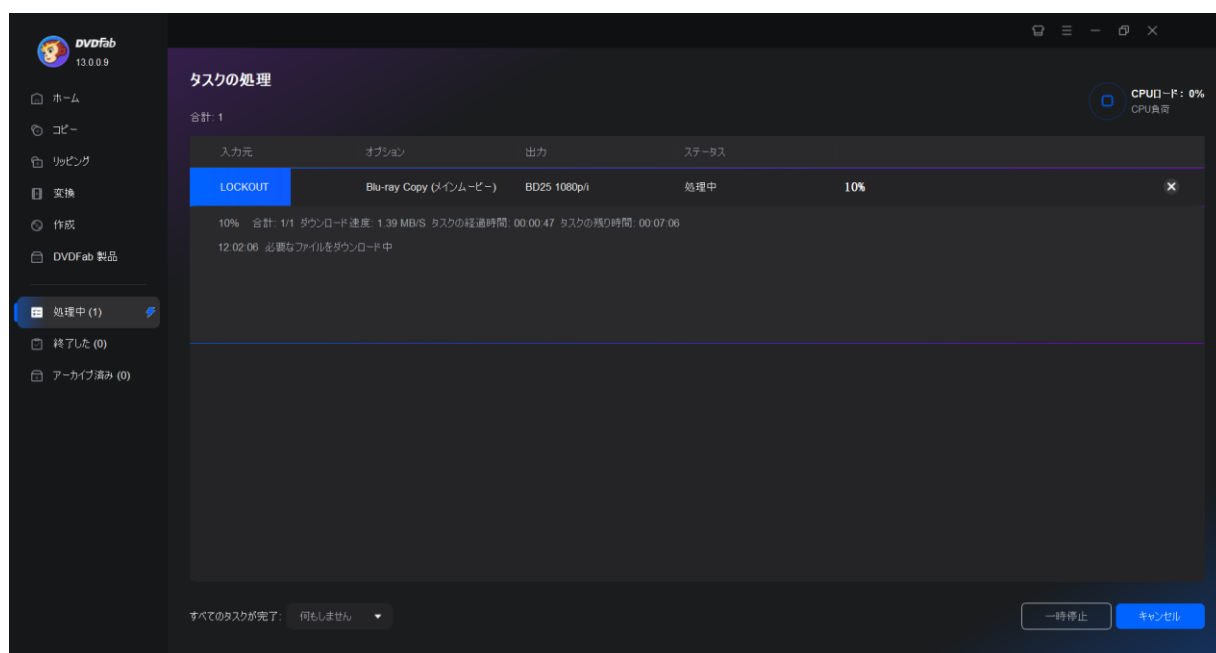


ステップ 2 : Cinavia で保護されたオーディオトラックを選択し、プロテクトを解除します。

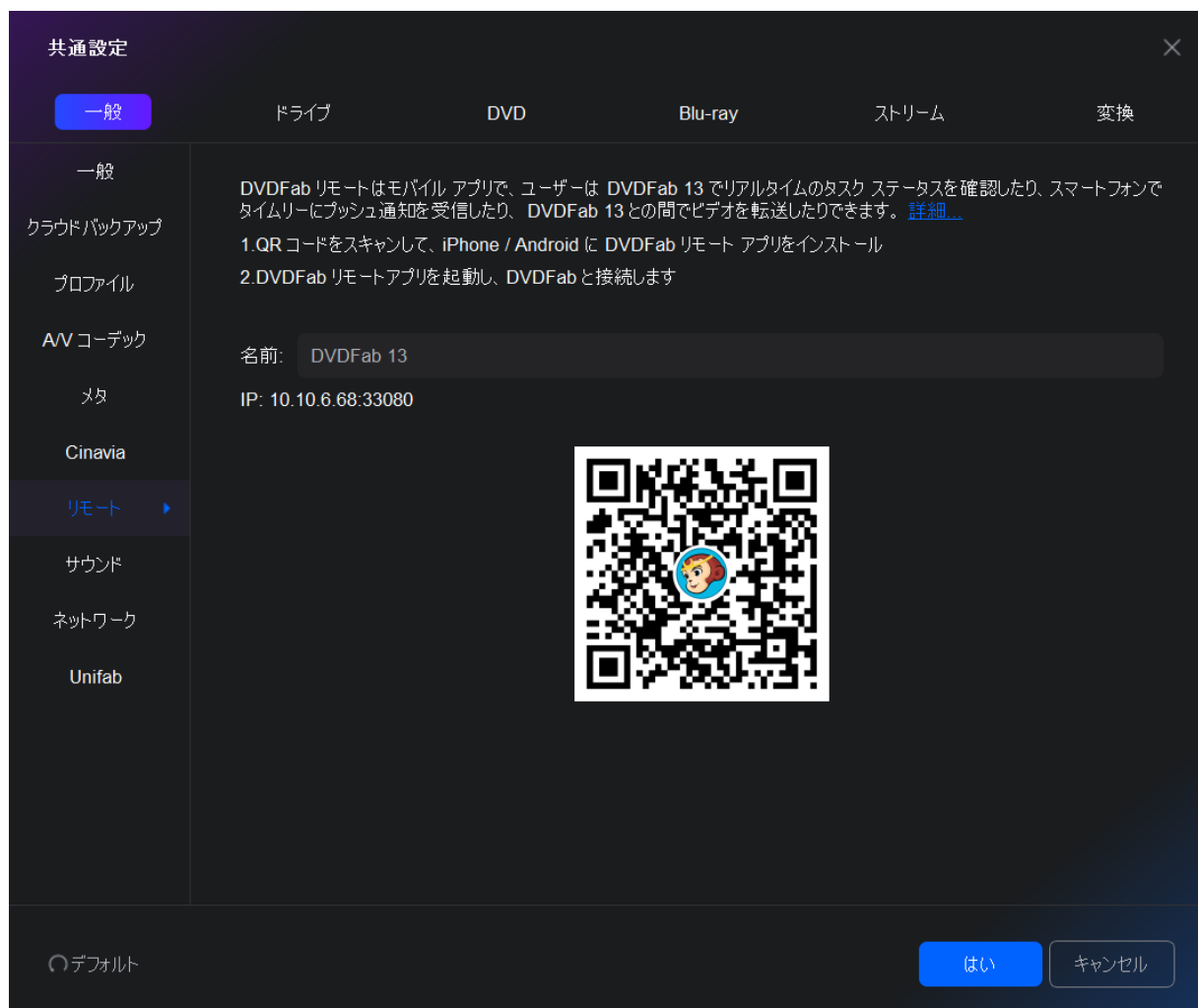
オーディオ選択ボックスで、Cinavia の影響を受けるオーディオトラックを選択し、同時に Cinavia のロゴを赤いスラッシュが入るまでクリックしてください。出力サイズを BD 50 または BD 25 に選択し、出力パスを選択してバックアッププロセスを開始します。Blu-ray DVD 変換を利用して、再生メニュー、再生モード、ボリュームラベルなどを含む出力 DVD 再生をパーソナライズすることができます。



ステップ 3 : Cinavia の削除タスクを開始します。
開始ボタンをクリックして DVDFab に実行コマンドを送信します。バックアップが開始されたら、あとは待つだけです。Cinavia ウォーターマークはオーディオトラックから完全に永久に削除され、純正ディスクのオリジナル品質と同じロスレス DTS-HD オーディオトラックが残ります。



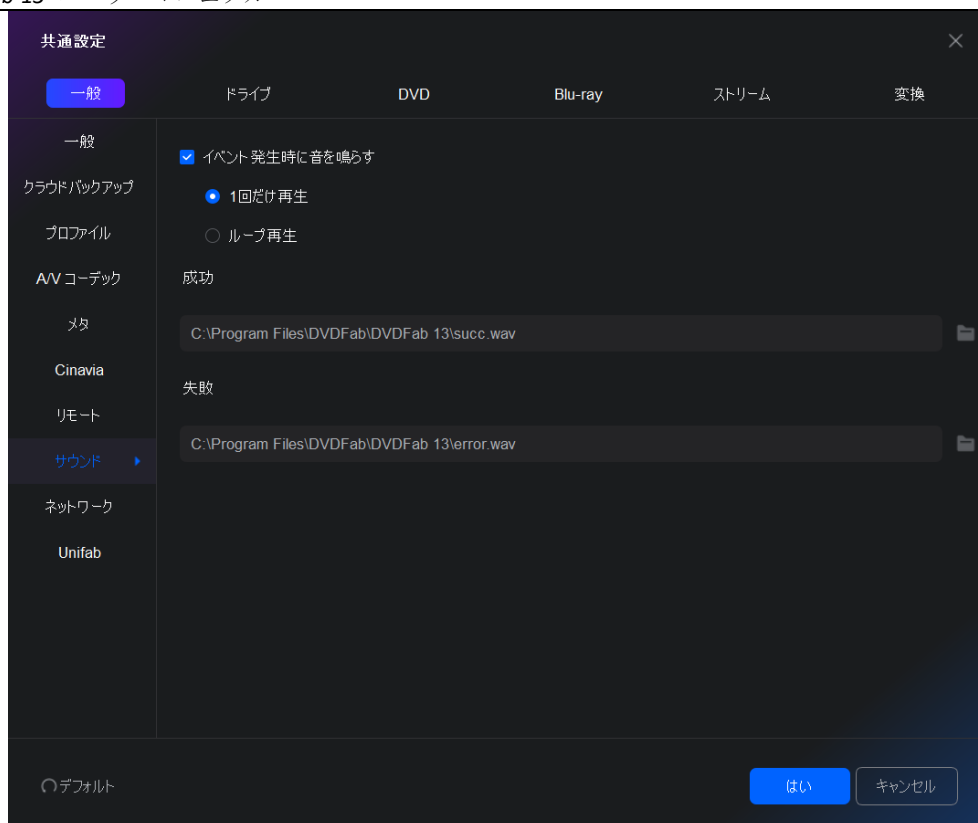
7.1.7 リモート



DVDFab リモートは、iOS と Android の両方のプラットフォームで動作するモバイルアプリケーションです。この便利なモバイルアプリによって、ユーザーがパソコンの前にタスク終了までずっと監視する必要がなく、DVDFab クライアントからタスクステータス情報を適時に監視出来ます。

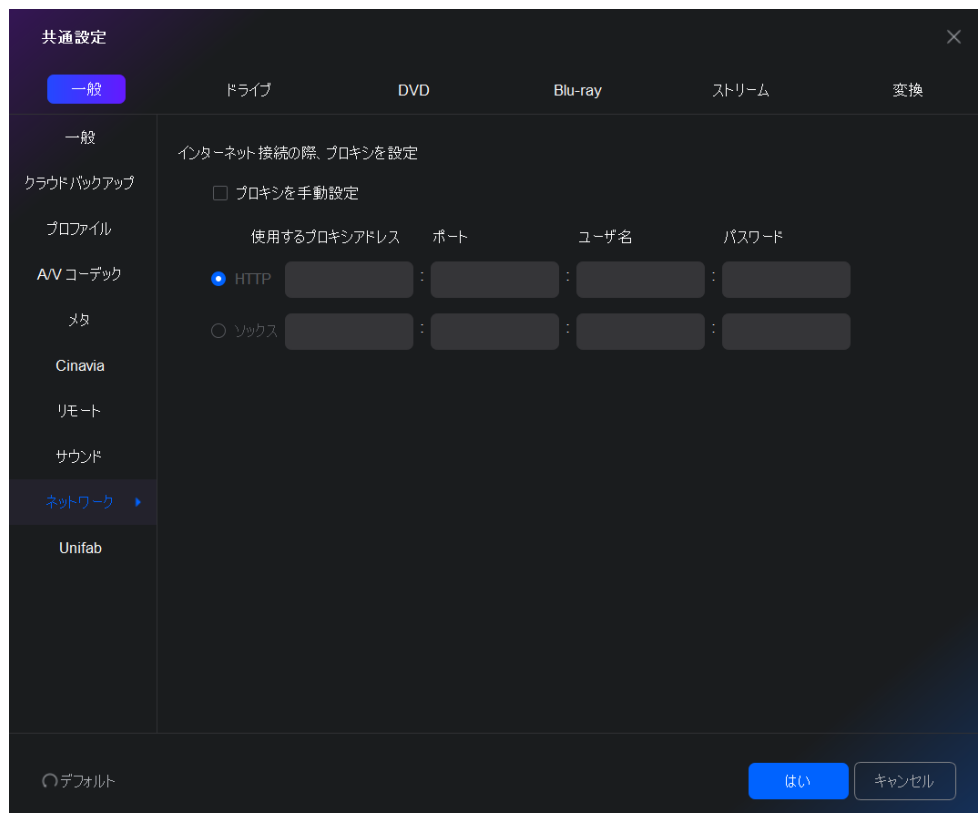
7.1.8 サウンド

イベント、タスクの成功、失敗のいずれかが発生した場合に警告するために、好きなサウンドを選択します。



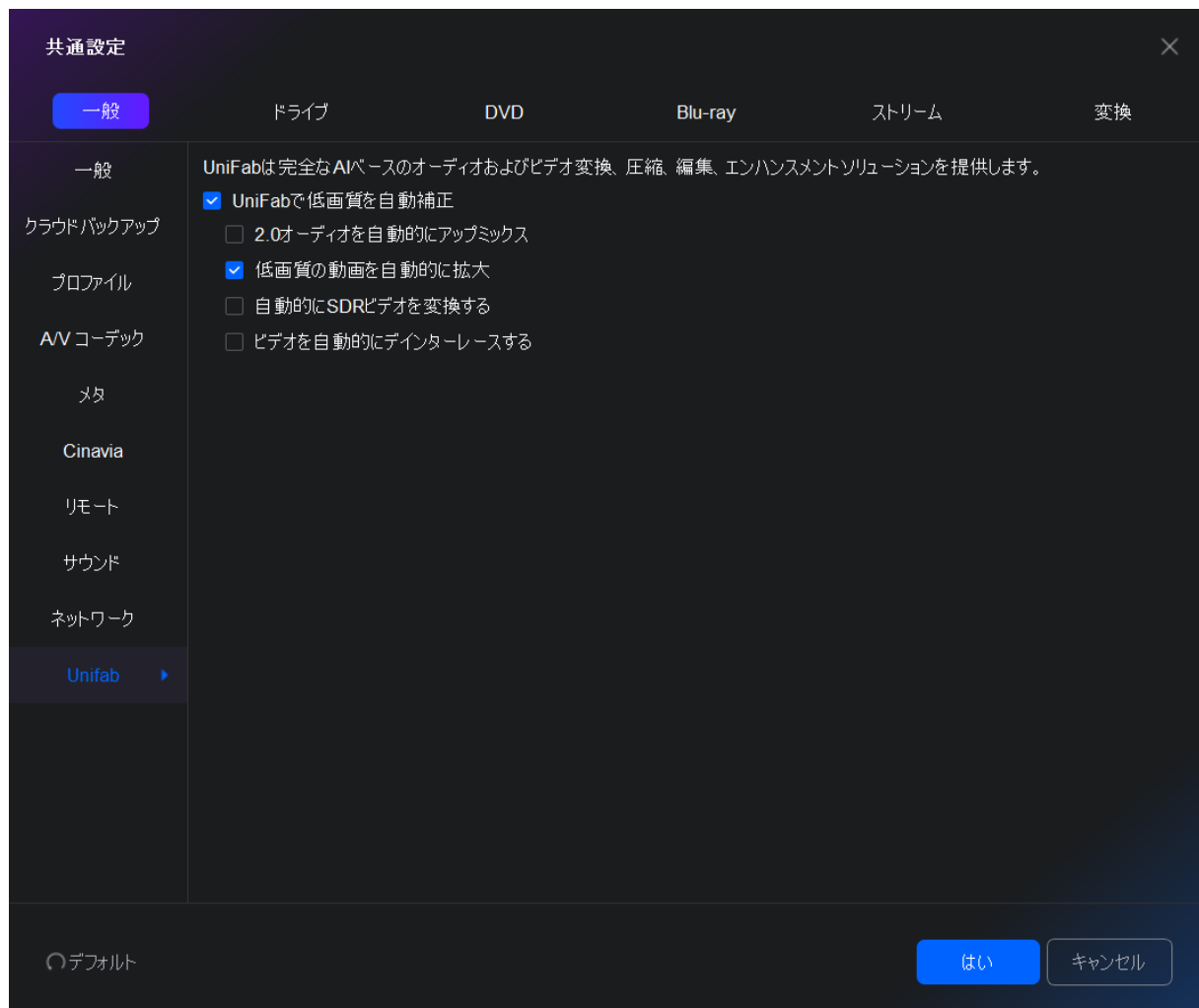
7.1.9 ネットワーク

インターネット接続の際、プロキシを設定：インターネットに直接接続して、またはプロキシを手動で設定できます。



7.1.10 UniFab

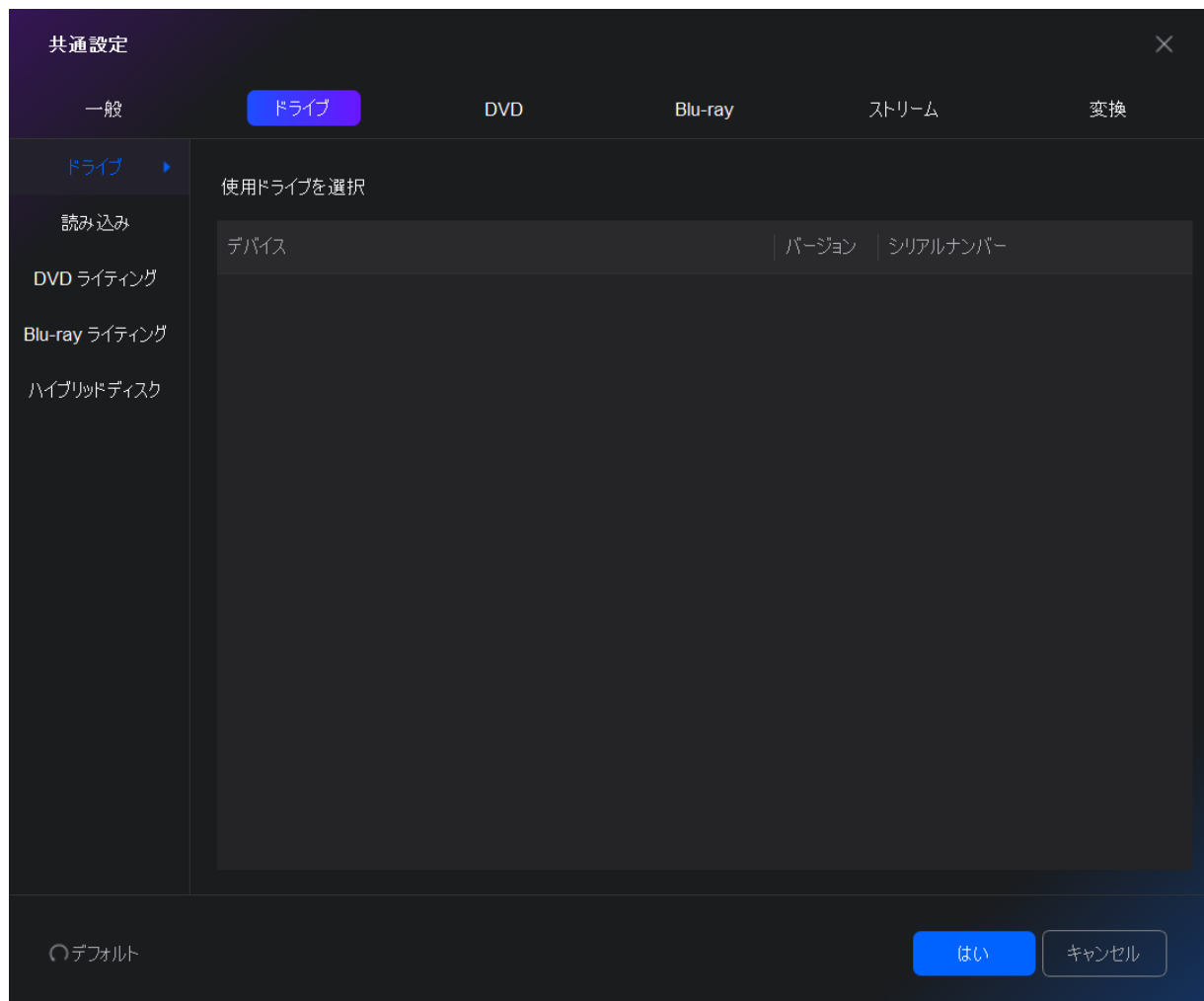
UniFab は完全な AI ベースの音声・動画変換、圧縮、編集、エンハンスメントソリューションを提供します。



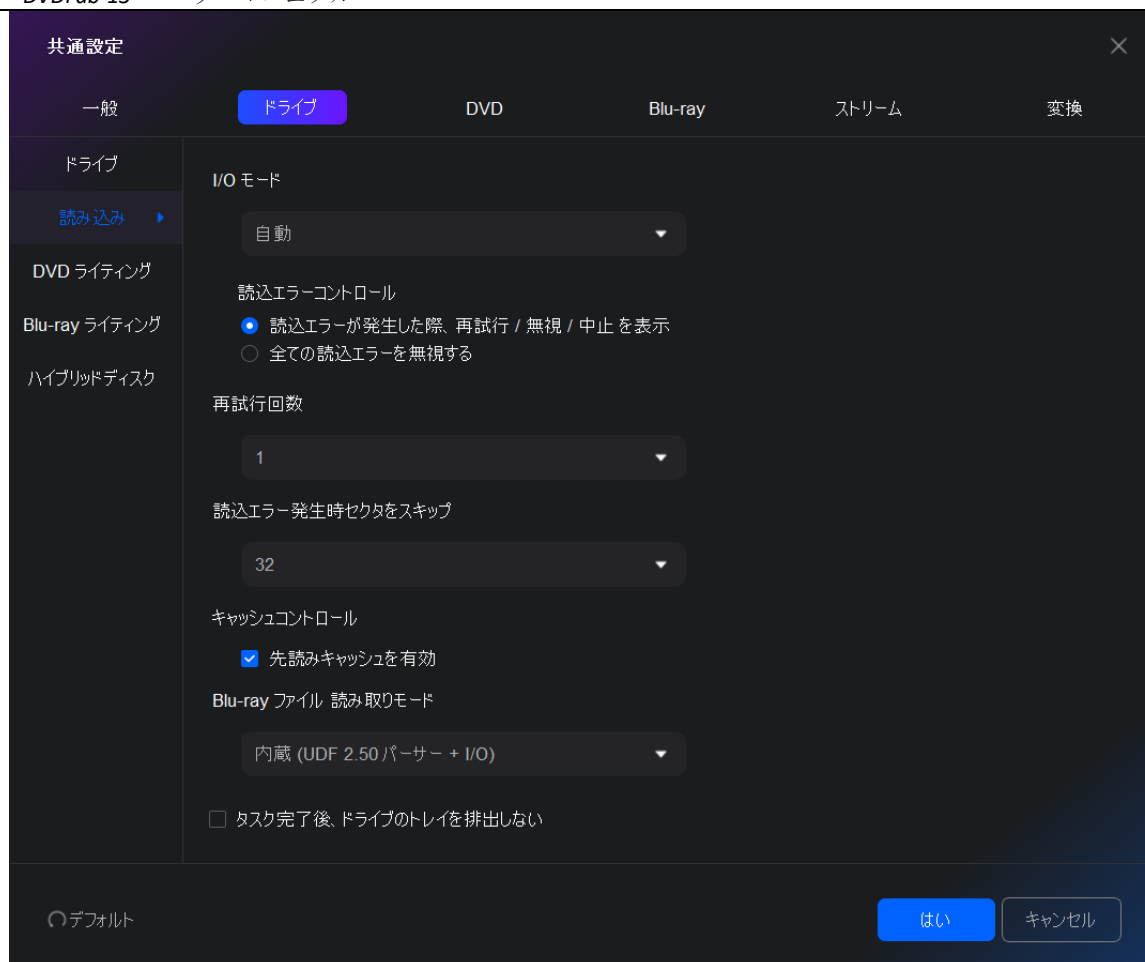
7.2 ドライブ

7.2.1 ドライブ

処理ドライブを指定できます。



7.2.2 読み込み



I/O モード：自動、ASPI、SPTI 及び Passkey の 4 つを選択可能です。一般的に、自動モードを推奨します。読み込みエラーが発生する際、必要に応じてモードを変更してください。

読み込みエラーコントロール：

読み込みエラーが発生した際、再試行・無視・中止を表示：このオプションを有効化すると、システムはポップアップウィンドウにより読み込みエラーの解決策を質問します。

全ての読み込みエラーを無視：このオプションにチェックを入れる、システムは読み込みエラーを無視し、上記のメッセージも表示しません。

再試行回数：光学ドライブの読み込みエラーが出る際、再試行回数を指定します。再試行回数は最大 10 回に設定できます。

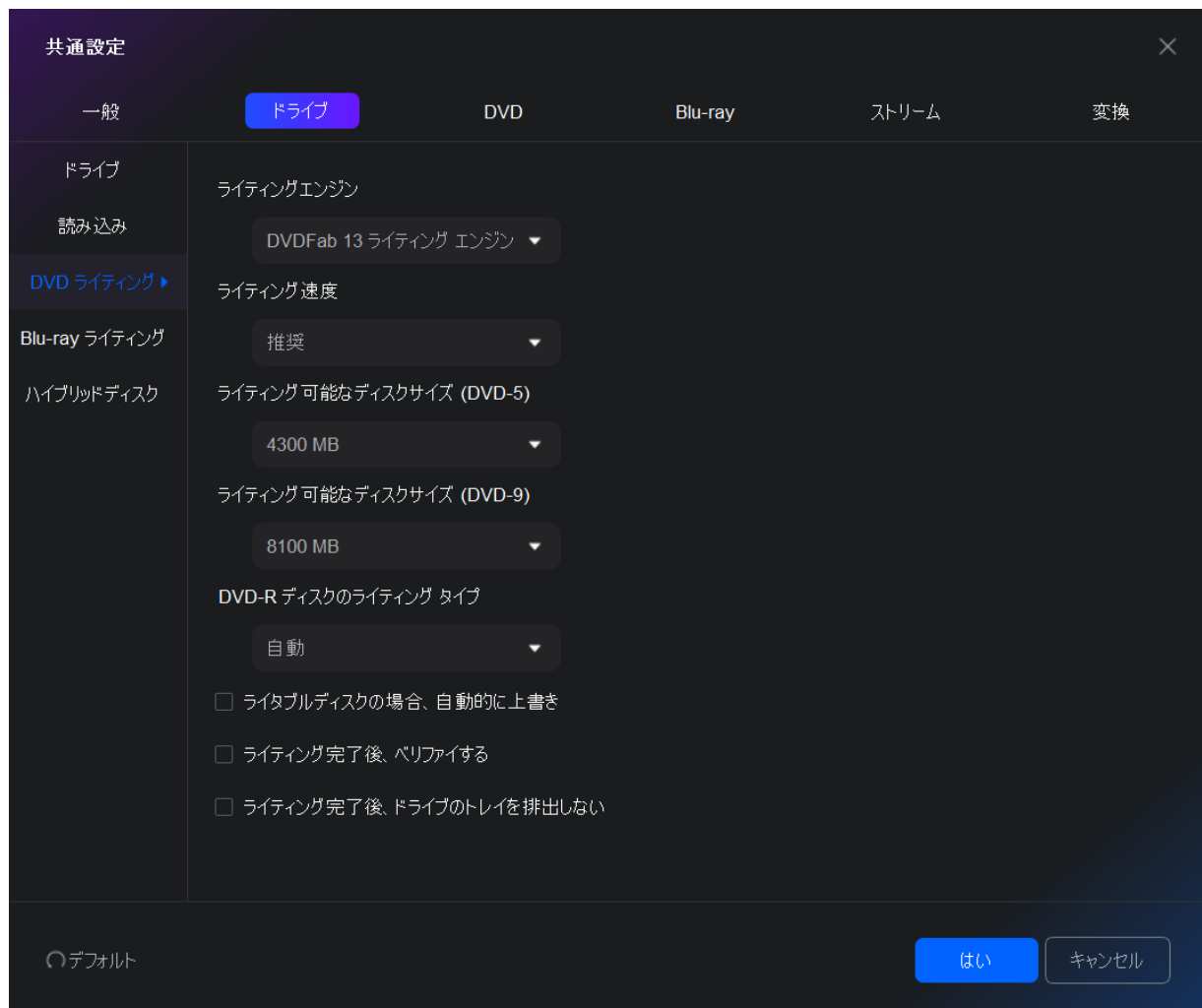
読み込みエラー発生時スキップ：ひどくダメージを受けた DVD/Blu-ray ディスクを読み込む際、処理できないエラーが出たら、ソースディスクのセクタをスキップすることができます。スキップするセクタ数は最大 64 回に設定できます。

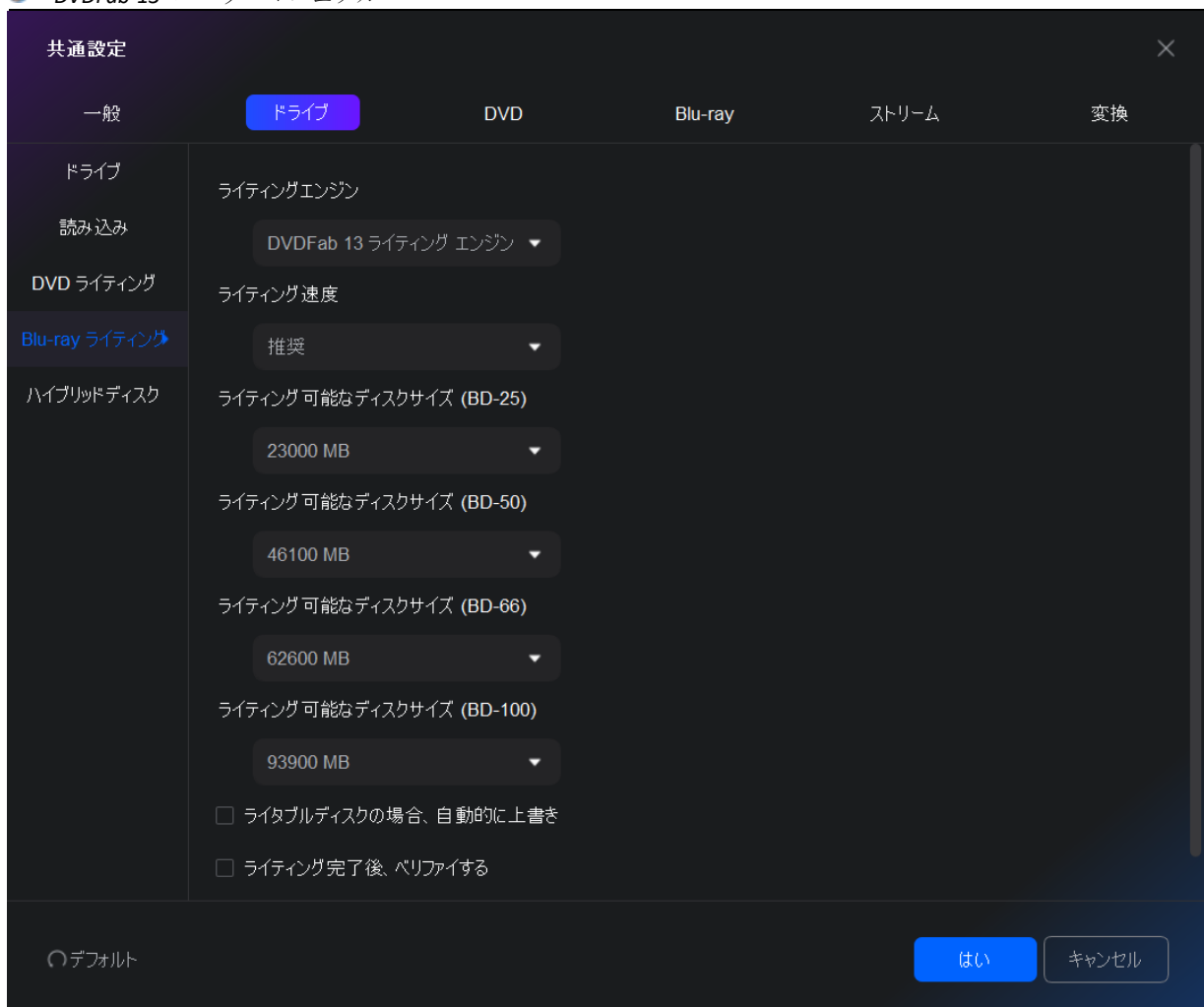
キャッシュコントロール：DVDFab に開発された最適化のソース読込メカニズムとして、ドライブの読み込みとデータの書き込みの効率を大きく向上させます。

Blu-ray/ファイル読み取りモード：DVDFab Blu-ray コピーは内蔵の UDF 2.50 パーサーを搭載して、Blu-ray ディスクの読み込みをでき、別のドライブを挿入する必要がありません。

タスク完了後、ドライブのトレイを排出しない：コピータスクが完了すると、システムは自動的にオリジナル・ディスクを排出します。ソースをドライブに置いたままにしたいなら、このオプションにチェックを入れてください。

7.2.3 DVD/Blu-ray ライティング





ライティングエンジン：DVDFab ライティングエンジン、VS0 ライティングエンジン、Nero Burn ROM または Imgburn に設定可能です。ご注意：Nero Burn ROM を Blu-ray のライティングエンジンとして設定できません。

ライティング速度：ライティングドライブとブランクディスクの性能に応じて、適当なライティング速度を選択してください。ご注意：ライティング速度を遅くすればするほど、焼いたディスクの品質がよくなります。

DVD/Blu-ray ライティング可能なディスクサイズ：DVD-5 の推薦サイズが 4300 MB で、DVD-9 のほうが 8100 MB です。BD-25 の推薦サイズが 23000 MB で、BD-50 のほうが 43000 MB です。また、ユーザーはサイズをカスタマイズできます。ご注意：ディスク容量エッジに接して焼いたら、再生際の問題が増えます。

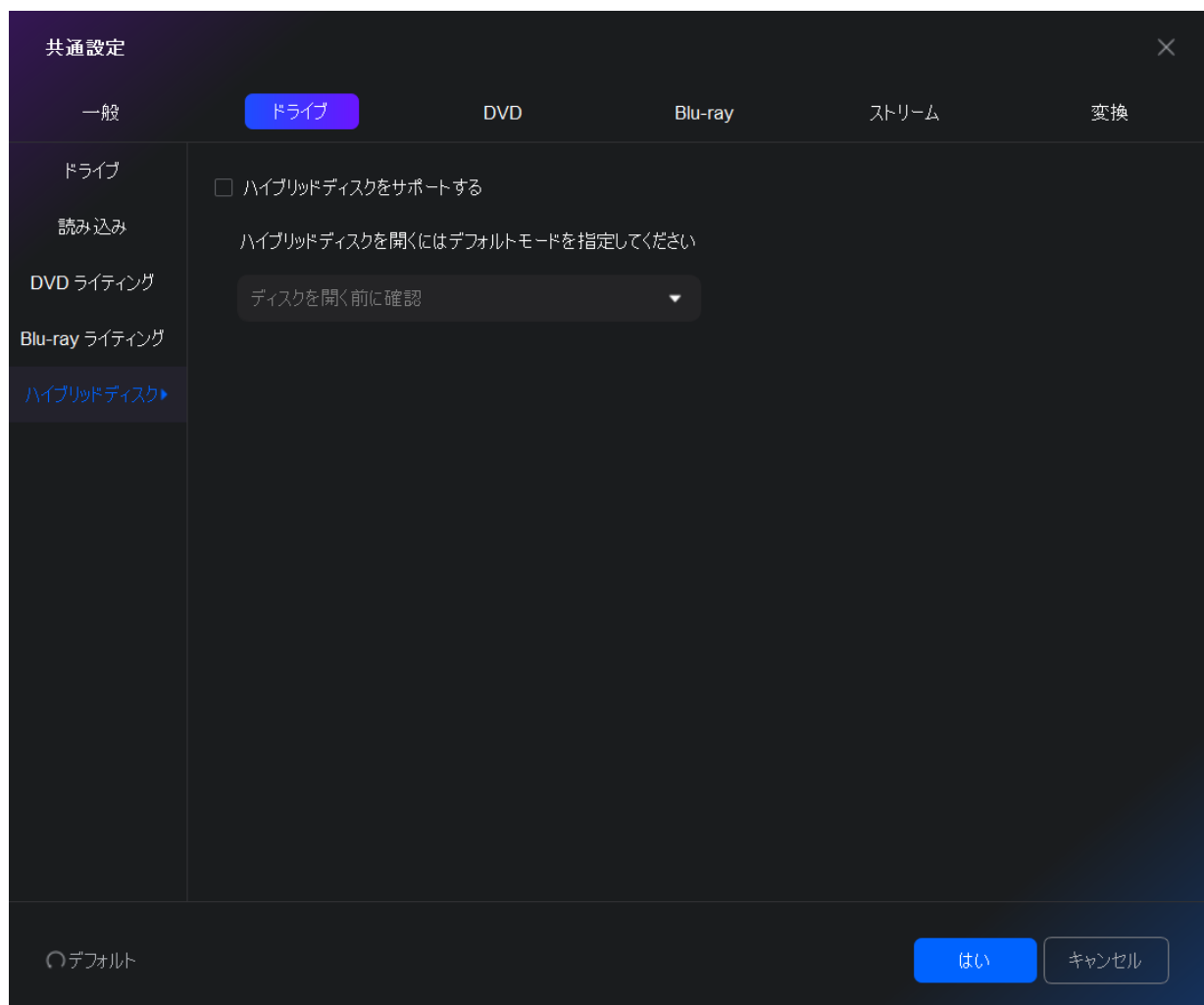
DVD-R ディスクのライティングタイプ：3 つのオプションを利用可能です。「自動」、「SAO ライティング」と「パケットライティング」。「自動」を選択したら、ライティングエンジンがデータのライティング方法を決めます。「SAO ライティング」を選択したら、ライティングエンジンはソースのセクターを 1 つずつコピーして、生成した結合情報が 13MB のメモリーを占めます。「パケットライティング」を選択したら、ライティングエンジンは 1 回でソースディスクの全体をライティングして、ライティング速度が速くて、「SAO ライティング」オプションと比べて、スペースの利用率が高いです。

- **ライタブルディスクの場合、自動的に上書き**：このオプションを有効すると、システムはライタブルディスクを自動的に上書きします。

- ライティング完了後、ベリファイする：この付加機能によりディスクの書き込み状況を検査できます。
- ライティング完了後、ドライブのトレイを排出しない：コピータスクが完了すると、システムは自動的にオリジナルディスクを排出します。ソースをドライブに置いたままにしたいなら、このオプションにチェックを入れてください。

DVD-ROM 化（DVD+R/RW メディアのみ）：一部のスタンドアロンプレーヤーは DVD-ROM と相性が良いです。このオプションを有効すると、出力ディスクの互換性を高めることができます。ご注意：全てのドライブはこの機能をサポートするわけではありません。

7.2.4 ハイブリッドディスク



理論的にハイブリッドディスクは:

1). DVD-ビデオと DVD-オーディオ又は SACD コンテンツを同時に含むディスクです。(もっと正確に言えば、万能又は AV DVD と呼べます。標準 DVD-オーディオがこれをサポートします。標準 SACD はビデオに対応しないので、SACD プレーヤーは混合な SACD+DVD-ビデオディスクを処理できるかどうか不明です。)この混合ディスクのその他形式は DVD-オーディオと SACD コンテンツを含む、又は三種の形式をすべて含むディスクです。

2). 一つのディスクは二層があり、一層は DVD プレーヤーで読みこめ、もう一層は CD プレーヤーで読み取れます。(より正確にレガシーや CD-互換性のあるディスクと呼ばれる。)

3). BD レイヤと二つの DVD レイヤを含むディスクで、総容量が 33.5 GB (25 GB + 8.5 GB) です。このディスクはブルーレイディスクアソシエーションにより提供する「ブルーレイディスク、混合フォーマット」の規格に準じます。このディスクは一つのブルーレーザーおよび二つの普通 DVD レーザーがあります。ブルーレイと DVD レイヤは半反射フィルムに分けられ、それはブルーライトを反射でき、同時に赤いライトを底部の DVD レイヤに到達させます。

ご注意: 特定のドライブのみはハイブリッドディスクの二層の内容をともに読み取れ、またハイブリッドディスクを再生するには、特定のプレーヤーが必要です。

DVDFab はハイブリッドディスクをロードするときに、プリセットを起動するソリューションを提供しております。このソリューションにより、ハイブリッドディスクを入れるとき、DVDFab は自動的にディスクのどの層を識別するかに関するものです (CD、DVD、HD-DVD 又は Blu-ray)。

7.3 DVD

7.3.1 DVD 保護



CSS、RC、RCE、APS、UOPs、ARccOS/RipGuard などディスク構造に由来するコピー保護を除去：DVD ディスクをコピーするには、上記の様々なコピープロテクションが全て除去されます。

UOPs（ユーザー操作禁止）を除去：ビデオ DVD ディスク及び Blu-ray ディスクに使われる使用制限の一種類です。ほとんどの DVD プレイヤーや Blu-ray プレイヤーには UOPs(ユーザー操作禁止)があります。ディスクのあるセクションが UOPs（ユーザー操作禁止）によって保護されたり、制限されたりする場合、DVD プレイヤーや Blu-ray プレイヤーは以上のディスクを再生すると、禁止マークまたは著作権侵害の警告が表示されます。

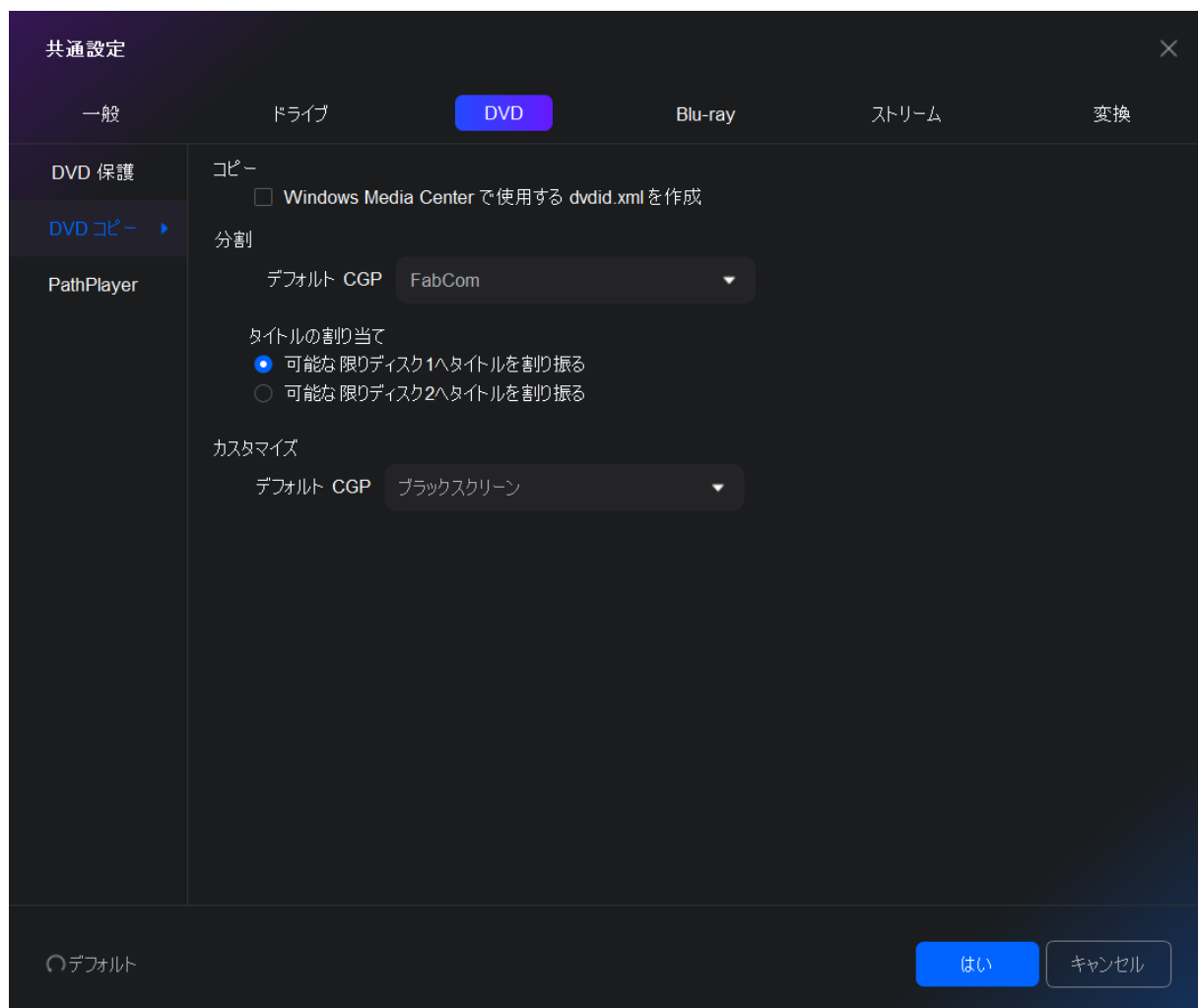
RCE を除去、ディスクのリージョンコードを指定：「RCE-Regional Coding Enhancement」を除去するには、ポップアップウィンドウで正しいリージョンコードを選択する必要があります。普通には、リージョンコードはオリジナル DVD パッケージに書かれています。

レイヤーブレイクを除去：DVD コピーの「メインムービー」、「フルディスク」、「カスタマイズ」、「分割」または「結合」モードで DVD 9 を DVD 5 のブランクディスクに圧縮コピーするには、上記のオプションを有効しなければなりません。DVDFab DVD コピーの「クローン」モードでコピーする場合、DVDFab は上記の設定を無視にしてオリジナルのままレイヤーブレイクを保存します。

Cloud Decryption Service を有効にする：DVD/Blu-ray ディスクの新しい保護を解除するには、Cloud Decryption Service に保存される解読データを読み出し、ソースの読み込みと解読のプロセスを改善して、ユーザーの貴重な時間を節約します。

7.3.2 DVD コピー

下記の設定は DVD コピーのあらゆるコピーモードに適用されます。



Windows Media Center で使用する dvid.xml を作成：このチェックボックスにより、ユーザーは小さいディスク ID ファイルが出力フォルダと一緒に書き込まれるかどうかを指定できます。このファイルは他のアプリケーションがインターネット上でタイトルのカバーアート及び他の情報を自動的に検索できます。例えば Windows Media Center など。

タイトル分割の設定：お好みによって「可能な限りディスク 1 へタイトルを割り振る」または「可能な限りディスク 2 へタイトルを割り振る」を選択します。

デフォルト CGP：FabCom またはブラックスクリーンを選択してコピーされていないタイトルを取り替えます。

7.3.3 PathPlayer

PathPlayer とは？

PathPlayer の機能で、DVD Fab は実際の DVD 再生機で再生する DVD コンテンツのみをコピーします。この方法では、DVD Fab はコピーガードがかかっている再生不可能のコンテンツを無視にします。

PathPlayer がどのように動作しますか？

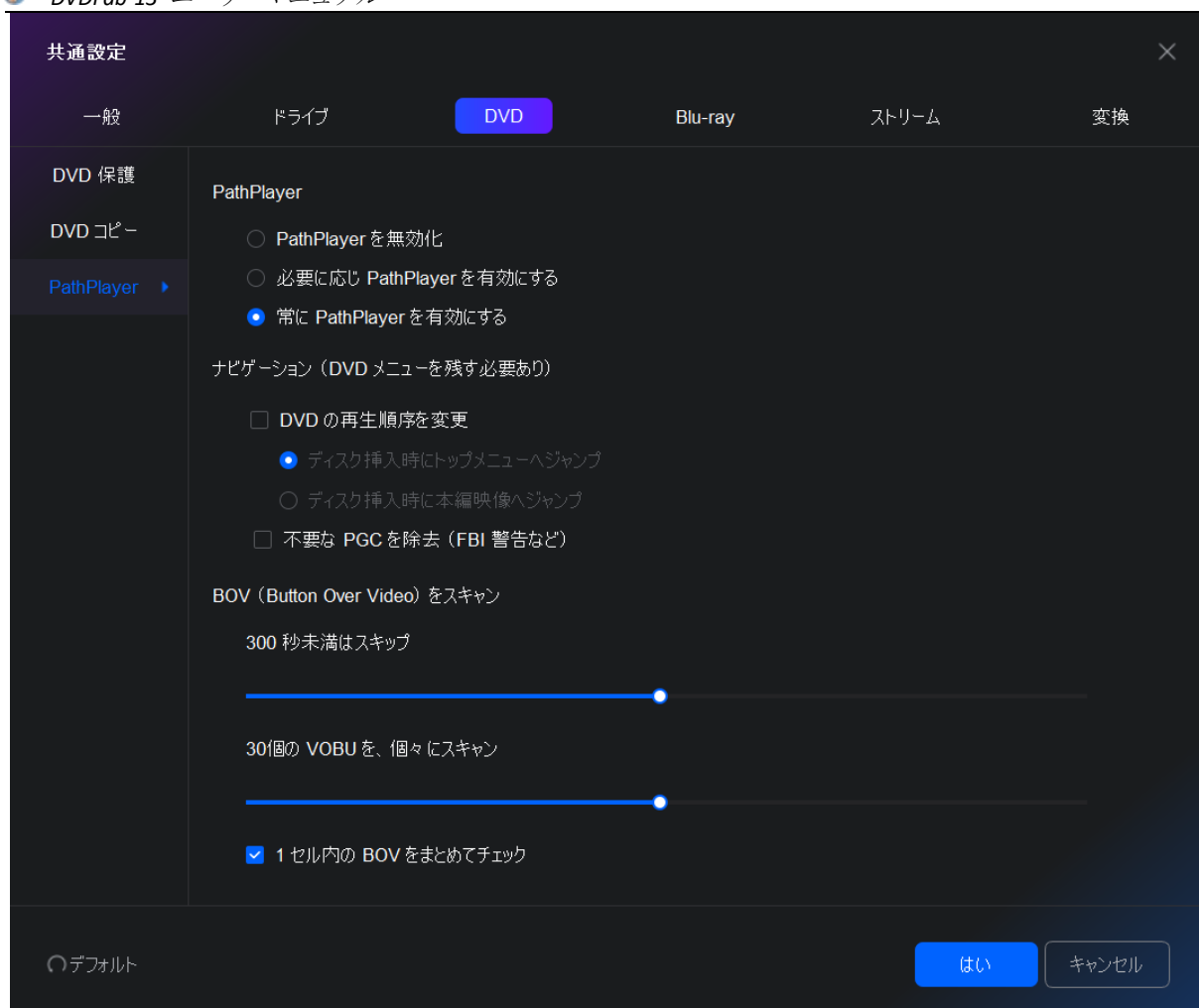
PathPlayer が実際の DVD 再生機のように動作します。PathPlayer は DVD 再生機のリモートコントロールで DVD コンテンツにアクセスするように DVD のあらゆる再生パスをフォローします。PathPlayer の動作が完了したら、DVD Fab は実際の DVD 再生機が読み込めるコンテンツを全て読み込めます。コピーガードが再生不可能の DVD コンテンツにかかっていますから、コピーするとき DVD Fab はそれを読みません。

PathPlaye を無効にする：

DVD を開くには、普通には PathPlayer は数分がかかりますから、コピーガードがかかっていないディスクをコピーする場合、時間を節約するには PathPlayer を無効にしてください。

必要に応じて PathPlayer を有効にする：

普通には、DVD を開く際、DVD Fab は PathPlayer を有効にしません。一旦 DVD コピー中に、DVD Fab は読み込みエラーを検索したら、ユーザーに DVD Fab を再起動させ、PathPlayer で DVD を再度開かせます。以上の設定により、DVD Fab は今までどおりに DVD を速く開けます。コピープロセス中に読み込みエラーが頻繁に発生する場合、次のデフォルトオプション「常に PathPlayer を有効にする」で時間を節約できます。



常に PathPlayer を有効にする（デフォルト）：PathPlayer の改善及びスキャン時間の減少によって、これはデフォルトオプションとなります。このオプションにより、DVDFab はオリジナルディスクの詳細情報をチェックできます。そして、より良い、より信頼性の高いバックアップ・コピーができます。もちろん、必要に応じて他の 2 つのオプション（上記）を選択することも出来ます。「フルディスク」モードで「ヘジャンプする」ナビゲーション機能を有効にするには、PathPlayer は必ず有効しなければなりません。

ナビゲーション（DVD メニューを残す必要があり）：この機能によって、ユーザーは DVD の再生順番（トップメニューまたは本編から再生）を決められ、不要な PGC を除去できます。

BOV (Button Over Video) をスキャン：Button Over Video (BOV) は最近の DVD に良く見られる機能です。基本的には、BOV は本編再生中に表示される特典映像などにジャンプするための「ボタン」を検出するために用意されています。マトリクス of 白いウサギの特徴は良い例です。他には、バンビ 2、スチュアート・リトル 2、スパイダーマンやメン・イン・ブラック 2 があります。

300 秒未満はスキップ：DVDFab は BOVs の小さい VOBSs をスキャンします。VOB ファイルにボタン

を含めない部分をスキャンする時間を無駄にしないよう、DVDFab は平均持続時間より小さいセルだけをスキャンします。初期設定では、BOVs にスキャンされるセルの最大持続時間を調整することができます。デフォルト値が「300」ですけど、それは 5 分のセル時間です。

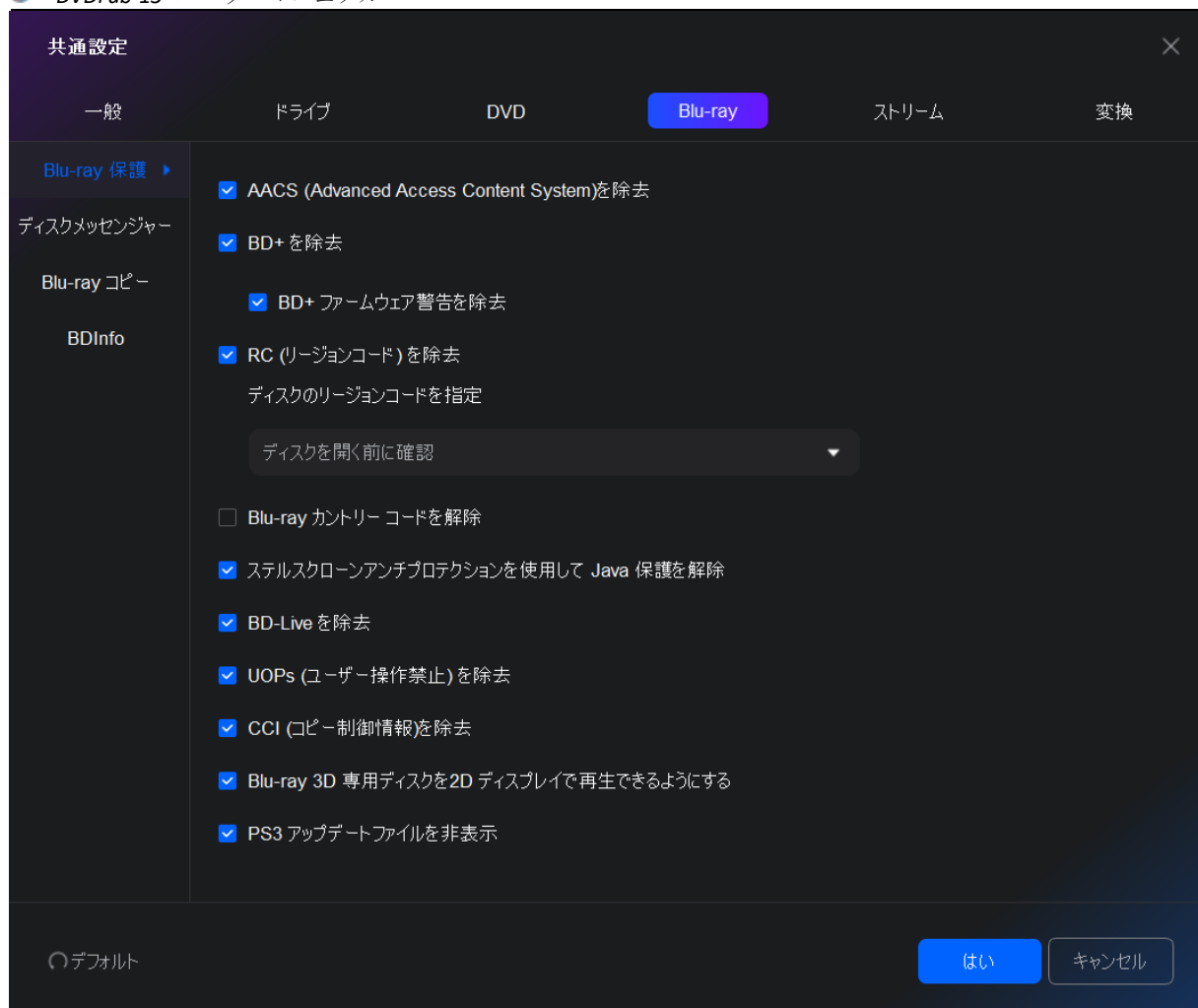
30 個の VOBUs を、個々にスキャン：選択したセル内で 1 VOBUs 毎にあらゆる VOBUs をスキャンします（最も遅いですが一番安全）。セル内の一部の VOBUs をバイパスするには、より高い数値を設定してください。いずれにしても、安全のため、VTS に含まれるあらゆるセルの最初と最後の VOBUs がスキャンされます。テストによって、デフォルト設定は 30 で最適です。この設定では、30 VOBUs 毎に最初の VOBUs から最後の VOBUs までにスキャンします。デフォルト値が「30」ですけど、それは約ビデオの 15 秒です。

1 セル内の BOV をまとめてチェック：このチェックボックスにチェックを入れたら、あるセル内でボタンを 1 つ見つけた場合に、PathPlayer は別の BOVs をチェックします。これはたまに（イースター・エッグのような）特種ディスクで見つかります。このより詳細な分析は余分の時間がかかりますから、PathPlayer の分析を速くするにはデフォルトに設定しません。必要に応じて、このチェックボックスにチェックを入れて以上の機能を有効にすればいいです。

7.4 Blu-ray

7.4.1 Blu-ray 保護

「AACs を除去」「BD+を除去」「RC を除去」「BD+Live を除去」と「UOPs を除去」オプションの有効を確保してください。そうでなければ、コピーガードが付いているソースディスクにアクセスできません。



AACS (Advanced Access Content System) を除去 : Advanced Access Content System (AACS) はコンテンツ配信及びデジタル著作権管理のための規格として、次世代の光ディスクや DVD のコピーやアクセスを制限します。Advanced Access Content System (AACS) は 2005 年 4 月に正式リリースされ、この規格がすでに HD DVD や Blu-ray ディスク (BD) のアクセス制限方式として採用されています。

BD+/ BD+ファームウェア警告を除去 : BD+は Blu-ray ディスクのデジタル著作権管理システムのコンポーネントで、Cryptography Research Inc の自己防御デジタルコンテンツコンセプトに基づいて開発されました。

RC (リージョンコード) を除去 : Blu-ray ディスクはデジタル的に「リージョンコード」 (A、B または C、場合によって 1、2、または 3 と呼ぶ) で暗号化されます。そして、Blu-ray 再生機のリージョンコードと一致する場合、上記の Blu-ray ディスクが再生できます。

BD-Live を除去 : 一部の BD-Live コンテンツは AACS 保護が付いて、観賞するバックアップディスクは保護を解除されません。

UOPs (ユーザー操作禁止) を除去 : Blu-ray を再生するときの禁止マークまたは著作権侵害の警告を除去します。

CCI (コピー制御情報) を除去 : デジタルテレビのストリームに含まれる 2 バイトのフラグです。それによって、内容の所有者とケーブルテレビの運営商に内容のコピーする方法を指定することができます。CCI は 1998 年に DTCP に 5C コピープロテクションの一部として考案されますが、後 FCCs

Plug の一部として定義され、2003 年に Playagreement の一部になりました。

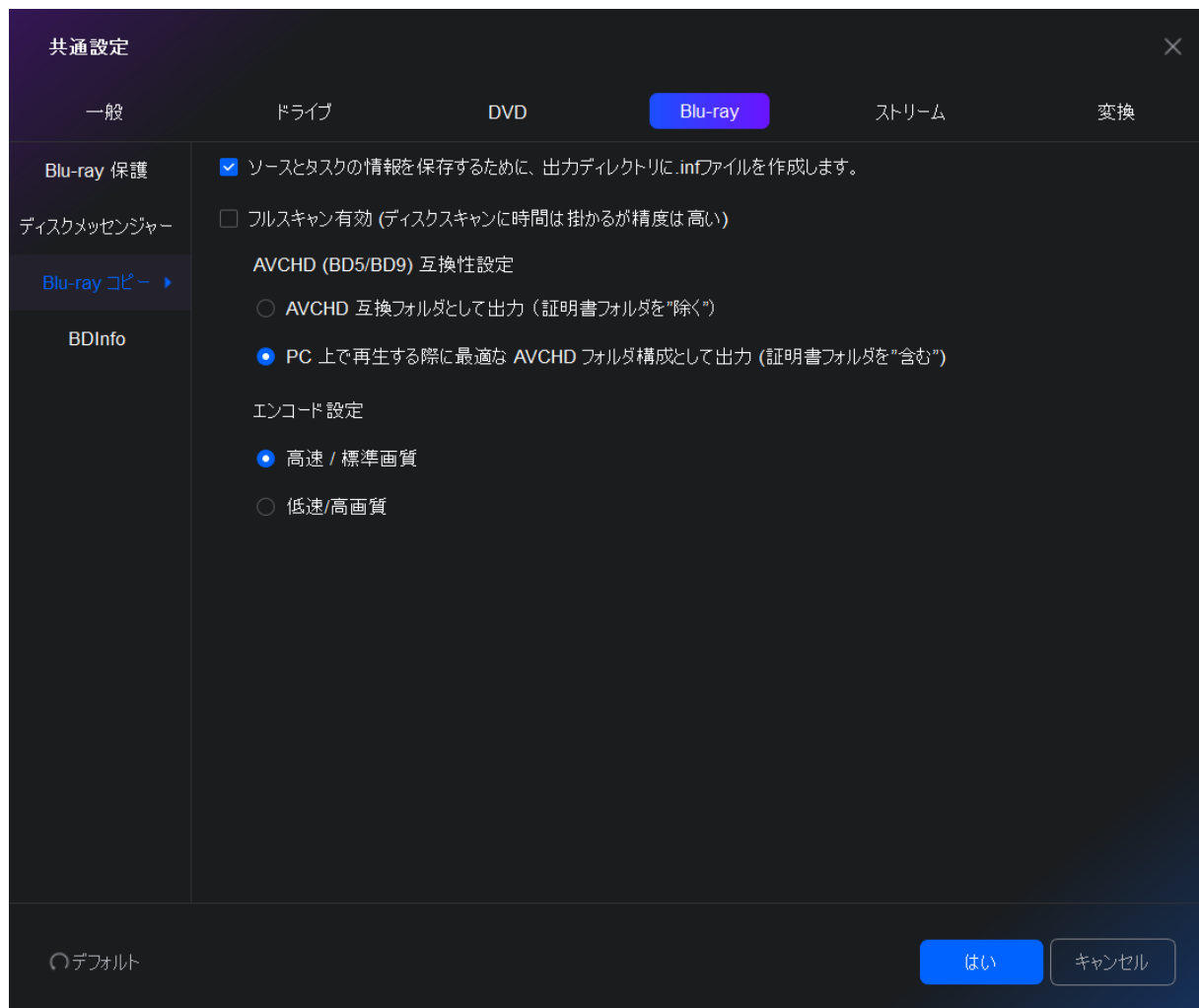
PS3 アップデートファイルを非表示：ソースを読み込んだ後、Blu-ray の保護が除去されたので、出力ファイルを再生するには、PS3 のファームウェアを更新する必要があります。それで、このオプションを有効にすることを推奨します。

7.4.2 ディスクメッセンジャー

サポートされていないコピーガードが付いているブルーレイ/4K UHD Blu-ray に対応できるようになると、すぐにメッセージで通知するオプションです。



7.4.3 Blu-ray コピー



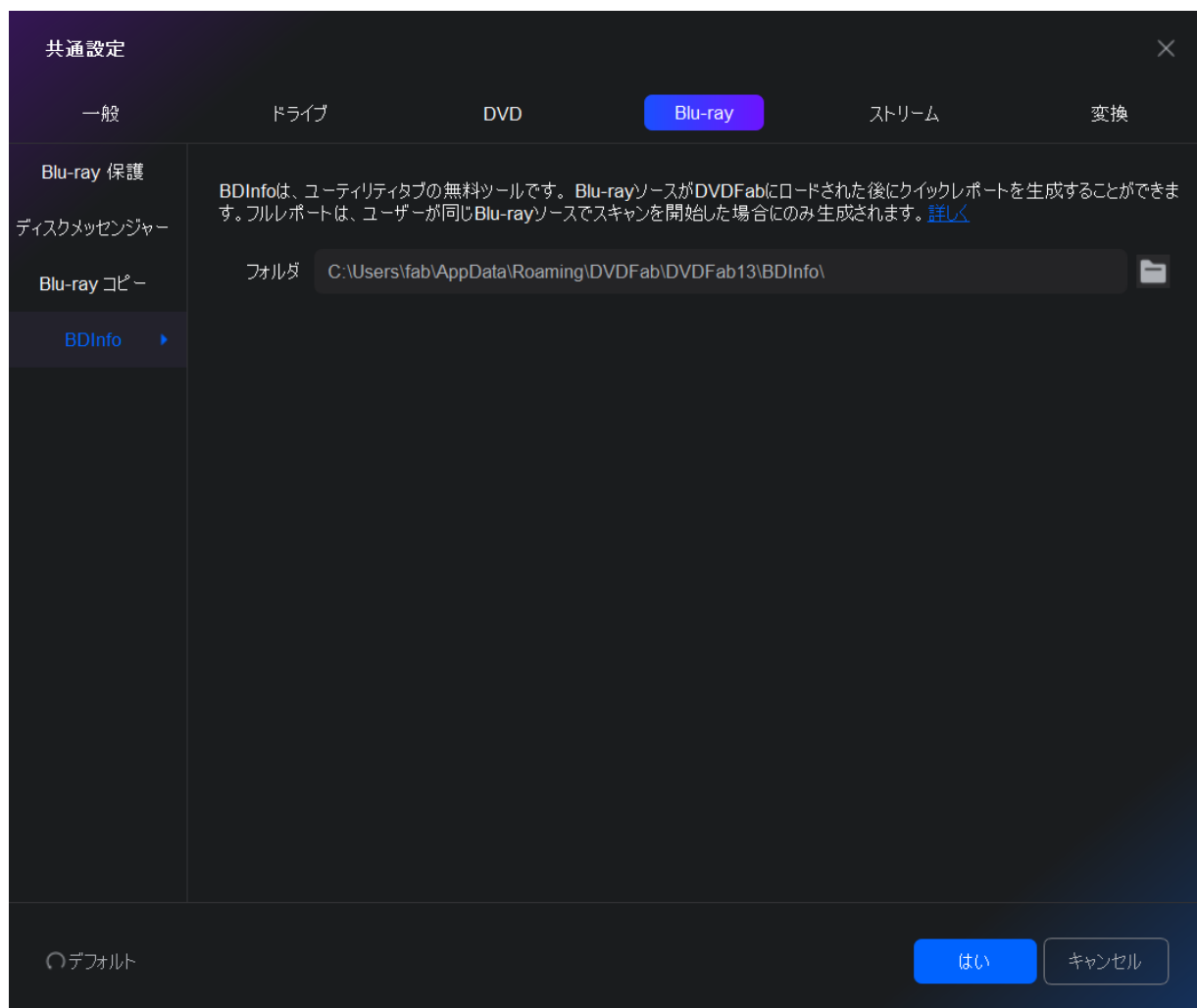
フルスキャン有効：スキャンのロジックはフルディスクの 10% だけをチェックしますから、スキャン結果は非常に正確ではありません。完璧かつ正確な結果を取得したい場合、以上のフルスキャン機能を有効にしてください。

AVCHD (BD5/BDMV) 互換性設定：AVCHD 互換フォルダとして出力（証明書フォルダを除く）：スタンドアローンプレイヤーでリッピングしたディスクを再生したら、このラジオボタンを有効にしてください。

PC 上で再生する際に最適な AVCHD フォルダ構成として出力（証明書フォルダを含む）：ソフトウェアプレイヤーでリッピングしたディスクを再生するには、このラジオボタンを有効にしてください。

エンコード設定：お好みによって、高速/標準画質または低速/高画質に設定できます。

7.4.4 BDInfo



Blu-ray 情報はディスクのサイズ、プレイリストの内容、ストリームのコーデックとビットレートの詳細情報などを含めて、Blu-ray ディスクのビデオとオーディオの技術仕様です。

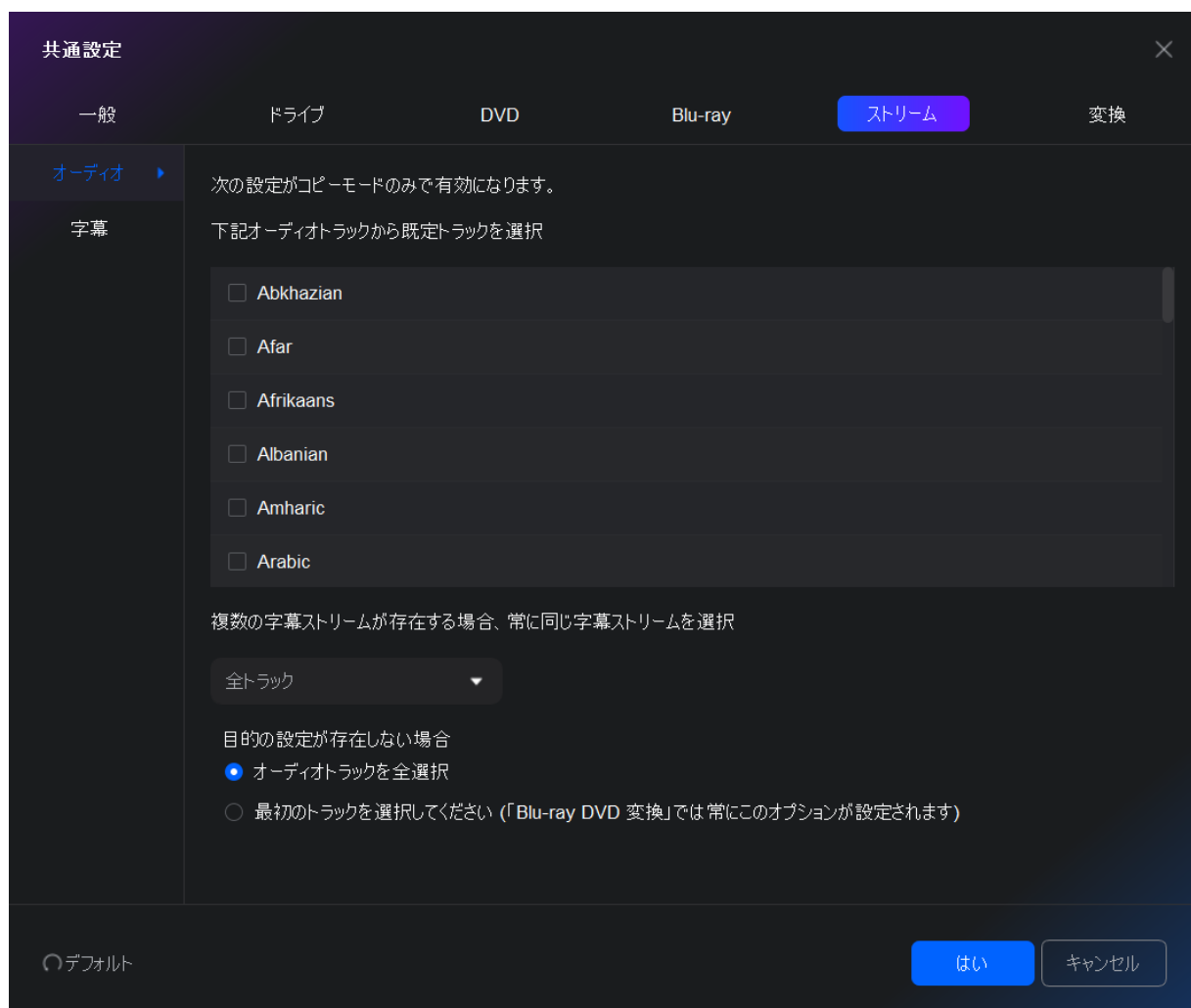
なぜ BDInfo レポートが必要なのですか？

Blu-ray のバックアッププロセスが完了すると、ユーザーはバックアップした Blu-ray タイトルのビデオとオーディオのコーデック、ビットレートなどの詳細情報を知りたい場合があります。サードパーティーツールでそれをチェックできますが、ディスクを解析するには時間がかかるので、ユーザーにとって不便です。DVDFab BDInfo 機能によって、BD info の収集時間が大幅に短くなります。

7.5 ストリーム

このオプションは、ソースを分析した後、DVDFab 13 はどうやってオーディオトラックと字幕ストリームを予め選択するかを明らかにします。

7.5.1 オーディオ



DVDFab は、言語またはオーディオ・フォーマットに基づいて、オーディオトラックを設定することができます。オーディオトラックは DVD ディスクによって異なるので、既定トラックには目的のオーディオを含めることを確認してください。

7.5.2 字幕

特定の言語に基づいて、DVDFab は字幕を予め選択することができます。解説や他のおまけのフィ

ーチャーではなく、映画本編の字幕のみを選択することを確認してください。「以下の字幕から選択する」オプションで予め選択した字幕を変更することができます。また字幕を予め選択したくない場合、字幕画面の一番上におけるオプションにチェックを入れてください。

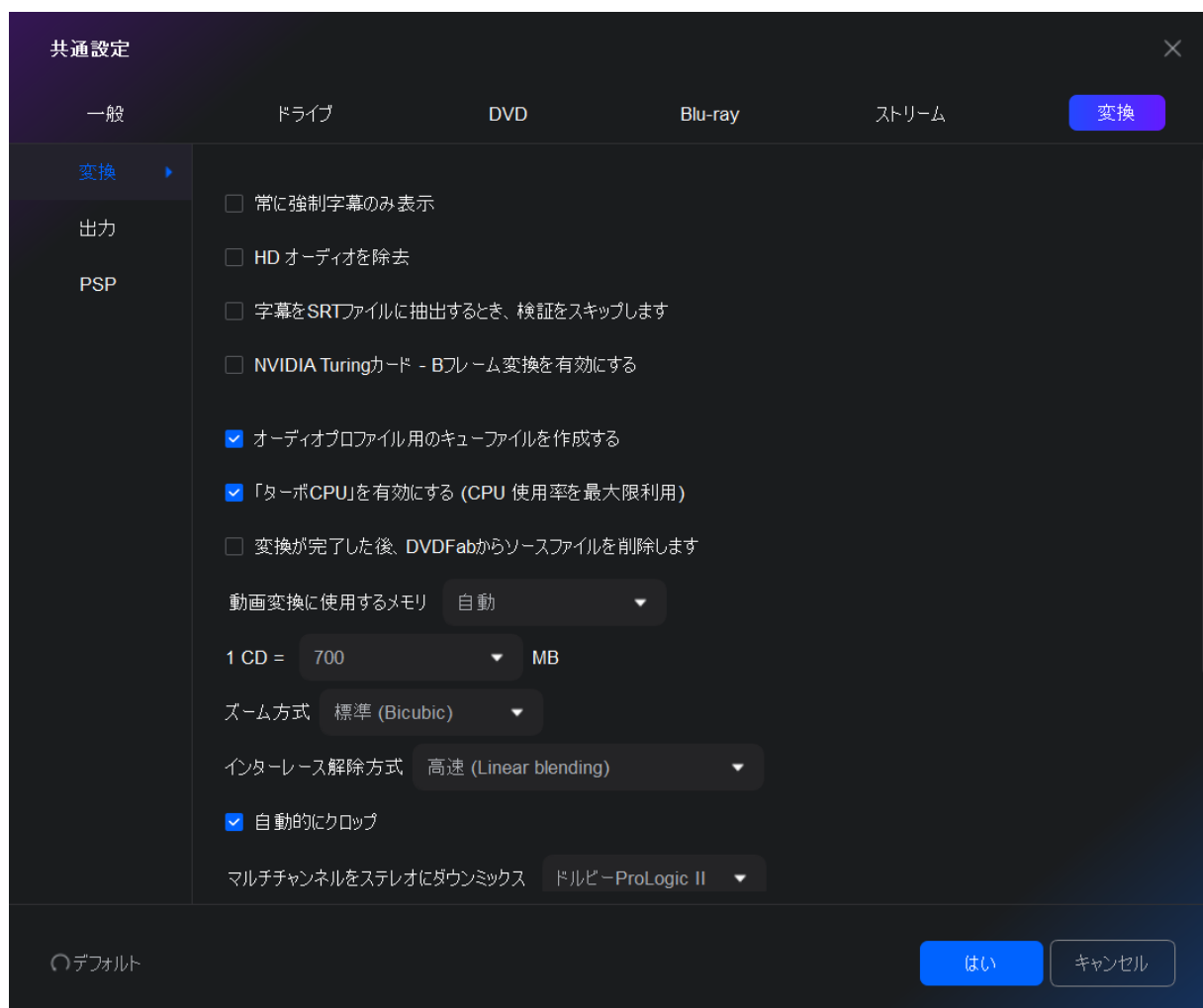
7.6 変換

7.6.1 変換

このページで DVD/Blu-ray リッピングに適用する幾つかの設定を紹介いたします。

常に強制字幕のみ表示：強制字幕とは、視聴者が理解すべきコミュニケーションや別言語を明確にする画面上に表示されるテキストのことです。また、吹き替えやローカライズされた音声には含まれない会話、文字のグラフィックスや地名・人物の ID などを明確にする際にも使われます。「ターボ CPU」を有効にする（CPU 使用率を最大限利用）：「ターボ CPU」とは、タスクの優先度を再配置して、重要なタスクを最優先で処理する高速化ツールです。

動画変換に使用するメモリ：PC のメモリの利用方式に 5 つのオプションを提供：自動、高速、標準、高品質、最高。普通には、「自動」はソース及び現在の設定によって、PC のメモリ使用量を調整することができるので、最適で一番推薦されます。「高速」を選択したら、通常より数倍速い速度でプロセスを処理できますが、ソースの品質に劣る動画ファイルを出力します。「高品質」を選択したら、高品質の動画ファイルを入手できますが、処理速度が遅くなります。「標準」を選択したら、処理速度と出力ファイルの品質はともに保証されます。また「最高」が最高のスピードを提供されないこともありますから、どうかご注意ください。各 PC システムが違いますから、各設定を試してみてください。



CD サイズ：変換する際、作成されるファイルは目標のスペースに合うように、CD のサイズをカスタマイズします。

ズーム方式：このオプションで3つの選択を提供して、動画をズームイン/ズームアウトします。すなわち、低解像度ビデオから高精細度ビデオへズームインして、または高精細度ビデオから低解像度ビデオへズームアウトします。「高速」を選択したら、通常より数倍速い速度でプロセスを処理できますが、ソースの品質に劣る動画ファイルを出力します。「標準」を選択したら、処理速度と出力ファイルの品質はともに保証されます。「高品質」を選択したら、高品質の動画ファイルを入手できますが、処理速度が遅くなります。

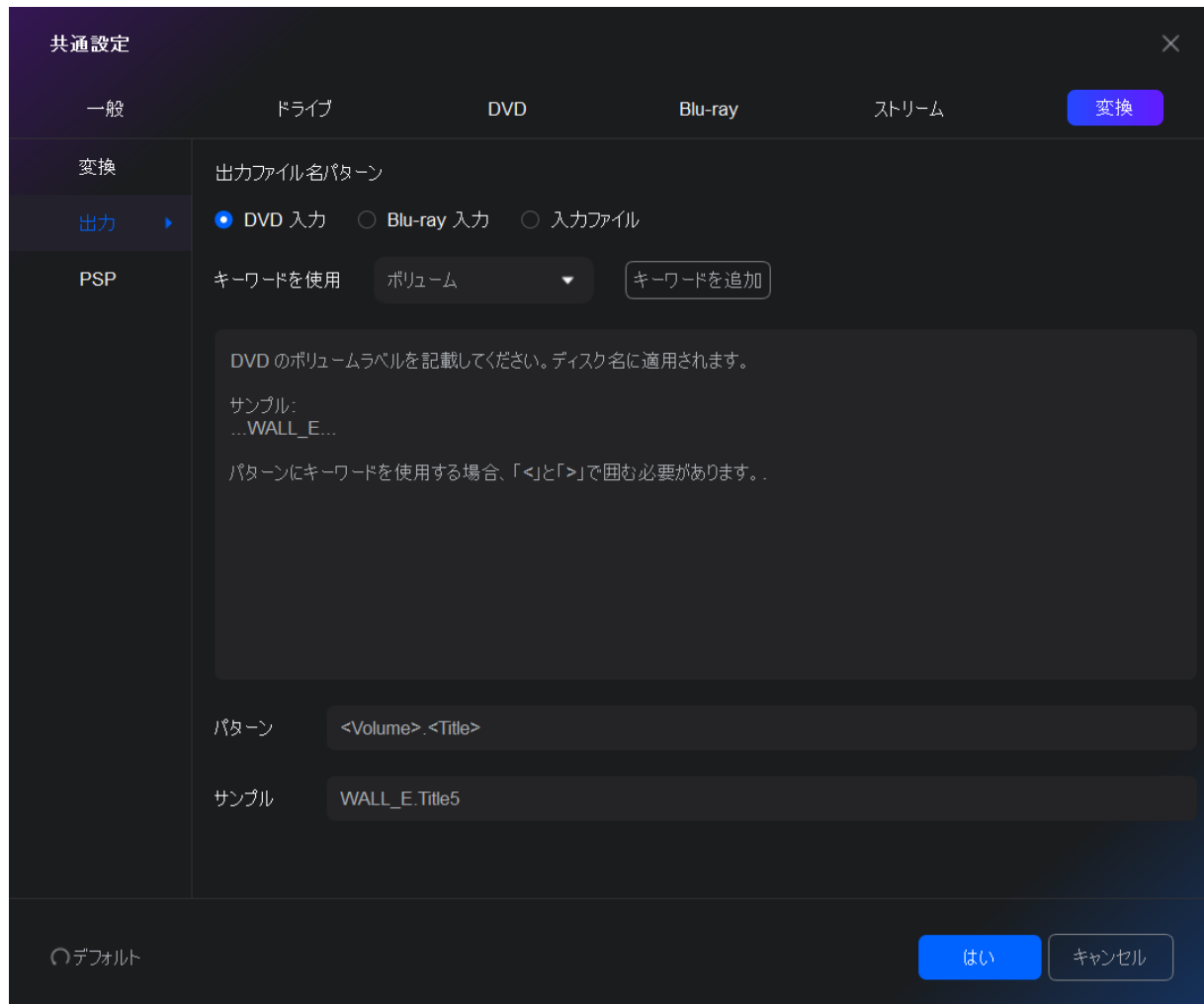
自動的にクロップ：このチェックボックスによって、クロップ機能をデフォルトに有効または無効にすることが出来ます。もちろん、変換を行う時にクロップ設定ページにおけるボタンを使って上記の機能を手動的に設定できます。

マルチチャンネルをステレオにダウンミックス：ステレオ、ドルビー ProLogic II とドルビーサラウンド ProLogic の間で1つのステレオを選択します。

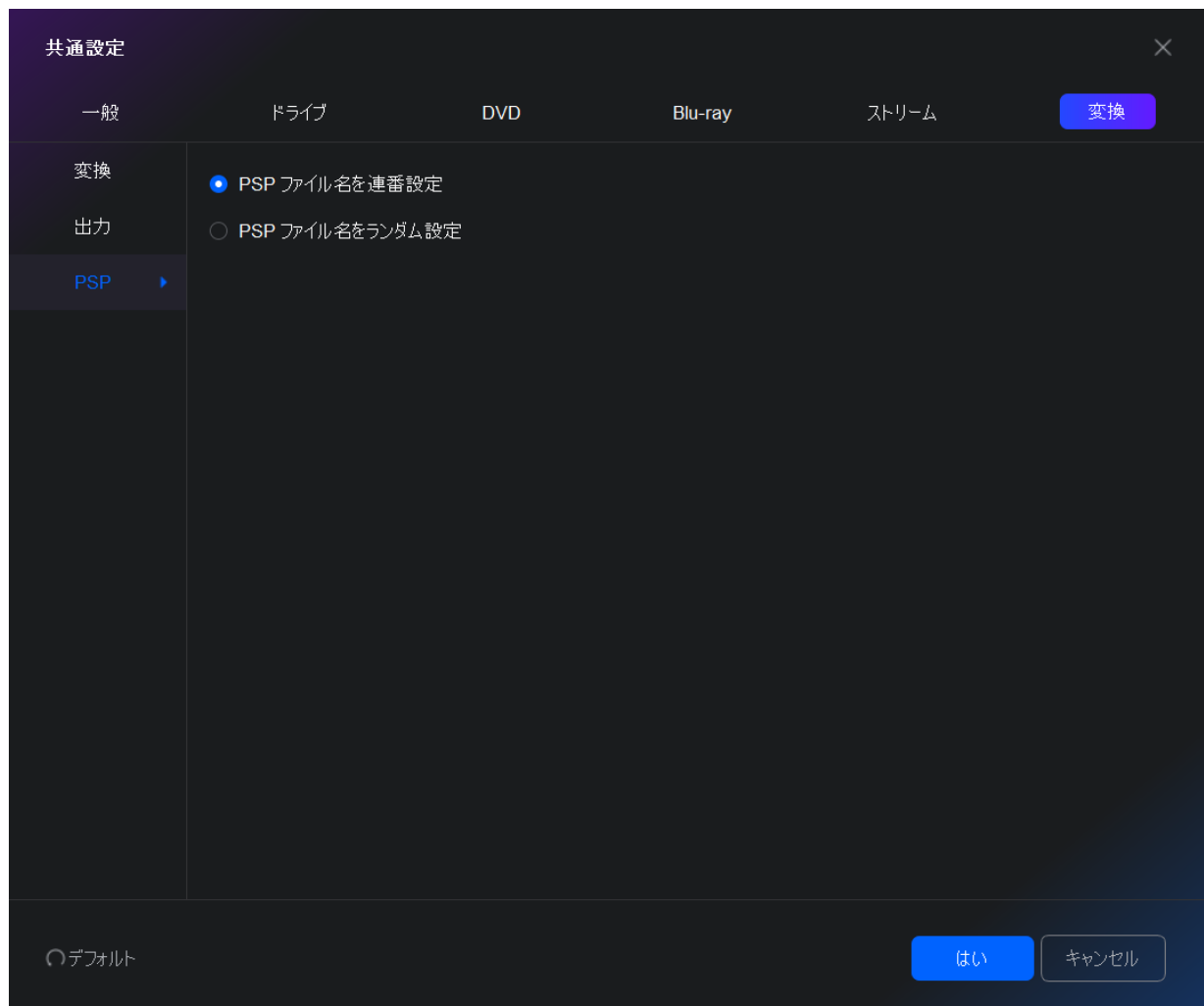
デフォルトフレームレート/オーディオ・チャンネル：「入力元と同じ」、または「プロファイルに指定」に設定してください。

7.6.2 出力

DVD ソース、ブルーレイソース、ファイルソースに基づいて、出力ファイルの命名やキーワードの操作方法を定義します。



7.6.3 PSP



このページでは、PSP ファイル名を連番にまたランダムに作成する方法を選択できます。「共通設定」画面のボトムにおける「デフォルト」ボタンをクリックすれば、全ての設定は工場出荷時の設定に戻ってきます。

8. ユーザーマニュアルの更新について

DVDFab.cn は、ユーザー及び顧客に事前通知なしに、必要に応じてユーザーマニュアルを変更または更新する権利を留保します。